

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

## 入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8120

|  |  |                   |
|--|--|-------------------|
| 件名   | 下今泉コミュニティセンター外装改修工事  |                   |
| 履行場所   | 海老名市下今泉一丁目 17 番 55 号   |                   |
| 工期   | 令和 8 年 6 月 17 日～令和 9 年 1 月 29 日 (227 日)  |                   |
| 工事の内容等   | 別紙 仕様書等 のとおり   |                   |
| 予定価格   | 84,634,000 円 (税込)  | 76,940,000 円 (税抜) |
| 最低制限価格   | 有り (開札後算定型)<br>詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。  |                   |
| 落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (70%) 未満の場合<br>※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。 | <p>低入札履行確認調査を実施します。詳細は低入札による履行確認調査取扱基準を参照してください。</p> <p><b>契約締結にあたっての制限等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 技術者と現場代理人の兼務不可<br/>※前年度の工事評定平均が「B (75 点)」以上である場合は除く。</li> <li>○ 技術者及び現場代理人の他案件 (本市入札案件) との兼任不可<br/>※技術者等の兼任制限が解除されている場合でも不可</li> <li>○ 前払金の制限 (金額上限、中間前払金の制限など)<br/>契約金額の 20% 以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限りませす。)<br/>※前払金の上限金額は 5,000 万円以下。中間前払金の支払いはありません。</li> </ul> <p><b>契約保証</b><br/>契約金額の 30% 以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。<br/>※現金納付及び実績による免除はありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 金融機関又は保証事業会社の保証</li> <li>(イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド)</li> <li>(ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)</li> </ul> |                   |
| 入札方法等  | 条件付一般競争入札 (電子入札)   |                   |
| 質疑 (仕様等に関する事項)   | 所定の書式により、FAX で受け付けます。<br>電子入札システムの機能は使用しないでください。   |                   |

|                 |   |  |   |
|-----------------|---|--|---|
| 参加条件            | 営業種目  | 020 建築一式 又は 170 塗装<br>経審 - 点以上 - 点未満   | ○下請契約の請負代金の合計の額が 5 千万円 (建築一式工事の場合は 8 千万円) 以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。<br>併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。 |
|                 | 発注区分<br>詳細は入札公告で確認してください。   | 第 4 区分   | 第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。  |
|                 | その他の要件  | 告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く<br>本市発注の建築一式又は塗装工事において、過去 5 年間、工事評定で 6 5 点未満の工事が無いこと。 |   |
|                 | 落札件数制限  | なし   |   |
| 配置技術者等の兼任について   | 本案件に配置する主任 (監理) 技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。                        |  |   |
| 事前提出書類 (システム添付) | 参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。<br>ファイルは一つにまとめてください。<br>○告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入してい |  |   |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>ることを証する書類の写し。(次の(1)～(3)のいずれか)</p> <p>(1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書(経営事項審査)の写し<br/> <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u></p> <p>(2) (同通知書発行後に社会保険に加入した場合)健康保険、厚生年金保険及び労働(雇用)保険料の領収書の写し</p> <p>(3) (法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書</p> |
| <p><b>入札時提出</b><br/>(システム添付)</p>                 | <p><b>○入札金額積算内訳書</b><br/> 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。<u>システムへはPDF化して添付してください。</u></p>   |
| <p><b>落札候補者が提出する書類</b><br/>(FAX046-232-6574)</p> | <p>開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。<br/> (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○配置技術者等に関する書類</li> <li>○建設業許可の確認できる書類</li> </ul>   |

下今泉コミュニティセンター外装改修工事


内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 下今泉コミュニティセンター外装改修工事
2. 工 事 場 所 海老名市下今泉一丁目17番55号
3. 工 事 概 要 下今泉コミュニティセンターの経年劣化に伴い、外装、防水改修工事等を行うもの。  
 ■ 工事内容
  - ・直接仮設工事
  - ・屋根改修工事(フッ素樹脂塗装、ウレタン塗膜防水等)
  - ・防水改修工事(塗膜防水、改修用ト<sup>レ</sup>等)
  - ・外壁改修工事(ひび割れ補修、爆裂部補修、RC保護塗料、タイル面外壁複合改修等)
  - ・建具改修工事(排煙OP改修、シーリング等)
  - ・塗装改修工事(DP塗装、EP塗装、フッ素系樹脂塗装等)
  - ・その他改修工事(照明改修等)
  - ・発生材処理
4. 工 事 期 間 令和8年6月17日 から 令和9年1月29日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする  
 (1) 設 計 図 ..... 34 枚  
 (2) 内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) ..... 5 枚
6. 数 量 書 (1) 数 量 書 ..... 14 枚  
 ※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その他の事項

| 項 目               | 適 用  | 内 容  | 備 考                       |
|-------------------|--|------|---------------------------|
| <b>(1) 事業区分</b>   |  |      |                           |
| ①事業区分             | <input type="checkbox"/> 補助事業<br><input checked="" type="checkbox"/> 市単事業  |      |                           |
| <b>(2) 工事監理体制</b> |  |      |                           |
| ②工事監理体制           | <input checked="" type="checkbox"/> 市担当者<br><input type="checkbox"/> 外部委託者 |      |                           |
| <b>(3) 工程関係</b>   |  |      |                           |
| ①工期内施設利用          | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無           |      | 安全対策を施し、各関係者の安全確保を図ること    |
| ②関連工事、その他工事       | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無           |      |                           |
| ③施工時期の制限          | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無           |      | 日曜、祝日は原則休工とする             |
| ④施工時間の制限          | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無           |      | 施設運営に支障のないよう留意すること        |
| ⑤協議未成立事項          | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無           | 景観条例 | 監理者の指示のもと、色見本板等の作成に協力すること |

| 項目  | 適用   | 内容等                 | 備考   |
|---|--|---------------------|--|
| <b>(4) 仮設関係</b>                           |  |                     |  |
| ①仮設計画                                     | ■ 有 □ 無  | 図示<br>(仮設計画図による)    | 受注者において、発注図の仮設計画図を参考に作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること            |
| ②交通誘導員                                    | ■ 有 □ 無  |                     |  |
| ③工事用電力、水の利用                               | □ 有 ■ 無  | 受注者対応               |  |
| ④濁水・湧水処理における特別な対策等                        | □ 有 ■ 無  |                     |  |
| <b>(5) 支給品</b>                            |  |                     |  |
| ①支給品について                                  | □ 有 ■ 無  |                     |  |
| <b>(6) 建設副産物関係</b>                        |  |                     |  |
| ①建設発生土                                    | □ 有 ■ 無  |                     |  |
| ②建設副産物<br>建設廃棄物                           | ■ 有 □ 無  | コンクリート、<br>安定型混合廃棄物 |  |
| ③その他<br>(特別産業廃棄物等)                        | □ 有 ■ 無  |                     |  |
| <b>(7) 各種調査、使用制限</b>                      |  |                     |  |
| ①各種調査                                     | ■ 有 □ 無  | 特記仕様書による            | 室内空气中化学物質濃度測定  |
| ②使用制限<br>関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること | ■ 有 □ 無  | 揮発性有機化合物等           | 本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること<br>(F☆☆☆☆使用) |
| <b>(8) 現場対応</b>                           |  |                     |  |
| ①現場照査等                                    | 事前調査を十分に行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に監理受託者及び市監督員と協議し、確認をとること  |                     |  |
| ②公衆災害                                     | 本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること  |                     |  |
| ③原形復旧                                     | 工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること  |                     |  |
| <b>(9) その他</b>                            |  |                     |  |
| ①適用基準等                                    | ■ 海老名市ホームページ「海老名市公共工事共通事項書」適用図書による<br>□  |                     |  |
| ②工事完成図書                                   | ■ 海老名市ホームページ-検査担当からのお知らせ<br>「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる<br>■ 海老名市ホームページ-営繕課担当事務<br>「海老名市営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による |                     |  |
| ③海老名環境マネジメントシステム                          | 市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること             |                     |  |
| ④法定外の労災保険の加入                              | 本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること                                    |                     |  |
| ⑤使用単価                                     | 令和8年3月から適用する公共工事設計労務単価（国土交通省）を適用して積算している   |                     |  |

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

**環境要素一覧表**

| 大分類               | 中分類  | 小分類  |
|-------------------|--|--|
| 1 地域の自然環境・<br>景観  | (1)緑   | ①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑                          |
|                   |  | ②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑           |
|                   | (2)地形・地質   | その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系                      |
|                   | (3)水辺  | 河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系                     |
|                   | (4)動植物   | 現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物                 |
|                   | (5)歴史的遺産   | ①地表に存在する文化財、遺跡等                              |
| ②埋蔵文化財            |  |  |
| (6)景観             | ①その土地の現在の景観  |  |
|                   | ②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観                             |  |
|                   | ③道路等、都市基盤施設がもたらす景観                                 |  |
| 2 地球環境            | (1)資源  | ①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源                           |
|                   |  | ②木材等の森林資源                                    |
|                   | (2)大気  | ①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境   |
|                   |  | ②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境 |
|                   |  | ③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境         |
|                   | (3)水質  | ①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系                 |
|                   |  | ②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系                       |
| ③土木工事により影響を受ける地下水 |  |  |
| (4)土壌             | 畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面                        |  |
| (5)建設副産物          | ①排出土   |  |
|                   | ②コンクリートガラ  |  |
|                   | ③アスファルトガラ  |  |
|                   | ④伐採材   |  |
|                   | ⑤まだ使用可能な製品   |  |
|                   | ⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず                                |  |
| ⑦不要木材             |  |  |
| ⑧PCB等の毒性物質        |  |  |
| ⑨その他の建設廃材         |  |  |
| (6)熱帯林            | コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源                        |  |
| 3 生活環境            | (1)騒音  | ①工事作業機械の稼働による騒音                              |
|                   |  | ②工事用車両走行による騒音                                |
|                   |  | ③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音                     |
|                   |  | ④施設の空調機等電気・機械設備の騒音                           |
|                   | (2)振動  | ①工事作業機械の稼働による振動                              |
|                   | ②工事用車両走行による振動                                      |  |
|                   | (3)悪臭  | しゅんせつ土等の悪臭                                   |
|                   | (4)電波障害  | 大規模建築物による電波受信状態への影響                          |
| (5)日照障害           | 大規模建築物による日影時間への影響                                  |  |
| (6)地域生活環境         | ①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境 |  |
|                   | ②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断                          |  |
|                   | ③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境     |  |
|                   | ④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性                 |  |
|                   | ⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性                           |  |

□ 設計・施工時に配慮する事項

### 3. 建物建築・改修工事

| 作業          | 配慮事項                                  | 環境要素                            |
|-------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 工事全体        | 周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。   | 3-(1)-①②<br>3-(2)-①②            |
| 掘削          | 排出土の発生を抑える設計を行う。                      | 2-(5)-①                         |
| 搬出土処理       | 極力現場内での利用を図る。                         | 2-(5)-①                         |
|             | 搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。               | 2-(5)-①                         |
|             | 排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。               | 2-(5)-①                         |
| 地業          | 砂利地業では再生砕石を使用する。                      | 2-(5)-②③                        |
| 型枠          | 鋼製型枠の使用を検討する。                         | 2-(6)                           |
| 鉄骨・鉄筋       | 切りくず等のリサイクルに努める。                      | 2-(5)-⑥                         |
| 金属類         | 切りくず等のリサイクルに努める。                      | 2-(5)-⑥                         |
| 木材          | 集成材の使用を検討する。                          | 2-(1)-②                         |
| 雨水排水        | 雨水の集水桝に浸透型を使用する。                      | 2-(3)-③                         |
| 内装          | 石膏ボードはリサイクル製品を使用しない（廃棄処分時に有害物質が発生する）。 | 2-(5)-⑧                         |
|             | 壁紙等はリサイクル製品を使用する。                     | 2-(1)-②                         |
|             | ホルムアルデヒド等の低使用製品を使用する。                 | 2-(5)-⑧                         |
| 断熱          | 冷暖房施設の省エネのため、断熱構造とする。                 | 2-(1)-①<br>2-(2)-③              |
| 工事作業機械・車両運行 | 低騒音・低振動型作業機械を使用する。                    | 3-(1)-①                         |
|             | 排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。    | 2-(2)-②                         |
|             | 周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。            | 3-(1)-①②<br>3-(2)-①②<br>3-(6)-⑤ |
|             | 道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。  | 3-(6)-⑤                         |
|             | 工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。            | 2-(2)-②<br>3-(1)-①              |

令和8年度

# 数量書

工事名称 下今泉コミュニティセンター外装改修工事

工事場所 海老名市下今泉一丁目17番55号

工期 令和8年6月17日から令和9年1月29日まで

工事概要 下今泉コミュニティセンターの経年劣化に伴い、外装、防水改修工事等を行うもの。

## ■ 工事内容

- ・直接仮設工事
- ・屋根改修工事(フッ素樹脂塗装、ウレタン塗膜防水等)
- ・防水改修工事(塗膜防水、改修用ドリル等)
- ・外壁改修工事(ひび割れ補修、爆裂部補修、RC保護塗料、タイル面外壁複合改修等)
- ・建具改修工事(排煙OP改修、シーリング等)
- ・塗装改修工事(DP塗装、EP塗装、フッ素系樹脂塗装等)
- ・その他改修工事(照明改修等)
- ・発生材処理

| 名 称     | 数 量 | 単 位 | 金 額 | 備 考       |
|---------|-----|-----|-----|-----------|
| 直接工事費   |     |     |     |           |
| 建築工事    | 1   | 式   |     |           |
| 計       |     |     |     |           |
| 共通費     |     |     |     |           |
| 共通仮設費   | 1   | 式   |     |           |
| 現場管理費   | 1   | 式   |     |           |
| 一般管理費等  | 1   | 式   |     |           |
| 計       |     |     |     |           |
|         |     |     |     |           |
| 工事価格    | 1   | 式   |     |           |
| 消費税等相当額 | 1   | 式   |     | 消費税率 10 % |
| 工事費     | 1   | 式   |     |           |
|         |     |     |     |           |
|         |     |     |     |           |
|         |     |     |     |           |



















| 下今泉コミュニティセンター        |                   | 直接仮設 |                |     |     |            |
|----------------------|-------------------|------|----------------|-----|-----|------------|
| 名 称                  | 摘 要               | 数 量  | 単 位            | 単 価 | 金 額 | 備 考        |
| 養生                   |                   | 1    | 式              |     |     | 別紙 00-0001 |
| 養生<br>(屋上防水改修)       | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 655  | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 養生(外壁改修)             |                   | 368  | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 計                    |                   |      |                |     |     |            |
| 墨出し                  |                   | 1    | 式              |     |     | 別紙 00-0002 |
| 墨出し(外壁改修)            | タイル・モルタル塗替等 一般    | 656  | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 計                    |                   |      |                |     |     |            |
| 整理清掃後片付け             |                   | 1    | 式              |     |     | 別紙 00-0003 |
| 整理清掃後片付け<br>(屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 655  | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 整理清掃後片付け<br>(外壁改修)   |                   | 368  | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 計                    |                   |      |                |     |     |            |

建築工事 別紙明細

| 下今泉コミュニティセンター     |       | 直接仮設  |                |     |     |            |
|-------------------|-------|-------|----------------|-----|-----|------------|
| 名 称               | 摘 要   | 数 量   | 単 位            | 単 価 | 金 額 | 備 考        |
| 枠組本足場<br>(手摺先行方式) |       | 1     | 式              |     |     | 別紙 00-0004 |
| 枠組本足場<br>(手摺先行方式) |       | 1,826 | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 計                 |       |       |                |     |     |            |
| パノコニー足場           |       | 1     | 式              |     |     | 別紙 00-0005 |
| 枠組本足場<br>(手摺先行方式) |       | 83.9  | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 計                 |       |       |                |     |     |            |
| 安全手すり             |       | 1     | 式              |     |     | 別紙 00-0006 |
| 安全手すり             |       | 203   | m              |     |     |            |
| 計                 |       |       |                |     |     |            |
| 養生シート張り           |       | 1     | 式              |     |     | 別紙 00-0007 |
| 養生シート張り           | 防災 I類 | 1,910 | m <sup>2</sup> |     |     |            |
| 計                 |       |       |                |     |     |            |

| 下今泉コミュニティセンター                 |                  | 直接仮設  |                |    |    |            |
|-------------------------------|------------------|-------|----------------|----|----|------------|
| 名称                            | 摘要               | 数量    | 単位             | 単価 | 金額 | 備考         |
| 内部足場                          |                  | 1     | 式              |    |    | 別紙 00-0008 |
| 内部足場                          |                  | 25.1  | m <sup>2</sup> |    |    |            |
| 計                             |                  |       |                |    |    |            |
|                               |                  |       |                |    |    |            |
| 仮設材運搬                         |                  | 1     | 式              |    |    | 別紙 00-0009 |
| 仮設材運搬<br>(枠組本足場)<br>(手すり先行方式) | 建枠幅900(二枚布)      | 1,826 | m <sup>2</sup> |    |    |            |
| 仮設材運搬<br>(枠組本足場)<br>(手すり先行方式) | 建枠幅600           | 83.9  | m <sup>2</sup> |    |    |            |
| 仮設材運搬<br>(安全てすり)              | 枠組本足場用(手すり先行方式)  | 203   | m              |    |    |            |
| 仮設材運搬<br>(シート・柵類)             |                  | 1,910 | m <sup>2</sup> |    |    |            |
| 仮設材運搬<br>(内部仕上足場<br>簡易型移動式)   | 5.7m以上7.4m未満(4段) | 25.1  | m <sup>2</sup> |    |    |            |
| 計                             |                  |       |                |    |    |            |
|                               |                  |       |                |    |    |            |
|                               |                  |       |                |    |    |            |
|                               |                  |       |                |    |    |            |
|                               |                  |       |                |    |    |            |



# 下今泉コミュニティセンター外装改修工事

## ■ 図面リスト

| 図面番号 | 図面名称 (建築)              | 縮尺         | 整理番号 | 図面番号 | 図面名称 (建築)        | 縮尺    | 整理番号 |
|------|------------------------|------------|------|------|------------------|-------|------|
| A-00 | 表紙・図面リスト               | NS         |      | A-20 | 階段廻り立面詳細図        | 1/25  | 20   |
| A-01 | 建築工事改修特記仕様書 (1)        | NS         | 1    | A-21 | 建具キープラン図 (1)     | 1/100 | 21   |
| A-02 | 建築工事改修特記仕様書 (2)        | NS         | 2    | A-22 | 建具キープラン図 (2)     | 1/100 | 22   |
| A-03 | 建築工事改修特記仕様書 (3)        | NS         | 3    | A-23 | 建具姿図 (1)         | 1/50  | 23   |
| A-04 | 案内図・外部仕上表              | NS         | 4    | A-24 | 建具姿図 (2)         | 1/50  | 24   |
| A-05 | 配置図                    | 1/150      | 5    | A-25 | 防水改修詳細図 (1)      | NS    | 25   |
| A-06 | 1階平面図                  | 1/100      | 6    | A-26 | 防水改修詳細図 (2)      | NS    | 26   |
| A-07 | 2階平面図                  | 1/100      | 7    | A-27 | 外部機器・設備配管等 東側立面図 | 1/50  | 27   |
| A-08 | 屋上平面図                  | 1/100      | 8    | A-28 | 外部機器・設備配管等 南側立面図 | 1/50  | 28   |
| A-09 | 東側立面図                  | 1/50       | 9    | A-29 | 外部機器・設備配管等 西側立面図 | 1/50  | 29   |
| A-10 | 南側立面図、東側立面図            | 1/50       | 10   | A-30 | 外部機器・設備配管等 北側立面図 | 1/50  | 30   |
| A-11 | 西側立面図、池廻り北側立面図         | 1/50       | 11   | A-31 | 玄関庇 照明器具 電気図     | 1/100 | 31   |
| A-12 | 北側立面図、その他立面等           | 1/50       | 12   | A-32 | 仮設計画図 (参考図)      | 1/150 | 32   |
| A-13 | 北側通路壁 南西側ベンチ壁 立面図      | 1/50       | 13   | A-33 | 外部足場計画図 (参考図)    | 1/100 | 33   |
| A-14 | Y7・Y8通り、玄関庇廻り断面詳細図     | 1/25, 1/10 | 14   |      |                  |       |      |
| A-15 | X8通り、自転車置場廻り断面詳細図      | 1/25, 1/10 | 15   |      |                  |       |      |
| A-16 | X1通り、X4・X5通り、X8通り断面詳細図 | 1/25       | 16   |      |                  |       |      |
| A-17 | Y1通り、南側バルコニー廻り断面詳細図    | 1/25, 1/15 | 17   |      |                  |       |      |
| A-18 | Y5通り、Y7・Y8通り断面詳細図      | 1/25       | 18   |      |                  |       |      |
| A-19 | 階段廻り断面詳細図 部分詳細図        | 1/25, 1/10 | 19   |      |                  |       |      |





| ③ 防水改修工事        | ⑩ ルーフドレイン  | ※ 鋳鉄製縦型<br>※ アルミニウム製笠木<br>押出 250形<br>押出 300形<br>押出 350形<br>押出 150形<br>付属部品の材料、角各部並びに突当り部等の役物は、笠木本体製作所の仕様による。<br>表面処理<br>※ B-1種<br>※ B-2種   | ○改修用ドレイン<br>横型<br>押出 300形<br>押出 350形<br>押出 150形<br>付属部品の材料、角各部並びに突当り部等の役物は、笠木本体製作所の仕様による。<br>表面処理<br>※ B-1種<br>※ B-2種 | ④ 外壁改修工事 |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
|-----------------|--|--|---|----------|----|-------------|-------------|----------|---------------------------|---------------------------|-------|----------|--------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------|--|---|---|--|---------|
|                 | ⑪ 防水保証   | アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡しの日から10年間とし、施工業者との連名の保証書を提出する。<br>塗膜防水及びケイ酸質系塗布防水については、メーカー・防水業者が通常定めている期間として、作成し提出する。   |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ④ 外壁改修工事        | ① ひび割れ部改修  | ○コンクリート打放し仕上げ (4.3.4~6)<br><table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>材料</th> <th>ひび割れの幅 (mm)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> <tr> <td>※ シール工法</td> <td>※ パテ状エポキシ樹脂<br/>可とう性エポキシ樹脂</td> <td>0.2未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 樹脂注入工法 (自動低圧)</td> <td>※ 硬質形エポキシ樹脂<br/>軟質形エポキシ樹脂</td> <td>0.2~0.3未満<br/>0.3~0.5未満<br/>0.5~1.0未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ Uカットシール材充てん工法</td> <td>※ 可とう性エポキシ樹脂<br/>シーリング材PU-2<br/>可とう性エポキシ樹脂</td> <td>0.2~0.3未満<br/>0.3~0.5未満<br/>0.5~1.0未満<br/>1.0~1.5未満<br/>1.5~2.0未満</td> <td></td> </tr> </table> |   |          | 工法 | 材料          | ひび割れの幅 (mm) | 延べ長さ (m) | ※ シール工法                   | ※ パテ状エポキシ樹脂<br>可とう性エポキシ樹脂 | 0.2未満 |          | ※ 樹脂注入工法 (自動低圧)          | ※ 硬質形エポキシ樹脂<br>軟質形エポキシ樹脂            | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満 |                 | ※ Uカットシール材充てん工法                          | ※ 可とう性エポキシ樹脂<br>シーリング材PU-2<br>可とう性エポキシ樹脂                      | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満<br>1.0~1.5未満<br>1.5~2.0未満 |  | ⑤ 浮き部改修 |
|                 | 工法   | 材料   | ひび割れの幅 (mm)   | 延べ長さ (m) |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ※ シール工法         | ※ パテ状エポキシ樹脂<br>可とう性エポキシ樹脂  | 0.2未満  |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ※ 樹脂注入工法 (自動低圧) | ※ 硬質形エポキシ樹脂<br>軟質形エポキシ樹脂   | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満  |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ※ Uカットシール材充てん工法 | ※ 可とう性エポキシ樹脂<br>シーリング材PU-2<br>可とう性エポキシ樹脂   | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満<br>1.0~1.5未満<br>1.5~2.0未満  |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ② 欠損部改修         | ○モルタル塗り仕上げ (4.4.5~7)<br><table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>材料</th> <th>ひび割れの幅 (mm)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> <tr> <td>※ シール工法</td> <td>※ パテ状エポキシ樹脂<br/>可とう性エポキシ樹脂</td> <td>0.2未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 樹脂注入工法</td> <td>※ 硬質形エポキシ樹脂<br/>軟質形エポキシ樹脂</td> <td>0.2~0.3未満<br/>0.3~0.5未満<br/>0.5~1.0未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ Uカットシール材充てん工法</td> <td>※ 可とう性エポキシ樹脂<br/>シーリング材PU-2<br/>可とう性エポキシ樹脂</td> <td>0.2~0.3未満<br/>0.3~0.5未満<br/>0.5~1.0未満<br/>1.0~1.5未満<br/>1.5~2.0未満</td> <td></td> </tr> </table> |  |   | 工法       | 材料 | ひび割れの幅 (mm) | 延べ長さ (m)    | ※ シール工法  | ※ パテ状エポキシ樹脂<br>可とう性エポキシ樹脂 | 0.2未満                     |       | ※ 樹脂注入工法 | ※ 硬質形エポキシ樹脂<br>軟質形エポキシ樹脂 | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満 |                                     | ※ Uカットシール材充てん工法 | ※ 可とう性エポキシ樹脂<br>シーリング材PU-2<br>可とう性エポキシ樹脂 | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満<br>1.0~1.5未満<br>1.5~2.0未満 |   |  |         |
| 工法              | 材料   | ひび割れの幅 (mm)  | 延べ長さ (m)  |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ※ シール工法         | ※ パテ状エポキシ樹脂<br>可とう性エポキシ樹脂  | 0.2未満  |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ※ 樹脂注入工法        | ※ 硬質形エポキシ樹脂<br>軟質形エポキシ樹脂   | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満  |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |
| ※ Uカットシール材充てん工法 | ※ 可とう性エポキシ樹脂<br>シーリング材PU-2<br>可とう性エポキシ樹脂   | 0.2~0.3未満<br>0.3~0.5未満<br>0.5~1.0未満<br>1.0~1.5未満<br>1.5~2.0未満  |   |          |    |             |             |          |                           |                           |       |          |                          |                                     |                                     |                 |  |   |   |  |         |

| ⑤ 浮き部改修                            | ○モルタル塗り仕上げ (4.4.4)~(4.4.8)~(4.4.15)   | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">1箇所浮き代の面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">アンカーピン (本/㎡)</th> <th colspan="2">注入口 (箇所/㎡)</th> <th rowspan="2">延べ面積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25未満</td> <td>※16</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※13</td> <td>※12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※13</td> <td>※12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25未満</td> <td>※9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※9</td> <td>※9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・モルタル塗替え工法</td> <td>0.25未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 工法            | 1箇所浮き代の面積 (㎡)   | アンカーピン (本/㎡) | 注入口 (箇所/㎡)   |            | 延べ面積 (㎡) | 一般部      | 指定部                    | ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | 0.25未満        | ※16 |          |                    |                        | ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 | 0.25以上 | ※13     | ※12   |                        |                              | ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法  | 0.25以上 | ※13 | ※12 |  |                            | ・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | 0.25未満 | ※9 |  |  |                            | ・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 | 0.25以上 | ※16 | ※16 |  |                                  | ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 | 0.25以上 | ※9 | ※9 |  |             | ・モルタル塗替え工法 | 0.25未満 |  |  |  |  | ⑤ 外壁改修工事 |
|------------------------------------|---|--|---------------|---|--------------|--------------|------------|----------|----------|------------------------|------------------------|---------------|-----|----------|--------------------|------------------------|------------------------|--------|---------|---|------------------------|------------------------------|---|--------|-----|-----|--|----------------------------|----------------------------|--------|----|--|--|----------------------------|----------------------------|--------|-----|-----|--|----------------------------------|----------------------------------|--------|----|----|--|-------------|------------|--------|--|--|--|--|----------|
|                                    | 工法  | 1箇所浮き代の面積 (㎡)  |               |   |              | アンカーピン (本/㎡) | 注入口 (箇所/㎡) |          | 延べ面積 (㎡) |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| 一般部                                |   |  | 指定部           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法             | 0.25未満  | ※16  |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法             | 0.25以上  | ※13  | ※12           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法       | 0.25以上  | ※13  | ※12           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法         | 0.25未満  | ※9   |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法         | 0.25以上  | ※16  | ※16           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法   | 0.25以上  | ※9   | ※9            |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・モルタル塗替え工法                         | 0.25未満  |  |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ○タイル張り仕上げ (4.5.4)~(4.5.7)~(4.5.15) | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">1箇所浮き代の面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">アンカーピン (本/㎡)</th> <th colspan="2">注入口 (箇所/㎡)</th> <th rowspan="2">延べ面積 (㎡)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25未満</td> <td>※16</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※13</td> <td>※12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※13</td> <td>※12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25未満</td> <td>※9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>0.25以上</td> <td>※9</td> <td>※9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・タイル部分張替え工法</td> <td>0.25未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 工法   | 1箇所浮き代の面積 (㎡) | アンカーピン (本/㎡)  | 注入口 (箇所/㎡)   |              | 延べ面積 (㎡)   | 一般部      | 指定部      | ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | 0.25未満                 | ※16           |     |          |                    | ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 | 0.25以上                 | ※13    | ※12     |   |                        | ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 | 0.25以上  | ※13    | ※12 |     |  | ・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 | 0.25未満                     | ※9     |    |  |  | ・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 | 0.25以上                     | ※16    | ※16 |     |  | ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 | 0.25以上                           | ※9     | ※9 |    |  | ・タイル部分張替え工法 | 0.25未満     |        |  |  |  |  |          |
| 工法                                 | 1箇所浮き代の面積 (㎡)   |  |               |   | アンカーピン (本/㎡) | 注入口 (箇所/㎡)   |            | 延べ面積 (㎡) |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
|                                    |   | 一般部  | 指定部           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法             | 0.25未満  | ※16  |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法             | 0.25以上  | ※13  | ※12           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法       | 0.25以上  | ※13  | ※12           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法         | 0.25未満  | ※9   |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法         | 0.25以上  | ※16  | ※16           |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法   | 0.25以上  | ※9   | ※9            |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・タイル部分張替え工法                        | 0.25未満  |  |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ④ タイル張り                            | ○外壁改修工法 (4.2.2)   | アンカーピンの材質<br>※ (4.2.2(e)(f))による。<br>アンカーピン固定用エポキシ樹脂<br>※ JIS A6024のJIS表示認証製品 ※硬質 高粘度形<br>注入用エポキシ樹脂<br>※ JIS A6024のJIS表示認証製品  | ⑤ 塗り仕上げ外壁     |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ⑤ 塗り仕上げ外壁                          | ○RC保護塗料 (4.1.4(d))~(4.2.2(j))~(4.2.4)~(4.2.5)   | <table border="1"> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上の形状</th> <th>工法</th> <th>上塗り材</th> </tr> <tr> <td>・薄付け仕上塗材</td> <td>・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状<br/>・砂壁状<br/>じゅうらく</td> <td>※吹付け<br/>・ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・厚付け仕上塗材</td> <td>・外装厚塗材C<br/>・外装厚塗材E</td> <td></td> <td>※吹付け<br/>・こて</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・複層仕上塗材</td> <td>・複層塗材CE<br/>※複層塗材E<br/>・複層塗材RS<br/>・複層塗材RE<br/>・複層塗材Si<br/>・防水形複層塗材E<br/>・防水形複層塗材RS</td> <td>・ゆず肌<br/>・凸部処理<br/>・凸凹模様</td> <td>※吹付け<br/>・ローラー</td> <td>溶剤<br/>※水系<br/>・溶剤系<br/>・弱溶剤系<br/>外観<br/>※つやあり<br/>・メタリック<br/>樹脂<br/>※アクリル系<br/>・シリカ系<br/>・ポリウレタン系<br/>※アクリルシリコン系<br/>(可とう形改修用塗材の場合)<br/>・フッ素系</td> </tr> </table>   |               | 規格名称  | 種類(呼び名)      | 仕上の形状        | 工法         | 上塗り材     | ・薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材E                | ・砂壁状<br>・砂壁状<br>じゅうらく  | ※吹付け<br>・ローラー |     | ・厚付け仕上塗材 | ・外装厚塗材C<br>・外装厚塗材E |                        | ※吹付け<br>・こて            |        | ・複層仕上塗材 | ・複層塗材CE<br>※複層塗材E<br>・複層塗材RS<br>・複層塗材RE<br>・複層塗材Si<br>・防水形複層塗材E<br>・防水形複層塗材RS | ・ゆず肌<br>・凸部処理<br>・凸凹模様 | ※吹付け<br>・ローラー                | 溶剤<br>※水系<br>・溶剤系<br>・弱溶剤系<br>外観<br>※つやあり<br>・メタリック<br>樹脂<br>※アクリル系<br>・シリカ系<br>・ポリウレタン系<br>※アクリルシリコン系<br>(可とう形改修用塗材の場合)<br>・フッ素系 |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| 規格名称                               | 種類(呼び名)   | 仕上の形状  | 工法            | 上塗り材  |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・薄付け仕上塗材                           | ・外装薄塗材E   | ・砂壁状<br>・砂壁状<br>じゅうらく  | ※吹付け<br>・ローラー |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・厚付け仕上塗材                           | ・外装厚塗材C<br>・外装厚塗材E  |  | ※吹付け<br>・こて   |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ・複層仕上塗材                            | ・複層塗材CE<br>※複層塗材E<br>・複層塗材RS<br>・複層塗材RE<br>・複層塗材Si<br>・防水形複層塗材E<br>・防水形複層塗材RS   | ・ゆず肌<br>・凸部処理<br>・凸凹模様   | ※吹付け<br>・ローラー | 溶剤<br>※水系<br>・溶剤系<br>・弱溶剤系<br>外観<br>※つやあり<br>・メタリック<br>樹脂<br>※アクリル系<br>・シリカ系<br>・ポリウレタン系<br>※アクリルシリコン系<br>(可とう形改修用塗材の場合)<br>・フッ素系 |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |
| ⑤ 塗り仕上げ外壁                          | ○RC保護塗料 (4.1.4(d))~(4.2.2(j))~(4.2.4)~(4.2.5)   | 仕上塗材の耐候性<br>※ 耐候形1種 (可とう形改修塗材の場合)<br>・ 耐候形2種<br>※ 耐候形3種 (可とう形改修塗材以外の場合)  |               |   |              |              |            |          |          |                        |                        |               |     |          |                    |                        |                        |        |         |   |                        |                              |   |        |     |     |  |                            |                            |        |    |  |  |                            |                            |        |     |     |  |                                  |                                  |        |    |    |  |             |            |        |  |  |  |  |          |

| ⑥ 壁仕上げ既存塗膜等の除去及び下地処理                    | ○塗膜の劣化部の除去工法 (4.6.3)               | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗膜の劣化部の除去工法</th> <th colspan="2">処 理 範 囲</th> </tr> <tr> <td>※ サンダー工法<br/>高圧水洗工法<br/>塗膜はく離剤工法<br/>水洗い工法</td> <td>※ 既存仕上面全体<br/>○ 図示 (30~50Mpa程度)</td> </tr> </table>   | 塗膜の劣化部の除去工法 | 処 理 範 囲 |     | ※ サンダー工法<br>高圧水洗工法<br>塗膜はく離剤工法<br>水洗い工法 | ※ 既存仕上面全体<br>○ 図示 (30~50Mpa程度) | ⑤ 一般事項       |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
|---|------------------------------------|--|-------------|---------|-----|---|--------------------------------|--------------|--------------|----|------|-----|-----|-----|----|----|------|-----|-----|-----|--|--|------|-----|-----|-----|------|--|--------|
|   | 塗膜の劣化部の除去工法                        | 処 理 範 囲  |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ※ サンダー工法<br>高圧水洗工法<br>塗膜はく離剤工法<br>水洗い工法 |                                    | ※ 既存仕上面全体<br>○ 図示 (30~50Mpa程度)   |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ⑤ 一般事項                                  | ○改修工法 (5.1.3)                      | かぶせ工法<br>撤去工法<br>新規建具周囲の補修方法及び範囲は図示による。  |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ⑥ 壁仕上げ既存塗膜等の除去及び下地処理                    | ○アルミニウム製建具 (5.2.2)~(5.2.4)~(5.3.2) | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">耐風圧性</th> <th rowspan="2">気密性</th> <th rowspan="2">水密性</th> <th colspan="2">枠の見込み寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <th>A種</th> <th>B種</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>S-4</td> <td>A-3</td> <td>W-4</td> <td>70</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>S-5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>※100</td> <td></td> </tr> </table> | 種 別         | 耐風圧性    | 気密性 | 水密性                                     | 枠の見込み寸法 (mm)                   |              | A種           | B種 | ・ A種 | S-4 | A-3 | W-4 | 70 | 70 | ・ B種 | S-5 |     |     |  |  | ・ C種 | S-6 | A-4 | W-5 | ※100 |  | ⑤ 網戸   |
|   | 種 別                                | 耐風圧性   |             |         |     |   | 気密性                            | 水密性          | 枠の見込み寸法 (mm) |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| A種                                      |                                    |  | B種          |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ A種                                    | S-4                                | A-3  | W-4         | 70      | 70  |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ B種                                    | S-5                                |  |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ C種                                    | S-6                                | A-4  | W-5         | ※100    |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ⑤ 網戸                                    | ○鋼製建具 (5.3.2)~(5.3.4)              | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">耐風圧性</th> <th rowspan="2">気密性</th> <th rowspan="2">水密性</th> <th colspan="2">枠の見込み寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <th>A種</th> <th>B種</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>S-4</td> <td></td> <td>W-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>S-5</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>S-6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>            | 種 別         | 耐風圧性    | 気密性 | 水密性                                     | 枠の見込み寸法 (mm)                   |              | A種           | B種 | ・ A種 | S-4 |     | W-4 |    |    | ・ B種 | S-5 | A-4 | W-5 |  |  | ・ C種 | S-6 |     |     |      |  |        |
| 種 別                                     | 耐風圧性                               | 気密性  |             |         |     |   | 水密性                            | 枠の見込み寸法 (mm) |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
|   |                                    |  | A種          | B種      |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ A種                                    | S-4                                |  | W-4         |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ B種                                    | S-5                                | A-4  | W-5         |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ C種                                    | S-6                                |  |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ⑥ 壁仕上げ既存塗膜等の除去及び下地処理                    | ○鋼製軽量建具 (5.5.2)~(5.5.4)            | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">耐風圧性</th> <th rowspan="2">気密性</th> <th rowspan="2">水密性</th> <th colspan="2">枠の見込み寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <th>A種</th> <th>B種</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>S-4</td> <td></td> <td>W-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>S-5</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>S-6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>            | 種 別         | 耐風圧性    | 気密性 | 水密性                                     | 枠の見込み寸法 (mm)                   |              | A種           | B種 | ・ A種 | S-4 |     | W-4 |    |    | ・ B種 | S-5 | A-4 | W-5 |  |  | ・ C種 | S-6 |     |     |      |  | ⑤ 鋼製建具 |
|   | 種 別                                | 耐風圧性   |             |         |     |   | 気密性                            | 水密性          | 枠の見込み寸法 (mm) |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| A種                                      |                                    |  | B種          |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ A種                                    | S-4                                |  | W-4         |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ B種                                    | S-5                                | A-4  | W-5         |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ C種                                    | S-6                                |  |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ⑤ 鋼製建具                                  | ○ステンレス製建具 (5.6.2)                  | <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">耐風圧性</th> <th rowspan="2">気密性</th> <th rowspan="2">水密性</th> <th colspan="2">枠の見込み寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <th>A種</th> <th>B種</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>S-4</td> <td></td> <td>W-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>S-5</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>S-6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>            | 種 別         | 耐風圧性    | 気密性 | 水密性                                     | 枠の見込み寸法 (mm)                   |              | A種           | B種 | ・ A種 | S-4 |     | W-4 |    |    | ・ B種 | S-5 | A-4 | W-5 |  |  | ・ C種 | S-6 |     |     |      |  |        |
| 種 別                                     | 耐風圧性                               | 気密性  |             |         |     |   | 水密性                            | 枠の見込み寸法 (mm) |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
|   |                                    |  | A種          | B種      |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ A種                                    | S-4                                |  | W-4         |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ B種                                    | S-5                                | A-4  | W-5         |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |
| ・ C種                                    | S-6                                |  |             |         |     |   |                                |              |              |    |      |     |     |     |    |    |      |     |     |     |  |  |      |     |     |     |      |  |        |

| ⑧ 木製建具                                    | ○木製建具 (16.7.2)~(16.7.4)           | 建具材の加工、組立時の含水率<br>・ A種 ※ B種 ・ C種<br>かまち戸の樹種 かまちは杉上小節程度 棧、鏡板は杉無節程度<br>ふすまの上張り ※ 新鳥の子程度又はビニル紙程度<br>ふすまの種類 ※ 戸ふすま ・ 在来型 ・ チップ型<br>※ 5.7.2~(5.7.1)  | ⑨ 建具用金物  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
|---|-----------------------------------|---|--|---|-------|----------|--------|---|-----------------------------|---|--|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|--------------|----------------------|---------------|---------------------|-----------|--|--------|--|--|----------|--|--|---------|--|--|---------|
|   | ⑨ 建具用金物                           | <table border="1"> <tr> <th>金物の種類</th> <th>型式</th> <th>製造所</th> </tr> <tr> <td>モノロック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本締め付きモノロック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>シリンドラ箱錠</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>シリンドラ本締め錠</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ドアクローザー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>フロアヒンジ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ヒンジクローザー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピボットヒンジ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>レバーハンドル</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |  | 金物の種類   | 型式    | 製造所      | モノロック  |   |                             | 本締め付きモノロック                                  |  |                                   | シリンドラ箱錠                          |                                   |                             | シリンドラ本締め錠    |                      |               | ドアクローザー             |           |  | フロアヒンジ |  |  | ヒンジクローザー |  |  | ピボットヒンジ |  |  | レバーハンドル |
| 金物の種類                                     | 型式                                | 製造所   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| モノロック                                     |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| 本締め付きモノロック                                |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| シリンドラ箱錠                                   |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| シリンドラ本締め錠                                 |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ドアクローザー                                   |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| フロアヒンジ                                    |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ヒンジクローザー                                  |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ピボットヒンジ                                   |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| レバーハンドル                                   |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ⑩ 自動ドア開閉装置                                | ○自動ドア開閉装置 (5.8.2)~(5.8.1)~(5.8.3) | 標準型鋼製建具及び標準型軽量鋼製建具(標準型共)のドアクローザー、シリンドラ箱錠は公共工事標準型とする。<br>マスターキーの作成<br>・ 要 ・ 不要<br>・ 不要(既存マスターキーで施錠可能とする。)<br>性能<br>・ スライディングドア (5.8.2)~(5.8.1)~(5.8.2)<br>・ スイングドア<br>センサーの種類<br>・ 光線式(反射)スイッチ (5.8.3)~(5.8.3)<br>・ マットスイッチ<br>・ タッチスイッチ<br>※ 補助センサー併用<br>・ 凍結防止装置<br>※ 要 ※ 不要<br>※ 設ける(半開幅= )<br>・ 設けない   | ⑩ 自動ドア開閉装置   |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
|   | ⑩ 自動ドア開閉装置                        | ○重量シャッター (5.10.2)~(5.10.1)  |  | <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>シャッターケース</th> <th>耐風圧性能</th> <th>開閉方式</th> <th>保護装置</th> </tr> <tr> <td>・ 一般シャッター</td> <td>※ 設ける<br/>・ 設けない</td> <td>・ 50<br/>・ 80<br/>・ 120</td> <td>※ 上部電動式(手動併用)<br/>※ 設ける<br/>・ 設けない</td> <td>障害物感知装置(自動閉鎖型)<br/>※ 設ける<br/>・ 設けない</td> </tr> <tr> <td>・ 防火シャッター<br/>・ 外部用<br/>・ 内部用</td> <td>※ 設ける</td> <td>(JIS A 4705による強さの区分)</td> <td>※ 上部電動式(手動併用)</td> <td>障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。</td> </tr> <tr> <td>・ 防煙シャッター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 種 類   | シャッターケース | 耐風圧性能  | 開閉方式                                      | 保護装置                        | ・ 一般シャッター                                   | ※ 設ける<br>・ 設けない                                      | ・ 50<br>・ 80<br>・ 120             | ※ 上部電動式(手動併用)<br>※ 設ける<br>・ 設けない | 障害物感知装置(自動閉鎖型)<br>※ 設ける<br>・ 設けない | ・ 防火シャッター<br>・ 外部用<br>・ 内部用 | ※ 設ける        | (JIS A 4705による強さの区分) | ※ 上部電動式(手動併用) | 障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。 | ・ 防煙シャッター |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| 種 類                                       | シャッターケース                          | 耐風圧性能   | 開閉方式   | 保護装置  |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ・ 一般シャッター                                 | ※ 設ける<br>・ 設けない                   | ・ 50<br>・ 80<br>・ 120   | ※ 上部電動式(手動併用)<br>※ 設ける<br>・ 設けない                     | 障害物感知装置(自動閉鎖型)<br>※ 設ける<br>・ 設けない   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ・ 防火シャッター<br>・ 外部用<br>・ 内部用               | ※ 設ける                             | (JIS A 4705による強さの区分)  | ※ 上部電動式(手動併用)  | 障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ・ 防煙シャッター                                 |                                   |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ⑪ 軽量シャッター                                 | ○軽量シャッター (5.11.2)~(5.11.1)        | <table border="1"> <tr> <th>開閉形式</th> <th>シャッターケース</th> <th>耐風圧性能</th> <th>スラットの形状</th> <th>保護装置</th> </tr> <tr> <td>※ 手動式</td> <td>※ 設ける</td> <td>・ 50<br/>・ 65<br/>・ 80</td> <td>※ インターロッキング型</td> <td>障害物感知装置(自動閉鎖型)<br/>※ 設ける<br/>・ 設けない</td> </tr> <tr> <td>・ 上部電動式(手動併用)</td> <td>・ 設けない</td> <td>(JIS A 4705による強さの区分)</td> <td>※ オーバーラッピング型</td> <td></td> </tr> </table>  | 開閉形式   | シャッターケース  | 耐風圧性能 | スラットの形状  | 保護装置   | ※ 手動式                                     | ※ 設ける                       | ・ 50<br>・ 65<br>・ 80                        | ※ インターロッキング型   | 障害物感知装置(自動閉鎖型)<br>※ 設ける<br>・ 設けない | ・ 上部電動式(手動併用)                    | ・ 設けない                            | (JIS A 4705による強さの区分)        | ※ オーバーラッピング型 |                      | ⑪ 軽量シャッター     |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
|   | 開閉形式                              | シャッターケース  | 耐風圧性能  | スラットの形状   | 保護装置  |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ※ 手動式                                     | ※ 設ける                             | ・ 50<br>・ 65<br>・ 80  | ※ インターロッキング型   | 障害物感知装置(自動閉鎖型)<br>※ 設ける<br>・ 設けない   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ・ 上部電動式(手動併用)                             | ・ 設けない                            | (JIS A 4705による強さの区分)  | ※ オーバーラッピング型   |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ⑪ 軽量シャッター                                 | ○オーバーヘッドドア (5.12.2)~(5.12.3)      | <table border="1"> <tr> <th>材 質</th> <th>開閉方式</th> <th>収納形式</th> <th>耐風圧性能</th> <th>ガイドレール</th> </tr> <tr> <td>※ スチールタイプ<br/>・ アルミニウムタイプ<br/>・ ファイバーグラスタイプ</td> <td>※ バランス式<br/>・ チェーン式<br/>・ 電動式</td> <td>※ スタンダード形<br/>・ ロールヘッド形<br/>・ ハイリフト形による強さの区分)</td> <td>・ 50<br/>・ 75<br/>・ 100<br/>・ 125<br/>(JIS M715による強さの区分)</td> <td>※ 溶融亜鉛メッキ鋼板<br/>・ ステンレス鋼板</td> </tr> </table>   | 材 質  | 開閉方式  | 収納形式  | 耐風圧性能    | ガイドレール | ※ スチールタイプ<br>・ アルミニウムタイプ<br>・ ファイバーグラスタイプ | ※ バランス式<br>・ チェーン式<br>・ 電動式 | ※ スタンダード形<br>・ ロールヘッド形<br>・ ハイリフト形による強さの区分) | ・ 50<br>・ 75<br>・ 100<br>・ 125<br>(JIS M715による強さの区分) | ※ 溶融亜鉛メッキ鋼板<br>・ ステンレス鋼板          |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| 材 質                                       | 開閉方式                              | 収納形式  | 耐風圧性能  | ガイドレール  |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ※ スチールタイプ<br>・ アルミニウムタイプ<br>・ ファイバーグラスタイプ | ※ バランス式<br>・ チェーン式<br>・ 電動式       | ※ スタンダード形<br>・ ロールヘッド形<br>・ ハイリフト形による強さの区分)   | ・ 50<br>・ 75<br>・ 100<br>・ 125<br>(JIS M715による強さの区分) | ※ 溶融亜鉛メッキ鋼板<br>・ ステンレス鋼板  |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ⑫ ガラス                                     | ○ガラス (5.13.2)~(5.13.3)~(5.13.1)   | 保護装置<br>障害物感知装置 ※ 設ける ・ 設けない<br>※ 外部の建具に使用するガラスは、建築基準法に基づく耐風圧性能を有すること。<br>※ ガラスの材料、厚さ、それぞれの種類等は建具表及び図示による。<br>合わせガラスの特性<br>・ I類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類<br>強化ガラスの特性<br>・ I類 ・ III類<br>熱線吸収板ガラス<br>性能<br>・ 1類 ・ 2類<br>・ ブルー ・ グレー ・ ブラウン<br>複層ガラス<br>性能<br>・ 1種 ・ 2種<br>・ 3種 (・ U3-1 ・ U3-2)<br>・ 4種 ・ 5種<br>封止の加速耐久性による区分<br>・ I類 ・ II類 ・ III類<br>熱線反射ガラス<br>日射遮へい性<br>耐久性<br>・ A類<br>・ B類<br>色調<br>・ ブルー<br>・ グレー ・ ブロンズ<br>反射皮膜<br>映像調整<br>・ シルバー<br>・ 内側<br>・ 外側<br>・ 行わない  | ⑫ ガラス  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
|   | ⑫ ガラス                             | ○鋼板の曲げ加工 (5.6.4)~(5.6.6)  |  | <table border="1"> <tr> <th>表面処理</th> <th>鋼板の曲げ加工</th> </tr> <tr> <td>・ HL</td> <td>※ 普通曲げ<br/>・ かど出し曲げ</td> </tr> </table>   | 表面処理  | 鋼板の曲げ加工  | ・ HL   | ※ 普通曲げ<br>・ かど出し曲げ                        |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| 表面処理                                      | 鋼板の曲げ加工                           |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |
| ・ HL                                      | ※ 普通曲げ<br>・ かど出し曲げ                |   |  |   |       |          |        |   |                             |   |  |                                   |                                  |                                   |                             |              |                      |               |                     |           |  |        |  |  |          |  |  |         |  |  |         |



|                          |  |   |                              |  |   |
|--------------------------|--|---|------------------------------|--|---|
| 5<br>建具<br>改修<br>工事      | 14. ガラス  | ガラスの留め材<br>※ シーリング ・ ガasket (可動アルミ製建具に限る)<br>防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。<br>ガラスの溝幅については、<表5.13.1>による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。<br>複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。   | 6<br>内装<br>改修<br>工事          | 15. ガラス<br>ブロック<br>(中空)                                    | 表面形状 (JIS A5212) ・ モジュール呼び寸法による区分 (長さ×高さ) ・ 厚さによる区分<br>正方形 ・ 125×125 ・ 160×160 ・ 80<br>・ 200×200 ・ 320×320 ・ 95<br>長方形 ・ 250×125 ・ 320×160 ・ 125<br>品質等<br>ガラスの種類 柄 目地色 金属枠 耐火性能<br>・ 一般ガラス ・ 無 ・ 白 ・ アルミニウム製 ・ 規定しない<br>・ 乳白ガラス ・ 有 ・ グレー ・ (表面処理) (有 分間)<br>・ カラーガラス ・ ステンレス製 (表面仕上)<br>・ 熱線反射ガラス |
|                          | 1. 改修範囲  | 既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲<br>※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。<br>・ 図示の範囲<br>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲<br>※ 壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。<br>・ 図示の範囲<br>天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修<br>※ 既存のまま<br>・ 図示の範囲  |                              | 6.1.3  |   |
|                          | 2. 既存床の撤去・下地補修   | 合成樹脂塗床の除去方法<br>・ 目荒工法 ・ 機械的除去工法   |                              | 6.2.2(a)   |   |
|                          | 3. 改修後の床の清掃範囲  | ・ 当該室全体 ・ 図示の範囲   |                              | 6.2.2(c)   |   |
|                          | 4. 既存壁の撤去・下地補修   | 間仕切壁撤去に伴う他の構造物の補修方法<br>※ <4.4.9>による ( )   |                              | 6.3.2(a)   |   |
|                          | 5. 木材  | 表面仕上げの程度 ・ A種 ※ B種 ・ C種<br>含水率 下地材 ※ A種 ・ B種<br>造作材 ※ A種 ・ B種<br>造作材の材質 ※ A種 ・ B種<br>代用樹種を使用しない箇所<br>※ なし ・ あり ( )  |                              | 6.5.1(c)<br>6.5.2(a)<表6.5.2><br>6.5.2(b)<表6.5.3><br>6.5.4  |   |
|                          | 6. 集積材   | 造作用集積材は<6.5.2(c)(ii)>による<br>見付け材面等級 ※ 1等 ・ 2等 ※ JAS集積材1等同等<br>単材の樹種<br>単材の厚さ(mm) 10~15 10~15  |                              | 6.5.2<br>6.5.2(a)<br>6.5.2(b)<br>6.5.4                     |   |
|                          | 7. 床張り用合板  | 床下貼り用合板<br>※ JASの構造用合板 特種 2等以上 C-D以上  |                              | 12.2.1   |   |
|                          | 8. 防蟻・防蟻・防虫処理  | 薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理<br>適用部位 ( ) 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4<br>薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理を行う。<br>防虫処理<br>ラワン材 保存処理性能区分 ※ K1   |                              | 6.5.5<br>6.6.2<表6.6.1><br>6.6.4(a)<br>6.6.4(j)<br>6.6.4(k) |   |
|                          | 9. 軽量鉄骨天井下地材   | 野縁などの種類<br>屋内 ※ 19型 ・ 25型 (室名)<br>屋外 ・ 19型 ※ 25型<br>インサート<br>・ 既存インサートを使用する ・ あと施工アンカーを設ける<br>あと施工アンカーの引抜き試験<br>・ 行う ※ 行わない<br>耐震性を考慮した補強<br>※ 行わない ・ 行う (補強方法及補強箇所は図示による)<br>耐風圧性を考慮した補強 (ピロティ、屋外軒天井等)<br>※ 行わない ・ 行う (補強方法及補強箇所は図示による)  |                              | 6.6.2<表6.6.1><br>6.6.4(a)<br>6.6.4(j)<br>6.6.4(k)          |   |
|                          | 10. 軽量鉄骨壁下地材   | スタッド、ランナーなどの種類は<表6.7.1>による。   |                              | 6.7.3<表6.7.1>  |   |
|                          | 11. 体育館の鋼製床下地  | ※ JIS A 6519のJIS表示認証製品  |                              | 6.8.2<表6.8.3>  |   |
|                          | 12. ビニル床シート張り  | JIS A5705のJIS表示認証製品<br>種類 記号 色柄 厚さ(mm) 特殊機能 工法<br>※ 発泡層のないもの ※ FS ※ 無地 ※ 2.0 ※ 帯電防止 ※ 熱溶接<br>・ 発泡層のあるもの ・ TS ・ マーブル ・ 2.5 ※ 帯電防止 ※ 突付け<br>・ HS ・ ・ ・ ・ ・<br>・ KS  |                              | 6.8.2<表6.8.3>  |   |
|                          | 13. ビニル床タイル張り  | JIS A5705のJIS表示認証製品<br>種類 記号 寸法 厚さ(mm) 特殊機能<br>※ コンポジション ※ KT ※ 300×300 ※ 2.0 ※ 帯電防止<br>・ ホモジニアス ・ FT ・ 300×300 ・ 2.0 ※ 帯電防止<br>・ ビニル床タイル ・ 450×450 ・ ・ ※ 帯電防止  |                              | 6.8.2  |   |
| 14. ビニル床タイル・ビニル床シートの特殊機能 | 帯電防止<br>・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1445) 1.2~3.1程度<br>又は耐電圧 (JIS L 1023) 3kV以下<br>・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1445) 3.2~5.1程度<br>又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 0.1×1010オーム未満<br>・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1445) 5.2以上<br>又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 0.1×107オーム未満   | 6.8.2   |                              |  |   |
| 6<br>内装<br>改修<br>工事      | 15. 視覚障害者用床タイル   | 耐動荷重<br>JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験 (発泡層のあるビニルシートのみ) およびキャスター性試験等の試験後異常がないこと。   | 6.8.2                        |  |   |
|                          | 16. ビニル幅木  | 材種 ※ 軟質 ・ 硬質 ・ 溶接<br>高さ(mm) ・ 60 ※ 75 ・ 100<br>厚さ(mm) ・ 1.5 ※ 2.0   | 6.8.2                        |  |   |
|                          | 17. カーペット敷き  | ・ タフテッドカーペット<br>施工箇所 バイル形状 バイル長さ(mm) 工法 品質 帯電性<br>※ 全面接着工法 ・ <6.9.3(c)><br>・ グリッパ工法   | 6.9.3~4<表6.9.1>              |  |   |
|                          | 18. 合成樹脂塗床   | 材料の種類<br>・ 厚膜型塗床材<br>・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材<br>・ エポキシ樹脂系塗床材<br>・ 薄膜型塗床材 (エポキシ樹脂系塗床材)  | 6.10.2<br>6.10.3             |  |   |
|                          | 19. フローリング張り   | 仕上の種類<br>・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ<br>・ 単層フローリング<br>種類 樹種 厚さ(mm) 工法 塗装<br>・ フローリング ※ ナラ ・ A種 ・ 釘止め工法 ※ ウレタン樹脂<br>・ フォード ・ 長さ500以上 ・ 接着工法 ・ ワニス塗り<br>・ フローリング ※ ナラ ※ 15 303×303 ・ モルタル埋込み工法 ・ オイルステ<br>・ フローリング ※ ナラ ・ 6 ・ 8 ・ 9 ・ 生地のまま<br>・ モザイク ・ ・ ・ ・ ・ ワックス<br>・ パーケット ・ ・ ・ ・ ・ 既塗装品<br>・ 複層フローリング<br>種類 樹種 種別 防湿処理 工法 塗装<br>※ 複合1種 ※ ナラ ・ A種 ・ 釘止め工法 ※ ウレタン樹脂<br>フローリング ・ サクラ ・ B種 ・ 接着工法 ・ ワニス塗り<br>・ 複合2種 ・ ヒノキ ※ C種 ・ ・ ・ ・ ・ オイルステ<br>フローリング ・ ・ ・ ・ ・ 塗りの上<br>・ 複合3種 ・ ・ ・ ・ ・ ワックス<br>フローリング ・ ・ ・ ・ ・ 生地のまま<br>・ 大型積層 ・ ナラ ・ ・ ・ ・ ・ 釘止め工法 ・ 特殊張り<br>フローリング ・ サクラ ・ ・ ・ ・ ・ 工法 (体育館床) ・ 既塗装品  | 6.11.2~7<表6.11.1~4>          |  |   |
|                          | 20. 畳敷き  | 畳の種類 ・ A種 ・ B種<br>※ C種 ・ D種   | 6.12.2<表6.12.1>              |  |   |
|                          | 21. 石こうボード張り   | 種類又は記号 種別など 厚さ(mm) 規格番号<br>けい酸カルシウム版 (繊維強化セメント板) 0.8FK又は1.0FK 壁 ・ 8(不燃) ・ 10(不燃) ・ 12(不燃) JIS A 5430 (タイプ2)<br>天井 ・ 6(不燃) ・ 12(不燃)<br>グラスウール 吸音ボード (GW-B) 25(不燃) JIS A 6301 (32K)<br>ロックウール 化粧吸音板 (吸音材料) DR ※ 内部用 ・ 軒天用 普通 ※ 9(不燃) ・ 12(不燃) JIS A 6301<br>立体的模様 ※ 15(不燃) ・ 19(不燃)<br>せつこうボード (せつこうボード製品) GB-R 壁 ・ 9.5(準不燃) ※ 12.5(不燃) ・ 15(不燃) JIS A 6901<br>天井 ・ 9.5(準不燃) ※ 12.5(不燃)<br>シージング せつこうボード (せつこうボード製品) GB-S 壁 ・ 12.5(準不燃) JIS A 6901<br>天井 ・ 9.5(準不燃) ※ 12.5(準不燃)<br>化粧せつこうボード (せつこうボード製品) GB-NC トラバーチン模様 ※ 白 ・ 黄 9.5(不燃) JIS A 6901<br>化粧せつこうボード (せつこうボード製品) GB-D 木目模様 壁 ・ 9.5(準不燃) ※ 12.5(不燃) JIS A 6901<br>木目模様 (裏付け) 天井 ・ 9.5(準不燃) ※ 12.5(不燃) | 6.13.2~3<表6.13.1><表6.13.5>   |  |   |
|                          | 22. 壁紙張り   | せつこうボードの目地処理 ・ 継目処理工法 ・ 突き付けV目地工法<br>・ 突き付け工法 ・ 目造し工法<br>・ アクリル系シーリング材 ※ ジョイントコンパウンド  | 6.13.2<br>6.14.2             |  |   |
|                          | 23. タイル張り  | タイルの種類<br>施工箇所 形状寸法(mm) きじ うわ葉 役物 色 再生材 備考<br>磁器せつ器陶器無釉施種ありなし標準注文利用<br>タイルの見本焼き ※ 行わない ・ 行う<br>内装タイルの工法<br>・ 積上げ張り 施工箇所 ( )<br>・ 接着剤張り 施工箇所 ( )<br>種別 ・ 石こう系 ・ セメント系<br>塗厚 ※ 10mm   | 6.16.3<br>6.16.5<br>6.17.2~3 |  |   |
|                          | 24. セルフレレング材塗り   | 種別 ・ 石こう系 ・ セメント系<br>塗厚 ※ 10mm  | 6.17.2~3                     |  |   |
|                          | 1. 防火材料  | ※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。<br>・ 次の箇所を除き防火材料とする。 ( )  | 7.1.3                        |  |   |
|                          | 2. 錆止め塗料塗り   | 下地種別 下地調整 塗装種別 塗料種別<br>鉄鋼面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ※ A種 (見え掛かり) ※ B種 (見え隠れ) ※ A種 ・ B種 (塗料の場合)<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ・ B種 ・ C種<br>垂鉛めつき 新規建具 ※ RA種 ・ RB種 ※ RC種 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ※ A種 ・ B種<br>鋼面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ※ C種<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ・ B種 ・ C種 (塗料の場合)  | 7.3.2~3<表7.2.2~3><表7.3.1~4>  |  |   |
|                          | 3. 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)  | 下地種別 下地調整 塗装種別 塗料種別<br>木部 新規 ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ※ A種 (外部) ※ 1種 ・ 2種<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種<br>鉄鋼面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ※ 1種<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種<br>垂鉛めつき 建具塗替 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ※ 1種<br>鋼面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ※ A種 ※ B種 ・ C種 ・ 2種<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種   | 7.2.2<表7.2.1~3><表7.4.1~3>    |  |   |
|                          | 4. 合成樹脂エマルションペイント塗り (EP)   | 下地種別 下地調整 塗装種別 塗料種別<br>コンクリート面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ※ 1種<br>ALCパネル面 塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種<br>押出成形セメント板面 新規 ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ※ 1種<br>モルタル面 塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ※ A種 ※ B種 ・ C種<br>石膏ボード面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ※ 1種<br>その他の面 塗替え ※ RA種 (継目処理工法) ・ A種 ※ B種 ・ C種 ※ RB種 (その他) ・ RC種  | 7.2.5~7<表7.2.4~7><表7.10.1>   |  |   |
| 5. 耐水性塗料塗り (DP)          | 下地種別 下地調整 塗装種別 塗料種別<br>鉄鋼面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ※ 1級<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ※ 2級<br>垂鉛めつき 建具塗替 ※ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ※ 1級<br>鋼面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ※ 2級<br>塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ※ 3級<br>コンクリート面 新規 ※ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種<br>押出成形セメント板面 塗替え ・ RA種 ※ RB種 ・ RC種 ・ A-2種 ・ B-2種 ・ C-2種 | 7.2.3~6<表7.2.2~4><表7.2.2~5><表7.8.1~3>   |                              |  |   |
| 1. 鉄筋の種類                 | 規格名称 種類の記号 径(mm)<br>鉄筋コンクリート用棒鋼 ※ SD295A ※ D16以下<br>※ SD345 ※ D16以上  | 8.1.5   |                              |  |   |
| 2. 溶接金網                  | ※ JIS G 3551のJIS表示認証製品<br>線径(mm) 6.0 × 網目(mm) 100<br>使用箇所 ( )  | 8.2.2   |                              |  |   |
| 3. 鉄筋の継手                 | 径 19mm 以上 ※ ガス圧接 ・ 重ね継手  | 8.3.4   |                              |  |   |
| 4. 柱の帯筋                  | ・ 図示   | 8.3.9   |                              |  |   |
| 5. 圧接完了後の抜き試験            | 試験方法 ※ 超音波探傷試験 ・ 引張り試験   | 8.3.9   |                              |  |   |
| 1. 設計基準強度                | 普通コンクリート (N/mm <sup>2</sup> )<br>設計基準強度 適用箇所<br>※ 21   | 8.1.3   |                              |  |   |
| 2. レディーミクストコンクリート        | 種別 ※ I類 ・ II類  | 8.1.3<表8.1.1>   |                              |  |   |
| 3. 打抜き仕上げの種類             | 種別 適用箇所<br>・ A種<br>・ B種<br>・ C種  | 8.1.4<表8.1.3>   |                              |  |   |
| 4. セメントの種類               | ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種  | 8.2.5   |                              |  |   |
| 5. 骨材                    | 細骨材の塩分含有量 (NaCl換算) ※ 0.04 %wt 以下   | 8.2.5   |                              |  |   |
| 6. 混和材料                  | 混和剤 ※ AE剤又はAE減水剤標準形I種  | 8.2.5   |                              |  |   |
| 7. 軽量コンクリート              | 種別 適用箇所 気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )<br><8.10.1><表8.10.1>  | 8.10.1<表8.10.1>   |                              |  |   |
| 8. 無筋コンクリート              | 適用箇所は(6.14.1)によるほか、下記による。<br>適用箇所  | 6.14.1  |                              |  |   |
| 9. 型枠                    | せき板の種類 ※ 合板 ・ 有<br>せき板の塗料 ※ 無 ・ 有  | 8.2.6   |                              |  |   |
| 10. コンクリートの打込み工法         | ※ 流込み工法 ・ 圧入工法   | 8.19.8<表8.21.5>   |                              |  |   |
| 11. 既存部分の撤去              | 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示<br>既存躯体の撤去範囲 ※ 図示  | 8.19.2  |                              |  |   |
| 1. あと施工アンカー              | ※ 接着系アンカー [引張耐力 (KN) ・ せん断耐力 (KN)]<br>・ 接着剤 ※ 有機系 ・ 無機系<br>・ 金属系アンカー [引張耐力 (KN) ・ せん断耐力 (KN)]<br>打込み方式 ※ 本体打込み式  | 8.2.4   |                              |  |   |
| 2. あと施工アンカーの試験           | 性能確認試験 ※ 行わない ・ 行う<br>施工確認試験 ※ 行う ・ 行わない   | 8.2.4<br>8.11.5   |                              |  |   |
| 1. 鉄骨製作工場                | ※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場<br>・ S ・ H ・ M ・ R ・ J<br>・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場   | 8.1.5   |                              |  |   |
| 2. 鋼材の種類                 | 材質 規格<br>・ SS400 ・ SSC400 ・ STK400 ・ STKR400 JIS表示認証製品<br>・ SN400B,C ・ SN490B,C ・ SM400 ・ SM490  | 8.2.7<表8.2.5>   |                              |  |   |
| 3. 高力ボルト                 | ボルト種別 セットの種類<br>※ トルシア形高力ボルト ※ 2種 (S10T) ・<br>・ J I S 形高力ボルト ※ 2種 (F10T) ・<br>・ 溶融垂鉛メッキ高力ボルト ※ 1種 (F8T相当) ・  | 8.2.8   |                              |  |   |
| 4. 溶接部の試験                | ※ 超音波探傷試験  | 8.14.11<表8.14.12>   |                              |  |   |
| 5. 錆止め塗装                 | <7.3.2~3>による。  | 8.16.3  |                              |  |   |
| 6. 耐火被覆                  | 種別 材料及び工法製造所 備考<br>・ ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による<br>・ 耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※ 半乾式 ・ 湿式<br>・ 耐火板張り 又は認定を受けたもの<br>・ 耐火材巻付け  | 8.17.2<表8.17.4~7>   |                              |  |   |
| 7. アンカーボルト               | 材質 ※ SS400 ・ SNR400B   | 7.2.4   |                              |  |   |
| 8. 既存部分の撤去               | 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示<br>既存躯体の撤去範囲 ※ 図示  | 8.20.2  |                              |  |   |
| 1. 工法                    | ・ 溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法<br>・ 溶接金網の継ぎ手 ※ 重ね継ぎ手<br>・ コンクリート及び構造躯体用のモルタルの打設 ・ 圧入工法 ・ 流し込み工法<br>・ 鋼板巻き工法<br>・ 帯板巻き付け工法<br>・ 連続繊維補強工法<br>製造所 ( )<br>引張強度試験及び付着強度試験<br>・ 行う ・ 行わない   | 8.21.5<br>8.21.6<br>8.21.7  |                              |  |   |
| 2. 既存部分の撤去               | 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示<br>既存躯体の撤去範囲 ※ 図示  | 8.21.2  |                              |  |   |
| 1. グラウト材                 | 無収縮モルタル材は、製造所で調査された材料を使用する。<br>圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> ) : 30以上<br>コンステンション J14 ロート値 (秒) : 6~10<br>乾燥収縮 (×10 <sup>-4</sup> ) : 0   | 8.2.10  |                              |  |   |
| 2. 柱底等の均しモルタル            | 無収縮モルタル材 ・ 使用する ・ 使用しない  | 8.2.10  |                              |  |   |
| 3. スリットの種類               | ※ 完全スリット ・ 部分スリット  | 8.22.1  |                              |  |   |
| 4. スリットの充填材              | 耐火材の使用 適用箇所 ※ 使用する ・ 使用しない<br>※ 図示<br>遮音材の使用 適用箇所 ※ 使用する ・ 使用しない<br>※ 図示   | 8.22.2  |                              |  |   |



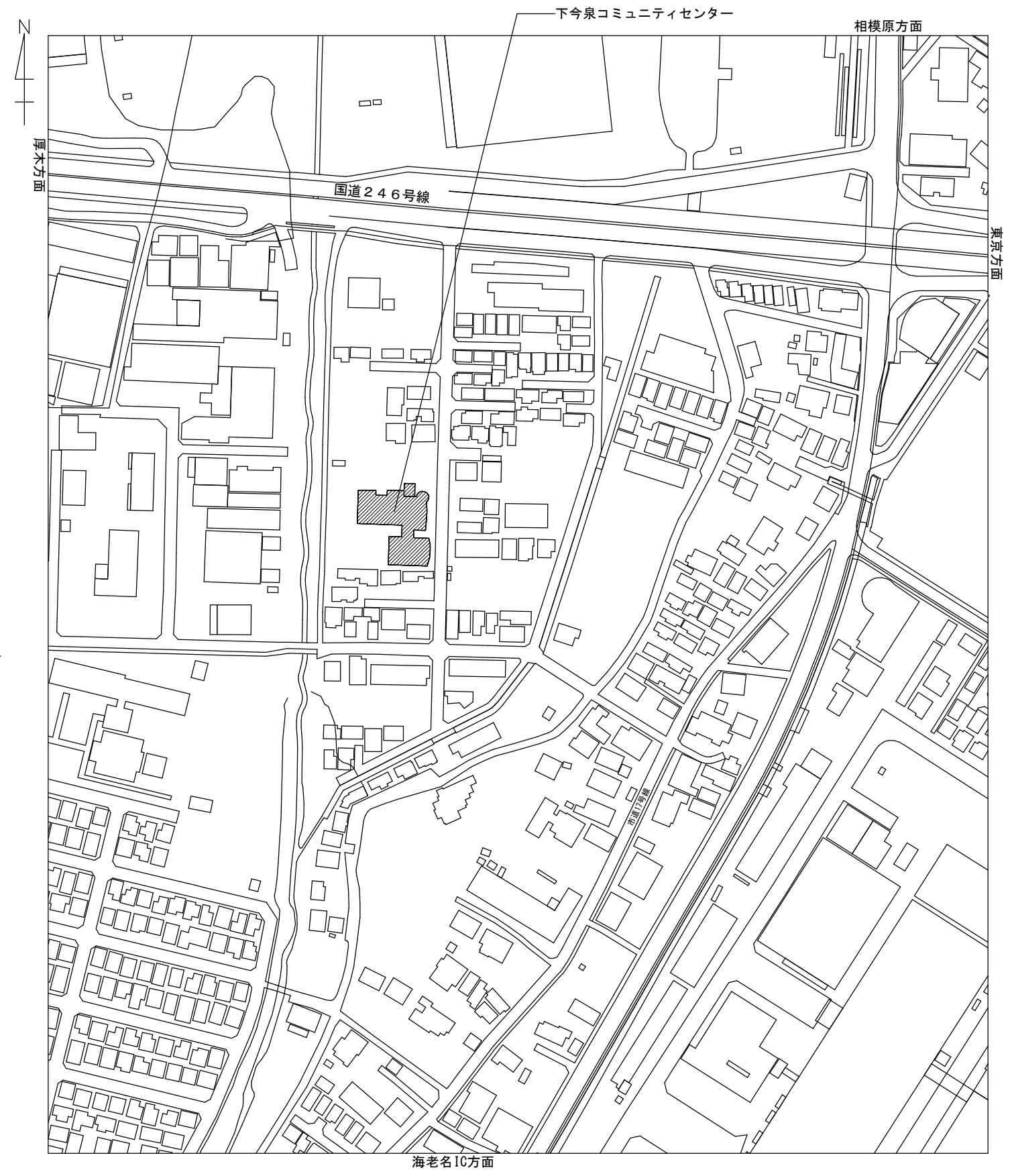
工事概要

|      |        |                        |  |                        |
|------|--------|------------------------|--|------------------------|
| 工事場所 | 名称     | 下今泉コミュニティセンター          |  |                        |
|      | 住所     | 海老名市下今泉一丁目17番55号       |  |                        |
| 建物概要 | 構造規模   | RC造(一部SRC造) 地下1階 地上2階建 | 延床面積   | 1275.44 m <sup>2</sup> |
|      | 竣工年    | H. 8年                  |  |                        |
| 工事内容 | 外装改修工事 | 外壁改修工事                 | タイル面 : 既存面平滑下地処理の外上壁複合改修<br>打放し面 : 補修・下地処理の上保護塗料塗り<br>共通 : 劣化部補修の上塗装改修 |                        |
|      |        | 屋根改修工事                 | 金属屋根、庇   |                        |
|      |        | 防水改修工事                 | 屋上、庇、屋根、バルコニー、建具廻り、外部階段廻り  |                        |
|      |        | 塗装改修工事                 | 樋、建具、軒天、壁面ボックス、配管ほか  |                        |
|      |        | 建具改修工事                 | 建具調整、排煙窓調査及び改修   |                        |
|      |        | その他改修工事                | 上記に伴う付帯工事一式  |                        |

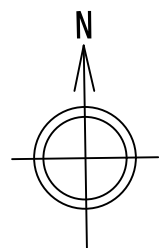
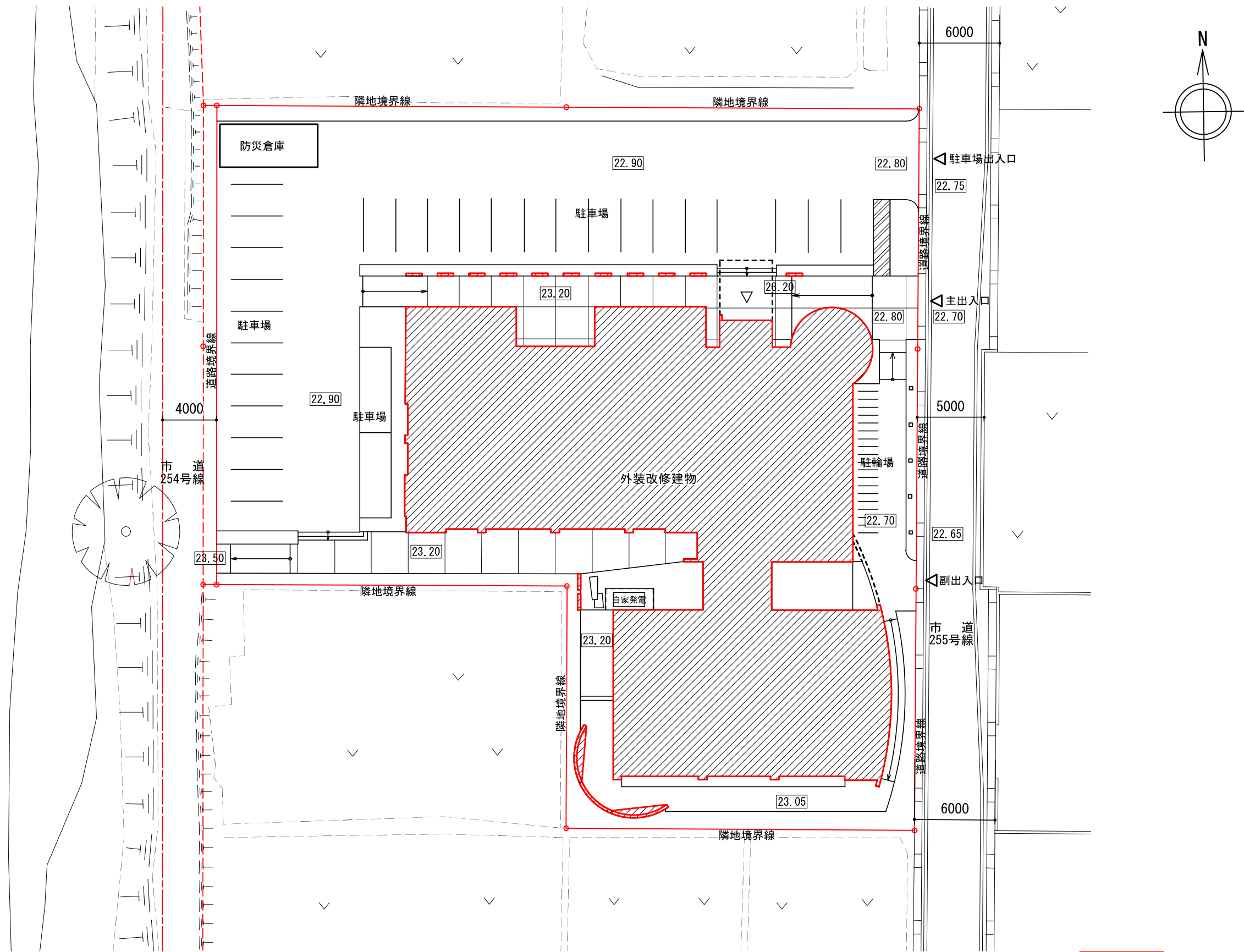
外部仕上表


| 部位    | 符号 | 改修前   | 改修後   | 符号 |
|-------|----|---|---|----|
| 屋上防水  | ①  | コクリート金網の上7377防水                                       | 劣化部分撤去・調整<br>平面 ウレタン塗膜防水透気緩衝密着工法 (X-1)<br>立上・側溝部 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)<br>バタ付天端 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2) | ①  |
|       | ②  | ルル塗膜防水  | 劣化部分撤去・調整<br>平面 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)<br>立上・側溝部 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)<br>バタ付天端 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)   | ②  |
|       | ③  | 防水タタキ仕上げ・コクリート打放しの上フッ素樹脂防水又は塗装                        | 劣化部分撤去・調整<br>ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)   | ③  |
| 金属屋根  | ④  | 鉄-7&#246;   | 既存下地調整の上通熱型フッ素樹脂塗装  | ④  |
|       | ⑤  | 鉄-ステンレス   | 既存下地調整の上ウレタン塗膜防水密着複合工法  | ⑤  |
|       | ⑥  | 硬質塩ビ製屋根75φ (VP)                                       | 既存撤去の上、硬質塩ビ製屋根75φ (VP) カラー  | ⑥  |
| ドレイン  | ⑦  | 鉄製&#246;ドレイン 75φ                                      | 改修用ドレイン設置   | ⑦  |
|       | ⑧  | コクリート打放し タタキ下地の上 磁器質タタキ貼                              | 既存タイル面モルタル平滑塗り下地の<br>ピンネット固定高弾性アクリルゴム軽度防水被覆<br>(リアネット工法・リアストーン仕上げの類)                                | ⑧  |
| 外壁    | ⑨  | コクリート化粧打放しの上フッ素樹脂防水付                                  | ひび割れ・腐敗部補修<br>既存仕上げ面下地処理の上クイヤー系保護塗料仕上げ<br>(シエルトクイヤー色合せ仕様の類)   | ⑨  |
|       | ⑩  | 鉄部 M10塗装 (外部用)  | 下地調整の上DPフッ素樹脂塗装   | ⑩  |
| バルコニー | ⑪  | コクリート金網の上7377防水                                       | 劣化部分撤去・調整<br>平面 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)<br>立上・側溝部 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)<br>バタ付天端 ウレタン防水メッシュ補強工法 (X-2)   | ⑪  |
|       | ⑫  | 軽天下地7&#246;4&#246;4&#246;の上AEP (目透し)                  | 下地調整の上EP塗装  | ⑫  |
| 軒天    | ⑬  | コクリート化粧打放しの上フッ素樹脂防水付                                  | ひび割れ・腐敗部補修<br>既存仕上げ面下地処理の上クイヤー系保護塗料仕上げ<br>(シエルトクイヤー色合せ仕様の類)   | ⑬  |
|       | ⑭  | コクリート化粧打放しの上フッ素樹脂塗装                                   | 下地調整の上EP塗装  | ⑭  |
|       | ⑮  | 7&#246;4&#246;4&#246;4&#246; t=3.0                    | 取外し、清掃の上再取付   | ⑮  |
| 外部階段  | ⑯  | 床 : 防水タタキ仕上げ 段鼻磁器質タタキ貼                                | 劣化部分撤去・調整<br>床上一体型防滑性ビニル床シート  | ⑯  |
|       | ⑰  | 手摺 : ステンレス 34φ 支持金物ステンレス19φ                           | ステンレス手摺部材清掃   | ⑰  |
|       | ⑱  | 7&#246;4&#246;4&#246; t=3.0 スチール 50×100×5 M10塗装 (外部用) | 7&#246;4&#246;4&#246; : 既存下地調整の上通熱型フッ素樹脂塗装<br>スチール : 下地調整の上DPフッ素樹脂塗装                                | ⑱  |
| 外巾木   | ⑲  | コクリート化粧打放しの上フッ素樹脂防水付                                  | 既存のまま   | ⑲  |
|       | ⑳  | タタキ金網目地切  | 既存のまま   | ⑲  |
| 外部開口部 | ㉑  | アルミ製建具 建具廻りリペア  | 建具廻りリペア 打替え ガラス清掃 (内外共)   | ㉑  |
|       | ㉒  | 鋼製建具 建具廻りリペア  | 下地処理の上DP塗装 (内外共) 建具廻りリペア 打替え  | ㉒  |

|      |   |
|------|---|
| 共通事項 | (1) 外壁のコンクリート面・モルタル面等のひび割れ、浮き、腐敗部は改修を行う。以下に依らない場合は監督員等との協議を行う。<br>足場施工後、施工数量調査(外壁)を行う。<br>(2) ひび割れ : 1.0mm以上、エプロレスレンス発生箇所、コールドジョイント箇所 : Uカットシール工法<br>ひび割れ : 0.2mm以上1.0mm以下 : 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法<br>腐敗部 : エポキシ樹脂モルタル充填工法 (鉄筋防錆処理含む)<br>既存防水下地の異物等はケレンし全面清掃(汚染防止工法)を行う。<br>防水下地調整材は平場・立上りともポリマーセメントペーストとする。<br>(3) ルーフドレイン改修用ドレインを設置する。改修用ドレインの設置に支障となる部分を撤去する。ドレイン周りの不陸が大きい場合はポリマーセメントモルタル等で補修する。<br>(4) 外壁の打継目地・伸縮目地・防水保護層の伸縮目地及び、アルミ屋根・庇の取合い目地は撤去し変成シリコン系シールを充填する。<br>(5) 設備配管支持金物は再塗装をする。また、設備配管は既存利用をするため、防水の施工に影響がある範囲はジャッキアップし対応する。<br>(6) 建具廻りシールは撤去し、変成シリコン系シールを充填する。<br>(7) 建具サッシガラス・ガラリは外装改修後、清掃(両面)を行う。<br>(8) 外装部に設置されている設備及び支持金物は、再塗装(下地調整、DPふっ素(錆止め共))を行う。SUS製のものは塗装せず清掃を行う。<br>(9) 必要に応じて、塗膜付着力試験を実施すること。<br>(10) 設備機器の取合い部は変成シリコン系シールの打替えをする。 |
|------|---|

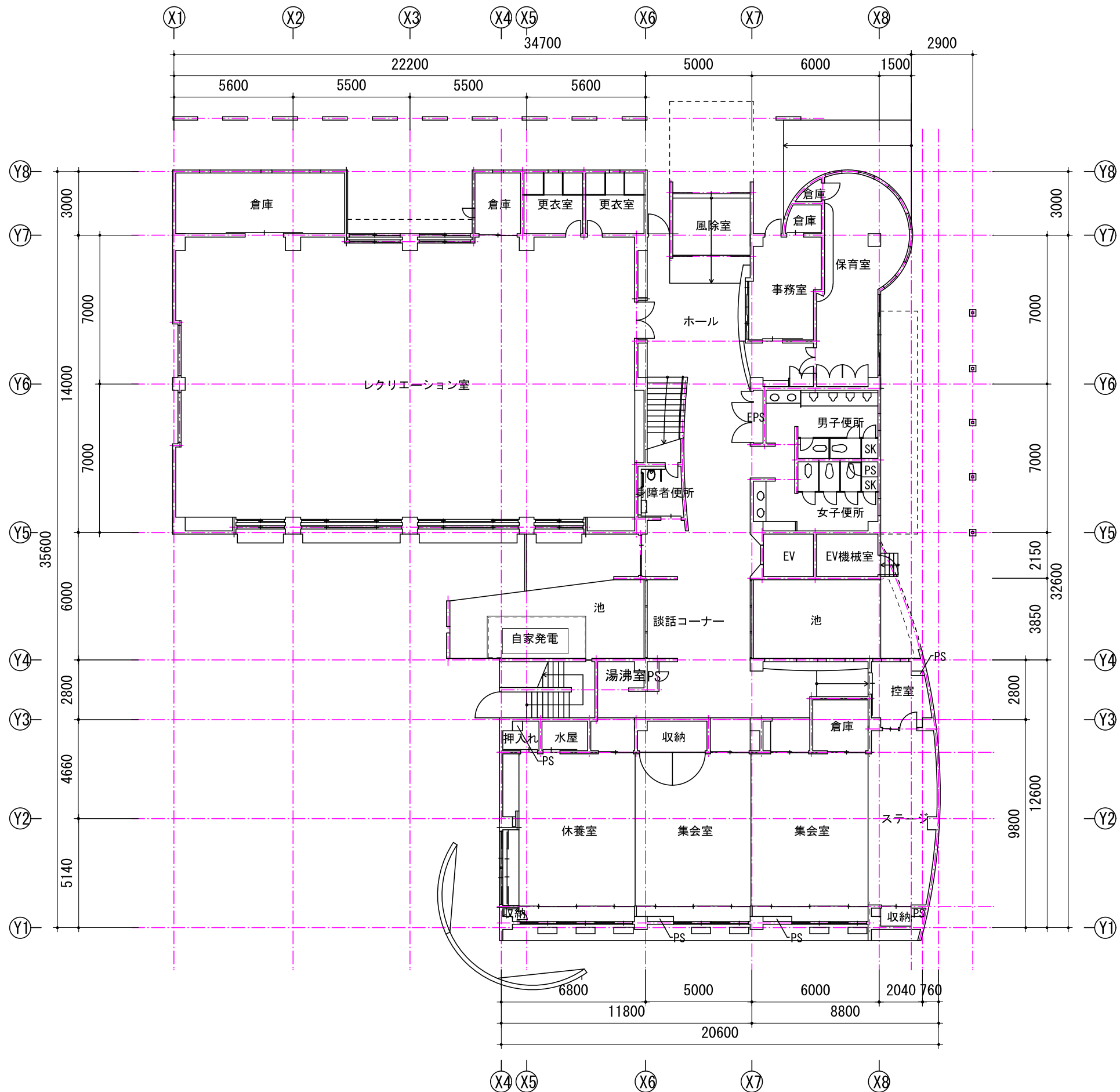


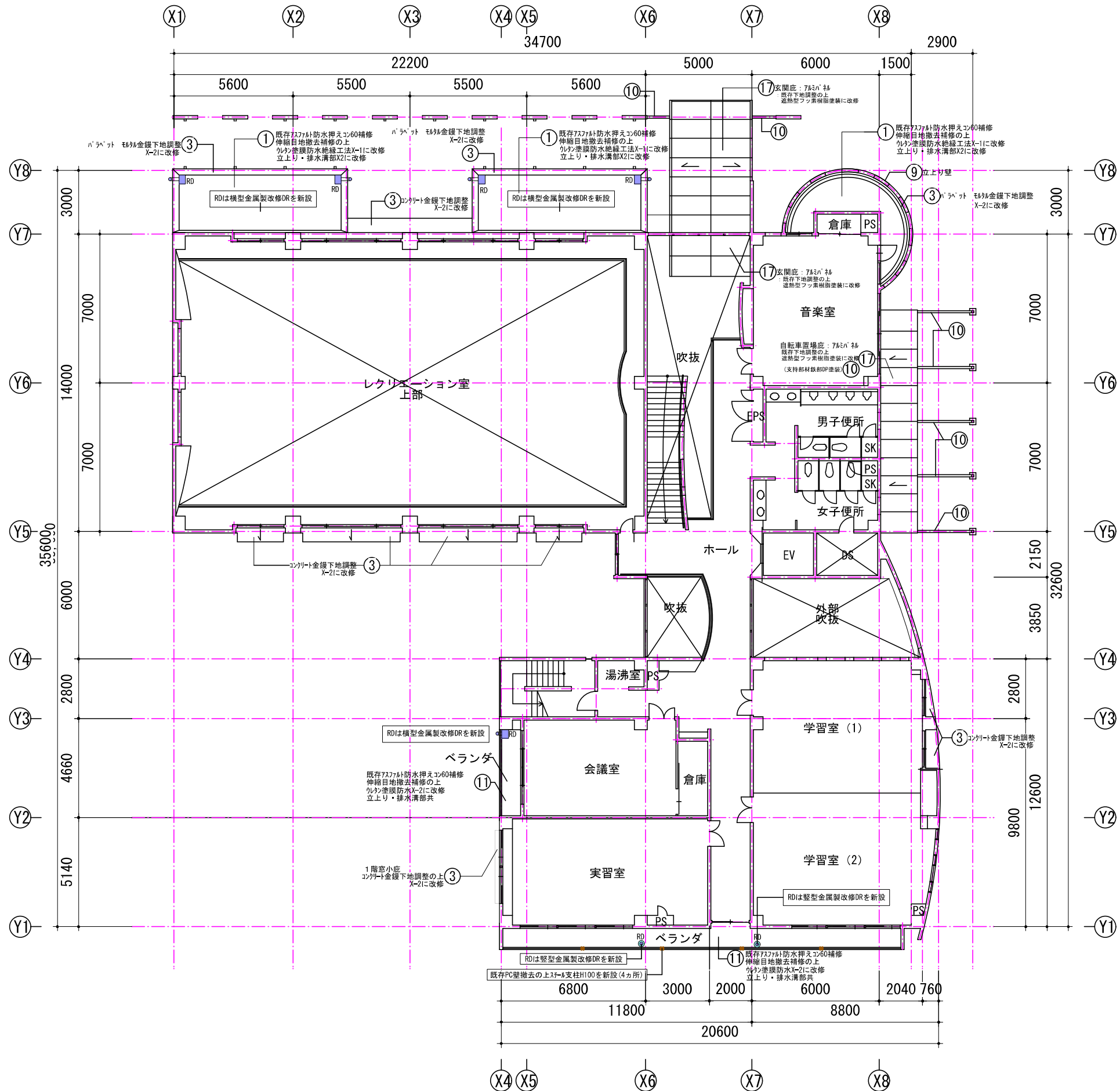
案内図 : NS

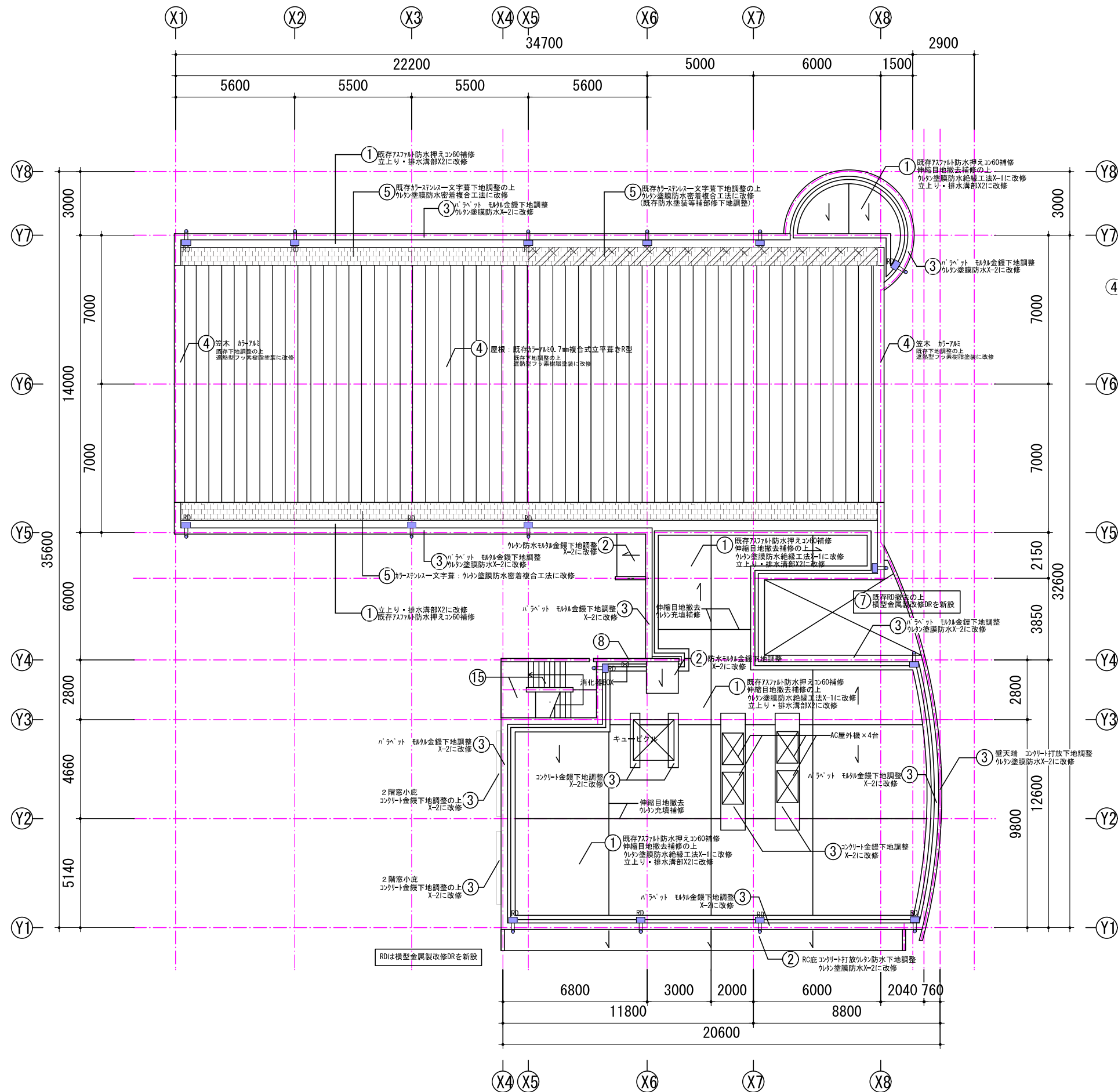


 : 外装改修建物を示す

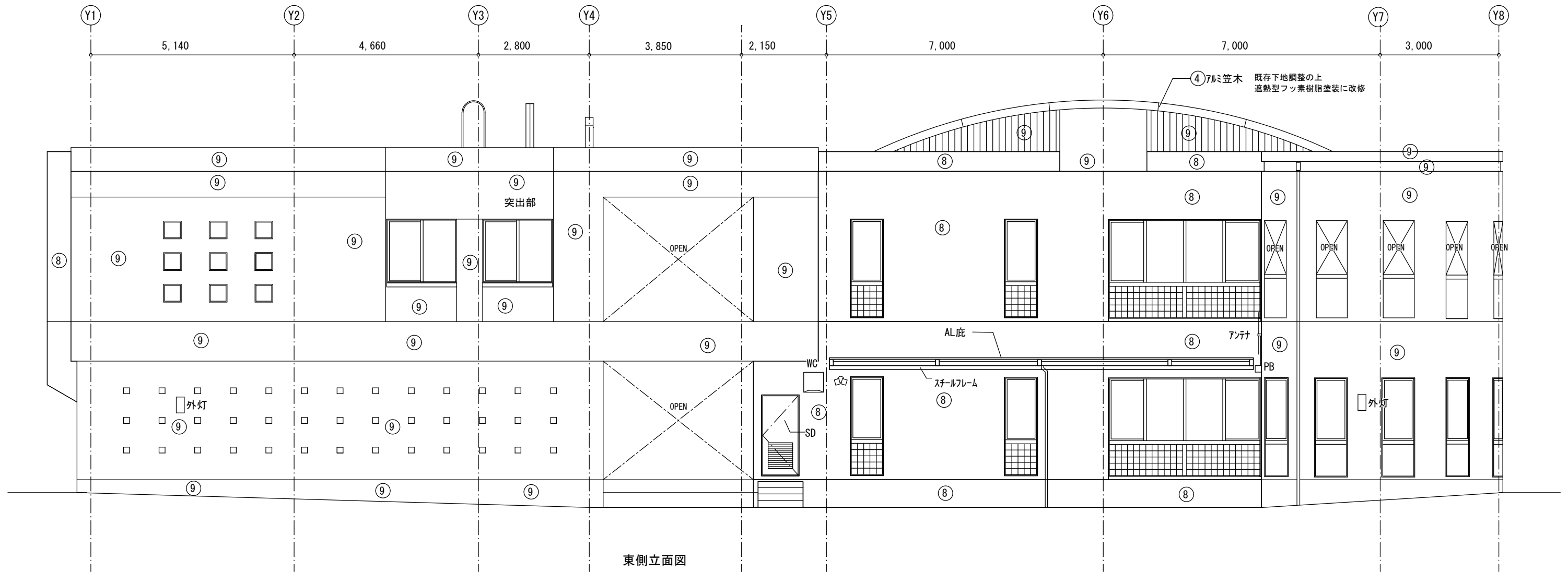
配置図



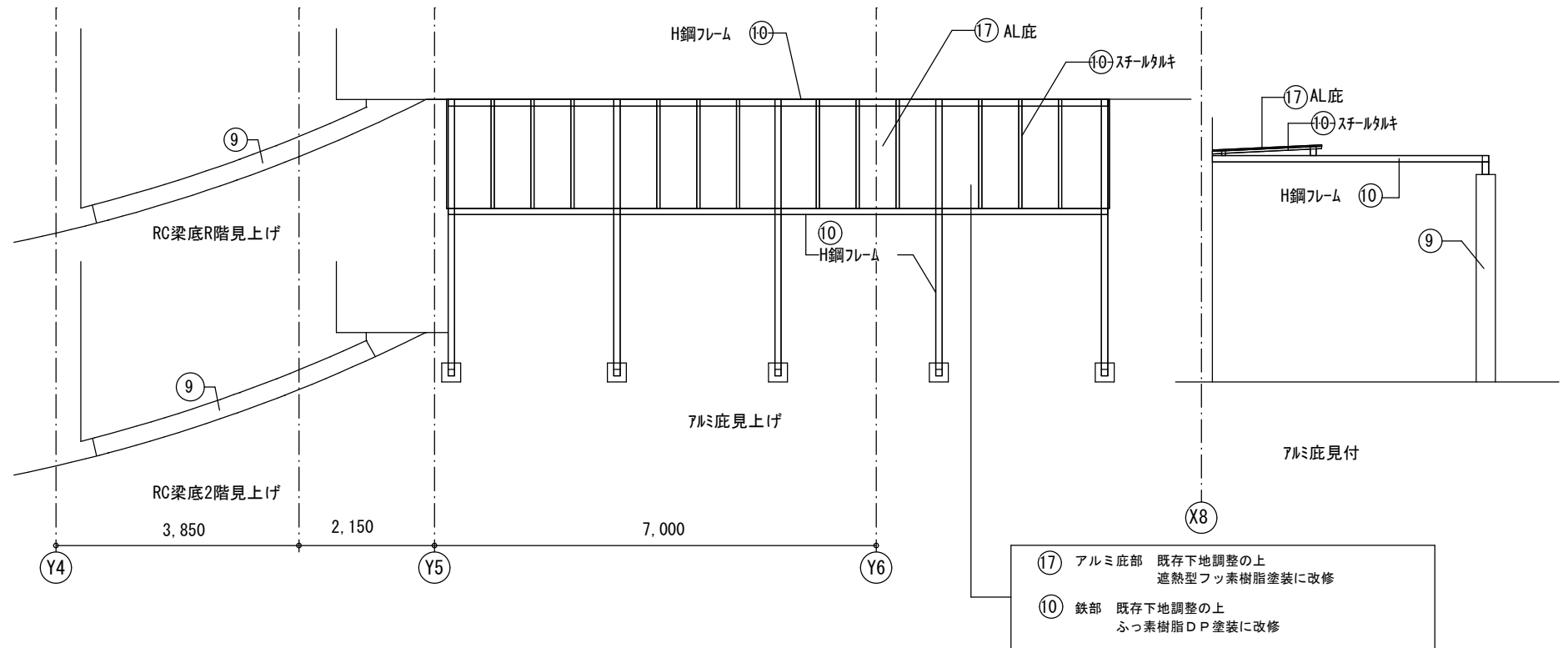




|      |                     |      |      |
|------|---------------------|------|------|
| 図面名称 | 屋上平面図               | 図面番号 | A-08 |
| 縮尺   | A1 1:100 / A3 1:200 |      |      |
| 件名   | 下今泉コミュニティセンター外装改修工事 |      |      |



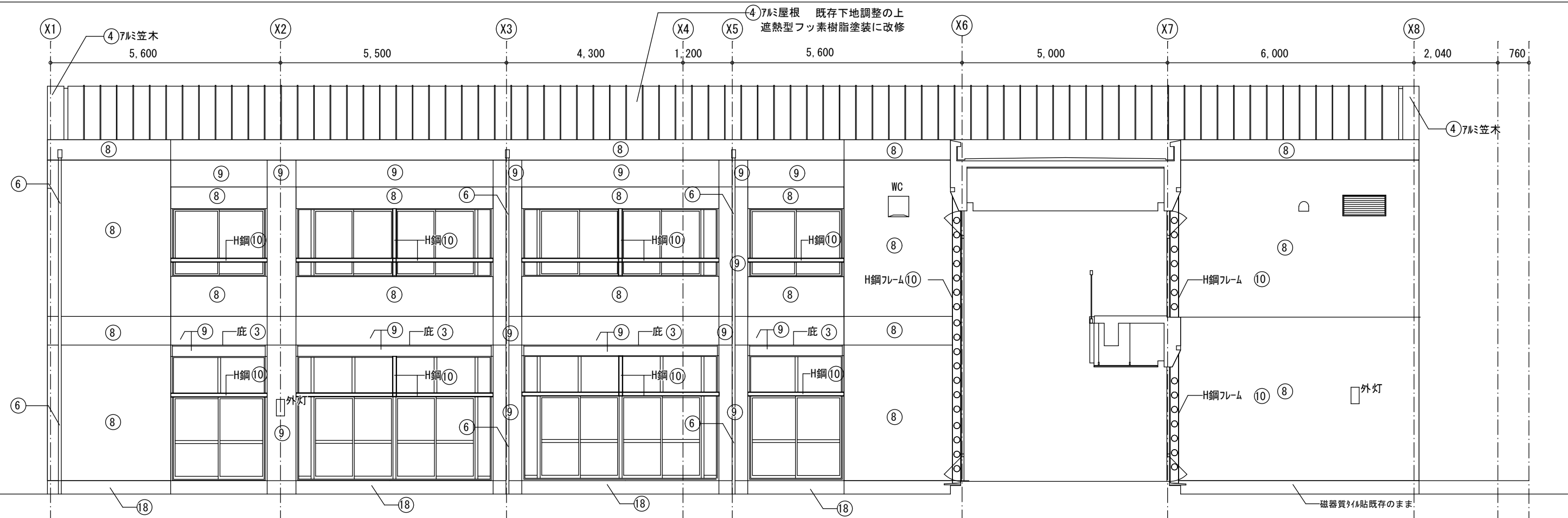
東側立面図



外壁改修仕上げ (各面共通)

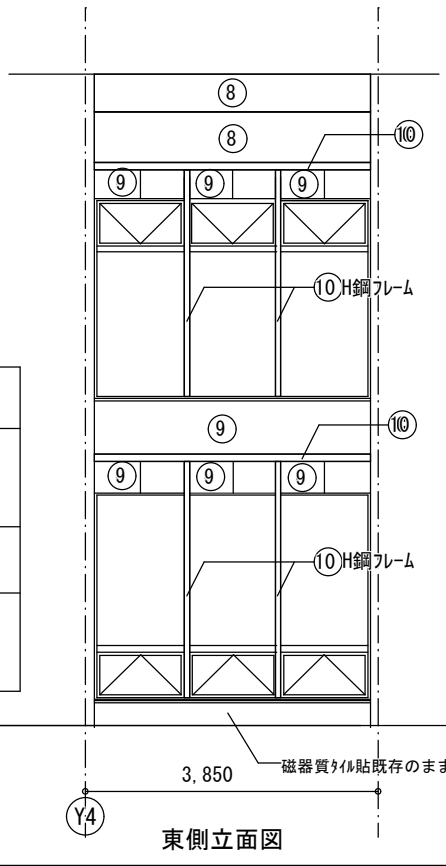
|         |   |
|---------|---|
| 既存      | コンクリート化粧打放しの上<br>フッ素樹脂クリヤー吹付  |
| 改修<br>⑨ | ひび割れ等劣化部補修の上<br>既存仕上げ面下地処理の上クリヤー系保護塗装<br>(シェルトクリア塗装色合わせ仕様の類)          |
| 既存      | コンクリート打放しモルタル下地の上<br>磁器質二丁掛割はだタイル貼り                                   |
| 改修<br>⑧ | 既存タイル部モルタル平滑塗り下地の上<br>ピンネット固定高弾性アクリルゴム系塗膜防水材被覆<br>(リアネット工法・リアストーン仕上げ) |



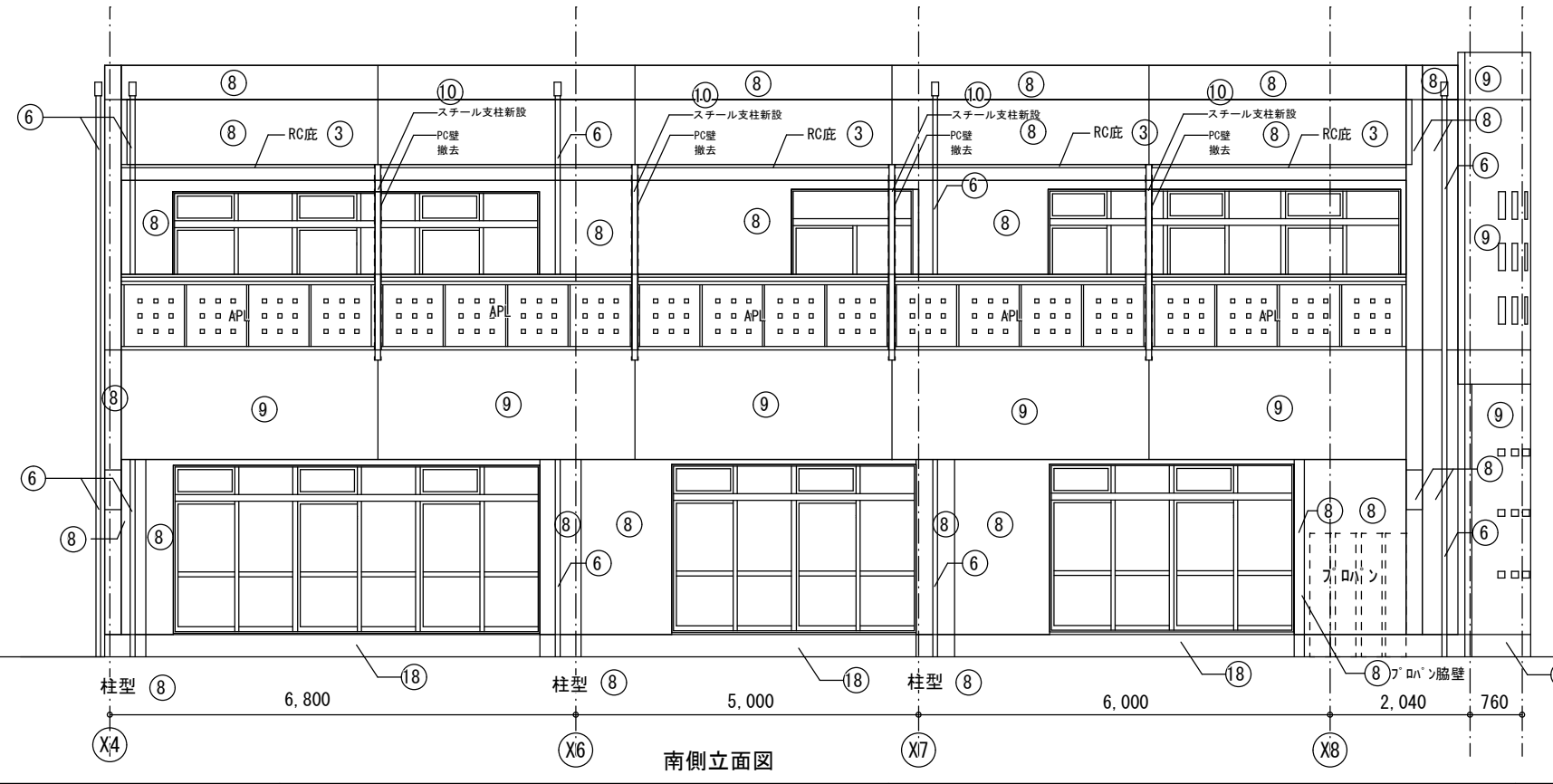


南側立面図

10) 鉄部 既存下地調整の上  
ふっ素樹脂DP塗装に改修



東側立面図

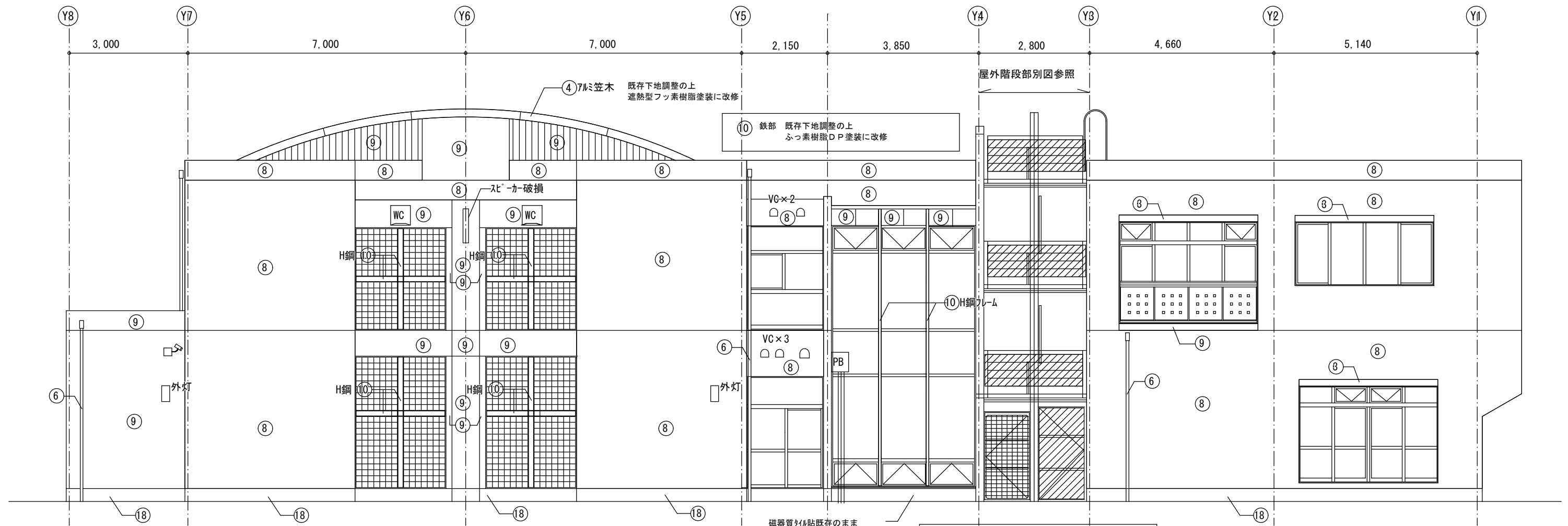


南側立面図

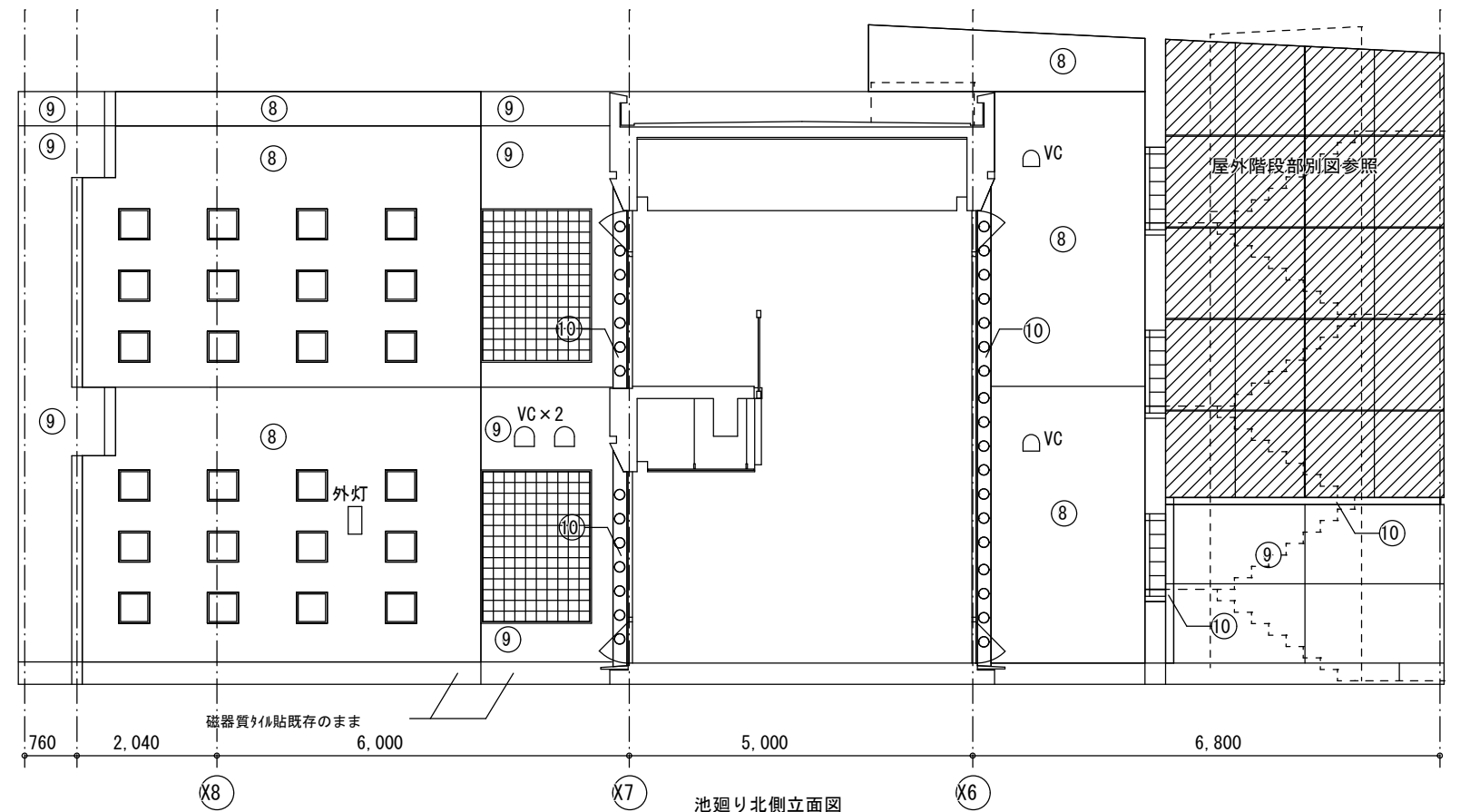
外壁改修仕上げ (各面共通)

|         |   |
|---------|---|
| 既存      | コンクリート化粧打放しの上<br>フッ素樹脂クリアー吹付  |
| 改修<br>⑨ | ひび割れ等劣化部補修の上<br>既存仕上げ面下地処理の上クリアー系保護塗装<br>(シエルトクリアー塗装色合わせ仕様の類)         |
| 既存      | コンクリート打放しモルタル下地の上<br>磁器質二丁掛け割はだタイル貼り                                  |
| 改修<br>⑧ | 既存タイル部モルタル平滑塗り下地の上<br>ピンネット固定高弾性アクリルゴム系塗膜防水材被覆<br>(リアネット工法・リアストーン仕上げ) |





西側立面図



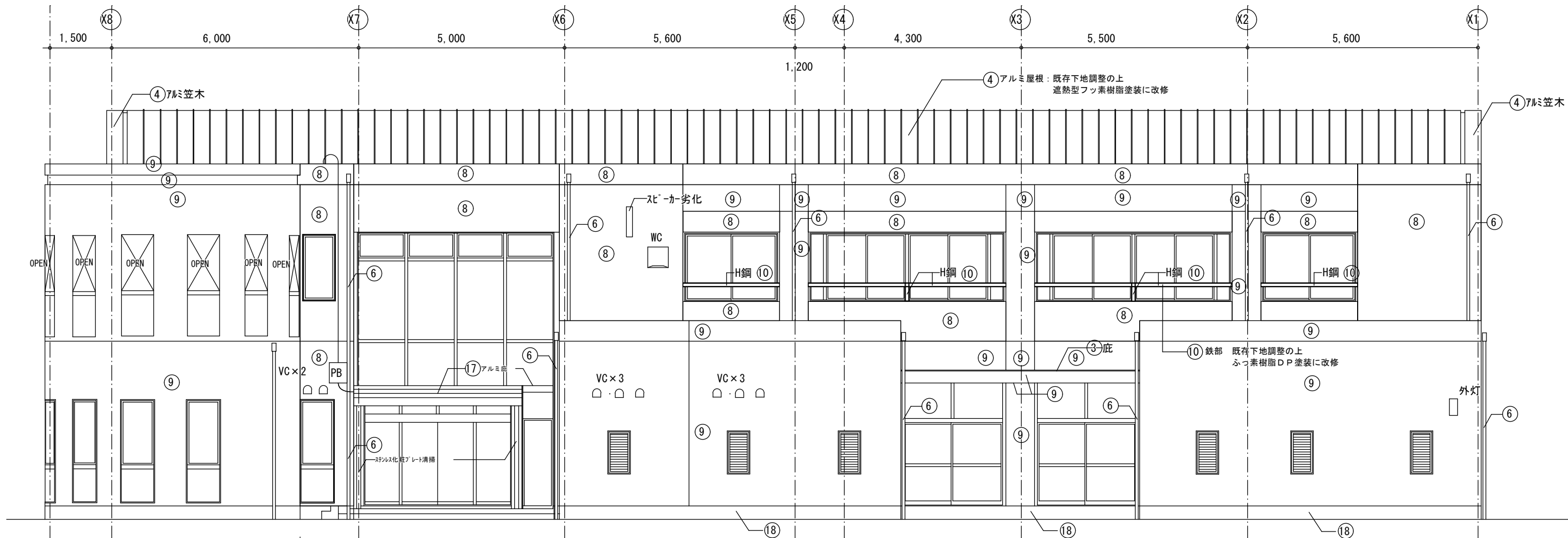
池廻り北側立面図

外壁改修仕上げ (各面共通)

|         |   |
|---------|---|
| 既存      | コンクリート化粧打放しの上<br>フッ素樹脂クリアー吹付  |
| 改修<br>⑨ | ひび割れ等劣化部補修の上<br>既存仕上げ面下地処理の上クリアー系保護塗装<br>(シェルトクリア塗装色合わせ仕様の類)          |
| 既存      | コンクリート打放しモルタル下地の上<br>磁器質二丁掛け割はだタイル貼り                                  |
| 改修<br>⑧ | 既存タイル部モルタル平滑塗り下地の上<br>ピンネット固定高弾性アクリルゴム系塗膜防水材被覆<br>(リアネット工法・リアストーン仕上げ) |

⑩ 鉄部 既存下地調整の上  
ふっ素樹脂DP塗装に改修





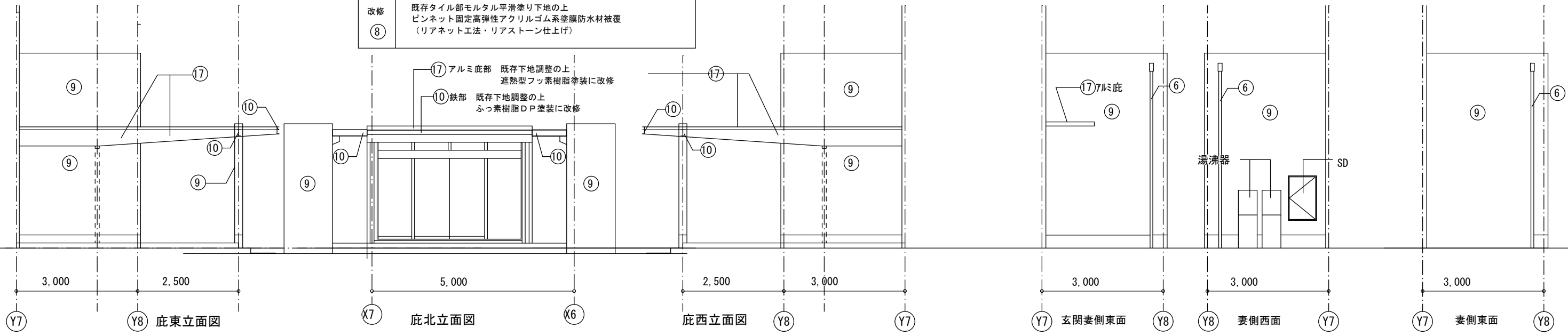
北側立面図

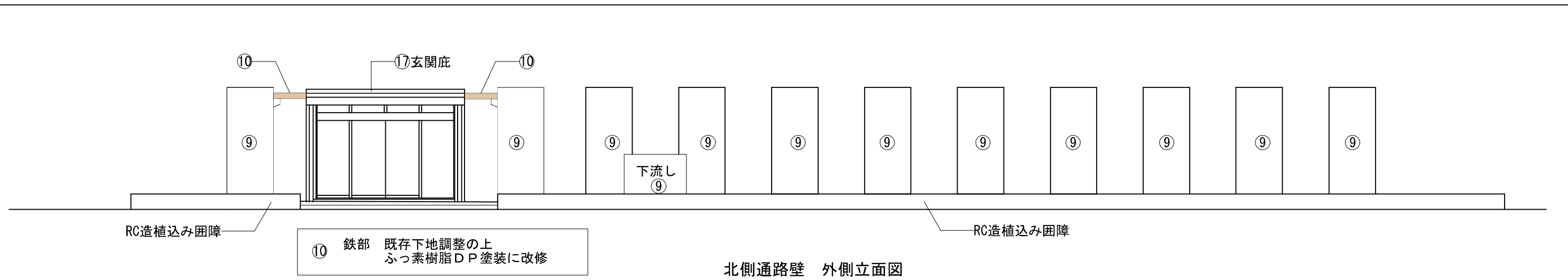
10 鉄部 既存下地調整の上  
ふっ素樹脂DP塗装に改修

円形 C

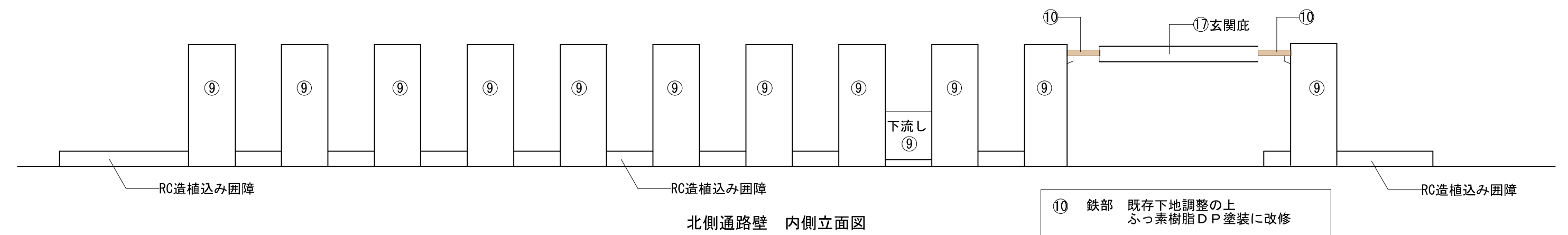
外壁改修仕上げ (各面共通)

|         |   |
|---------|---|
| 既存      | コンクリート化粧打放しの上<br>フッ素樹脂クリア吹付   |
| 改修<br>9 | ひび割れ等劣化部補修の上<br>既存仕上げ面下地処理の上クリア系保護塗装<br>(シェルトクリア塗装色合わせ仕様)             |
| 既存      | コンクリート打放しモルタル下地の上<br>磁器質二丁掛け割はだタイル貼り                                  |
| 改修<br>8 | 既存タイル部モルタル平滑塗り下地の上<br>ピンネット固定高弾性アクリルゴム系塗膜防水材被覆<br>(リアネット工法・リアストーン仕上げ) |

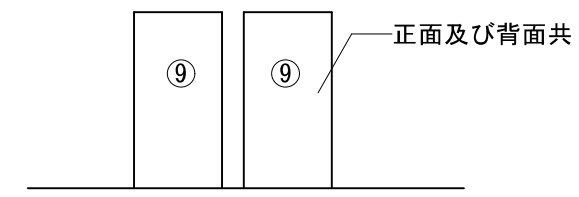




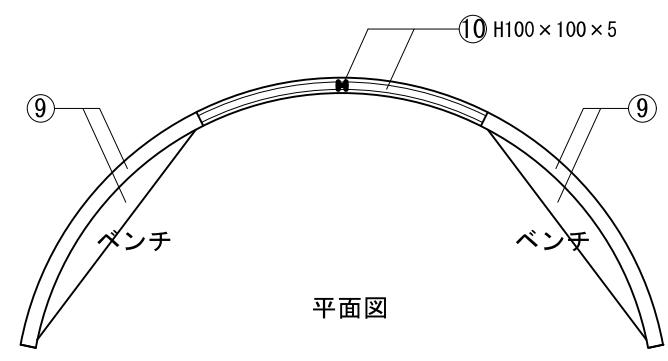
北側通路壁 外側立面図



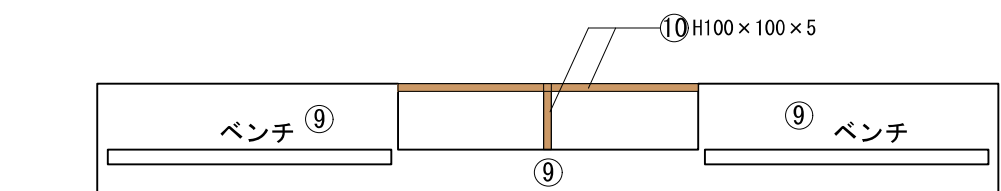
北側通路壁 内側立面図



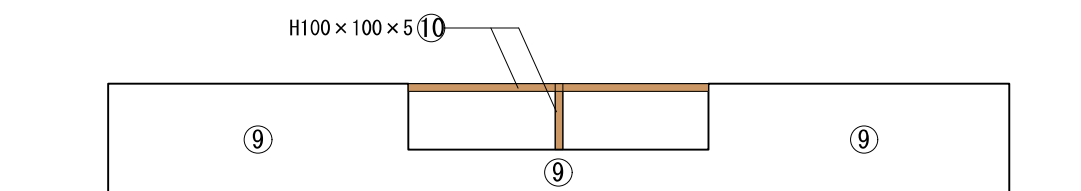
西側池前壁 立面図



平面図



正面展開図

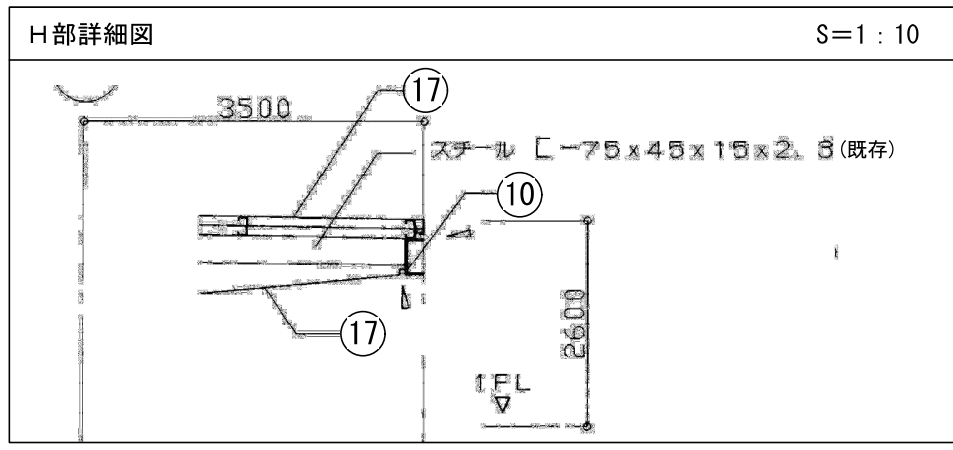
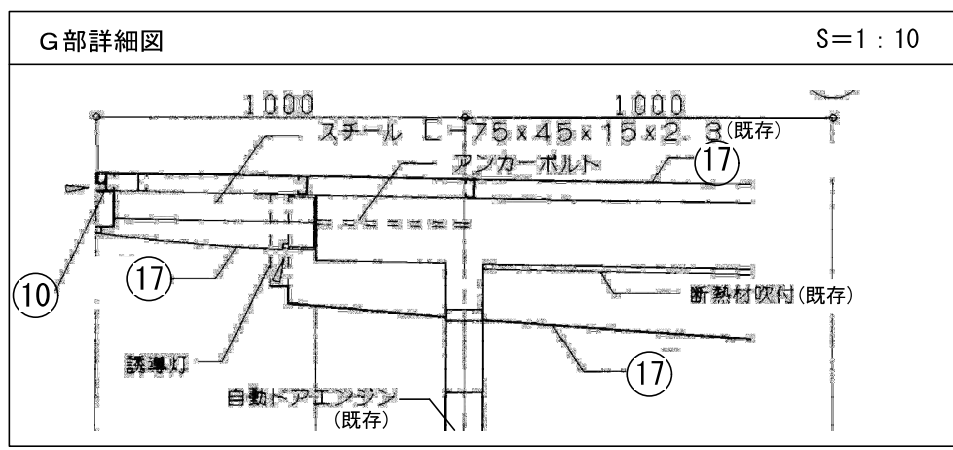
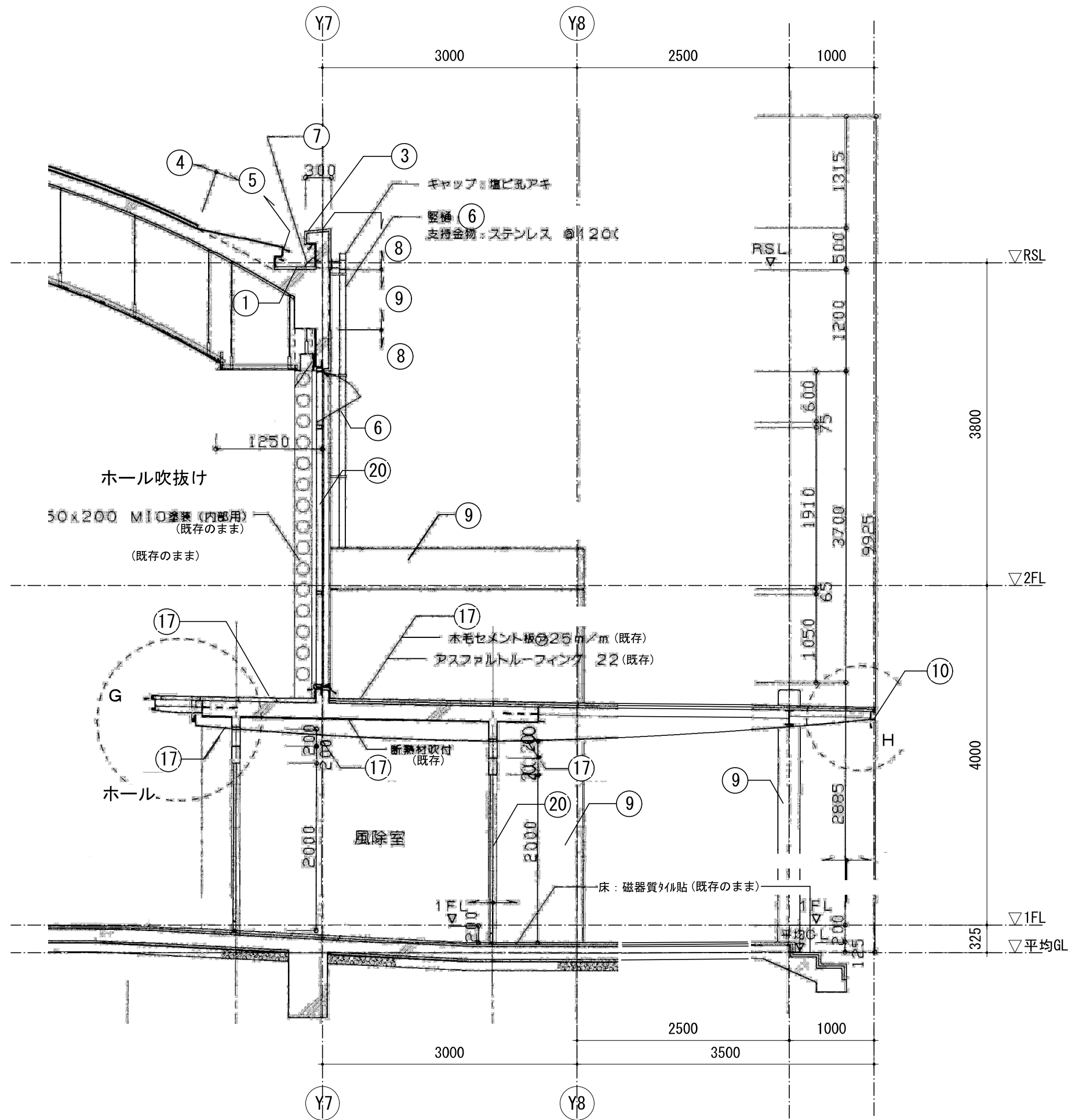


背面展開図

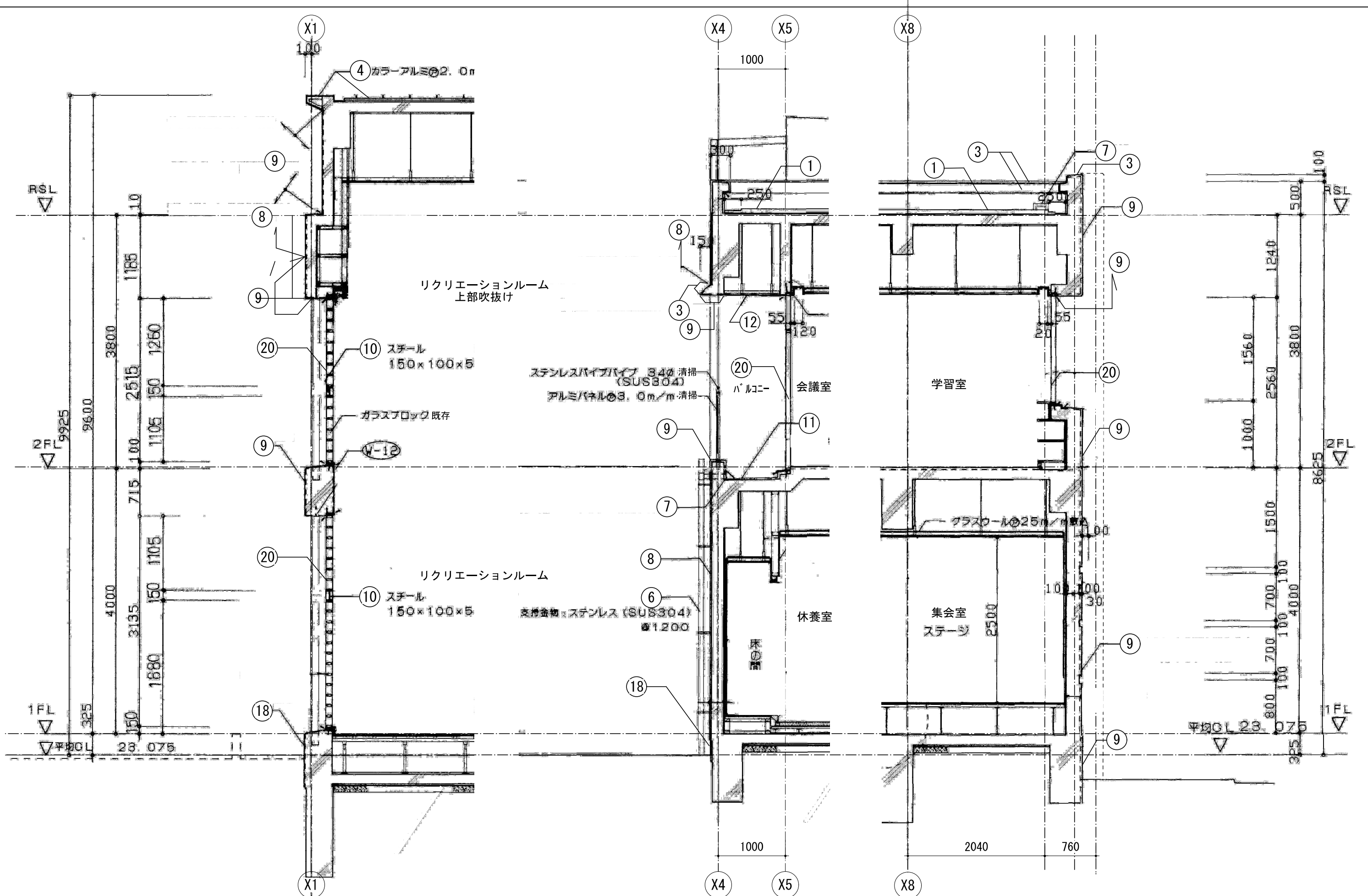
南西側通路ベンチ壁

外壁改修仕上げ（各面共通）

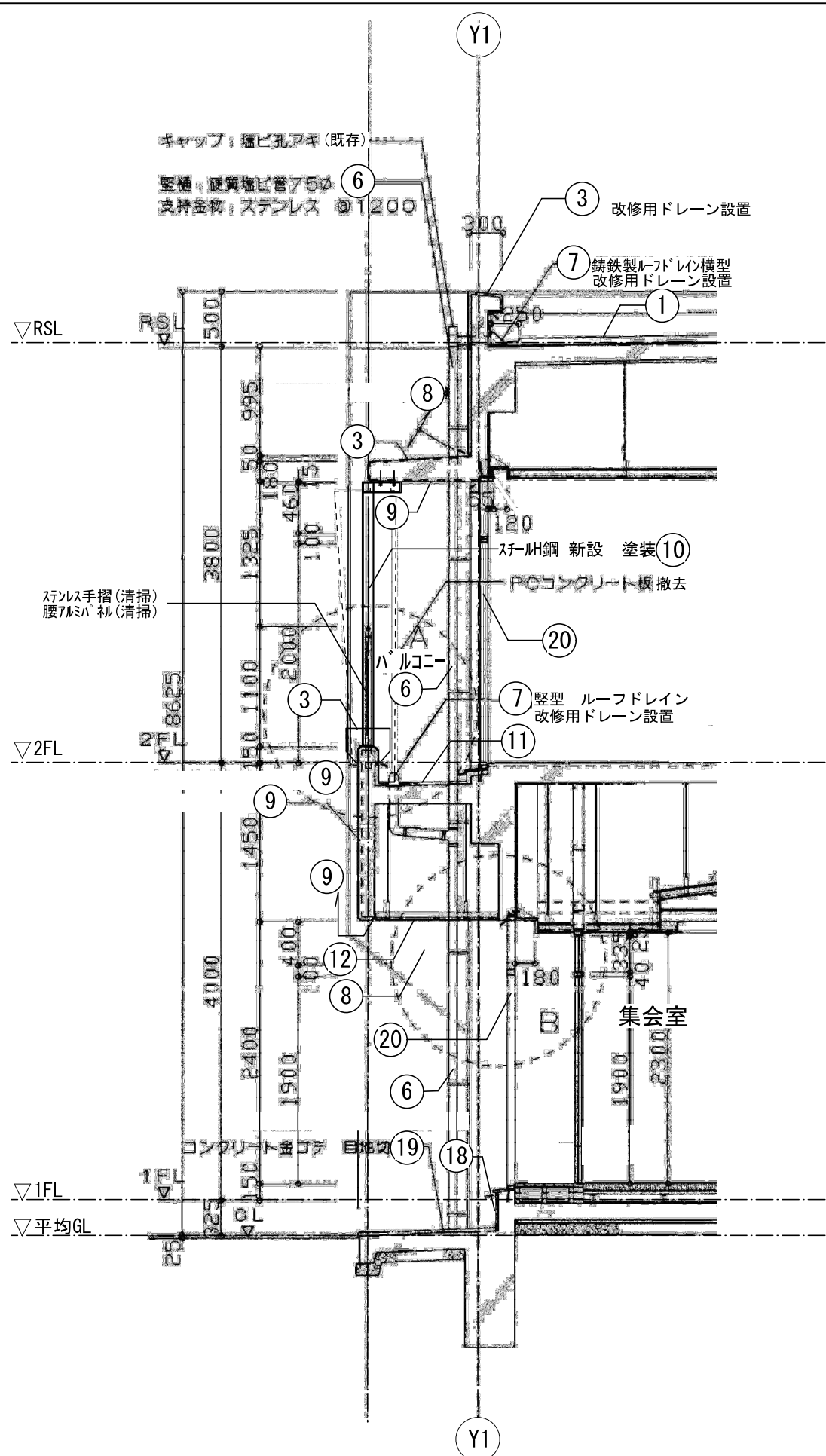
|         |   |
|---------|---|
| 既存      | コンクリート化粧打放しの上<br>フッ素樹脂クリヤー吹付  |
| 改修<br>⑨ | ひび割れ等劣化部補修の上<br>既存仕上げ面下地処理の上クリヤー系保護塗装<br>(シェルトクリア塗装色合わせ仕様の類)          |
| 既存      | コンクリート打放しモルタル下地の上<br>磁器質二丁掛け割はだタイル貼り                                  |
| 改修<br>⑧ | 既存タイル部モルタル平滑塗り下地の上<br>ピンネット固定高弾性アクリルゴム系塗膜防水材被覆<br>(リアネット工法・リアストーン仕上げ) |





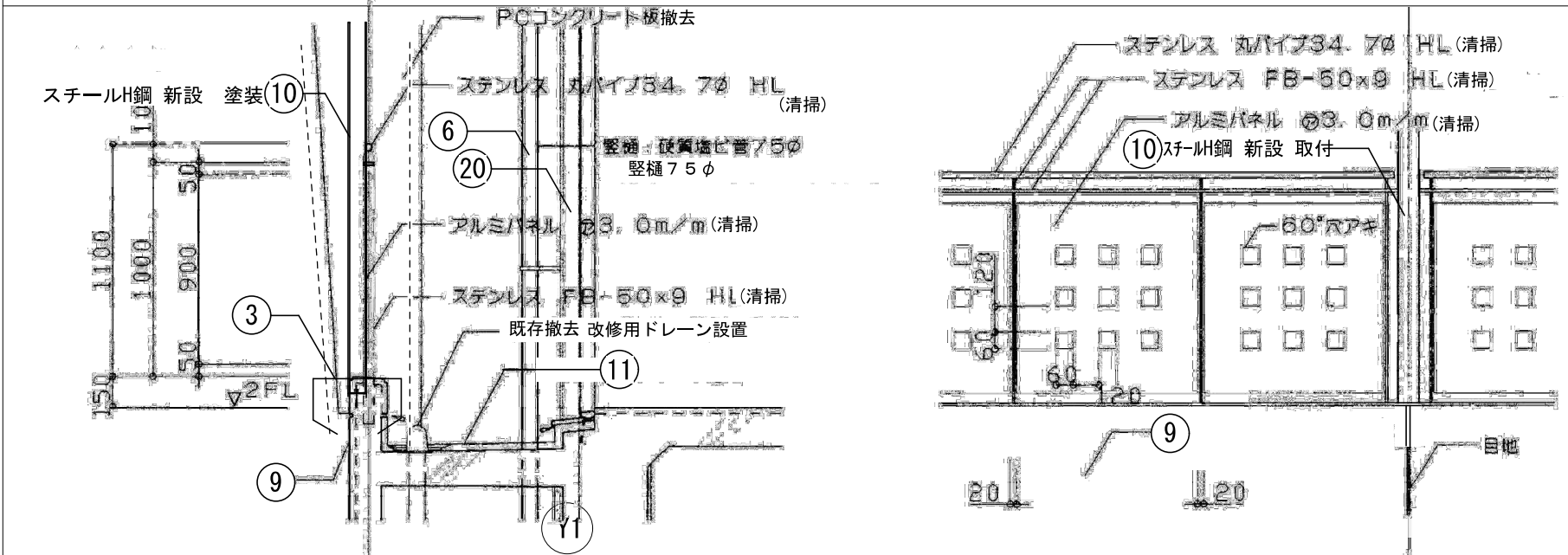


|      |                        |      |      |
|------|------------------------|------|------|
| 図面名称 | X1通り、X4・X5通り、X8通り断面詳細図 | 図面番号 | A-16 |
| 縮尺   | A1 1:25 / A3 1:50      |      |      |
| 件名   | 下今泉コミュニティセンター外装改修工事    |      |      |



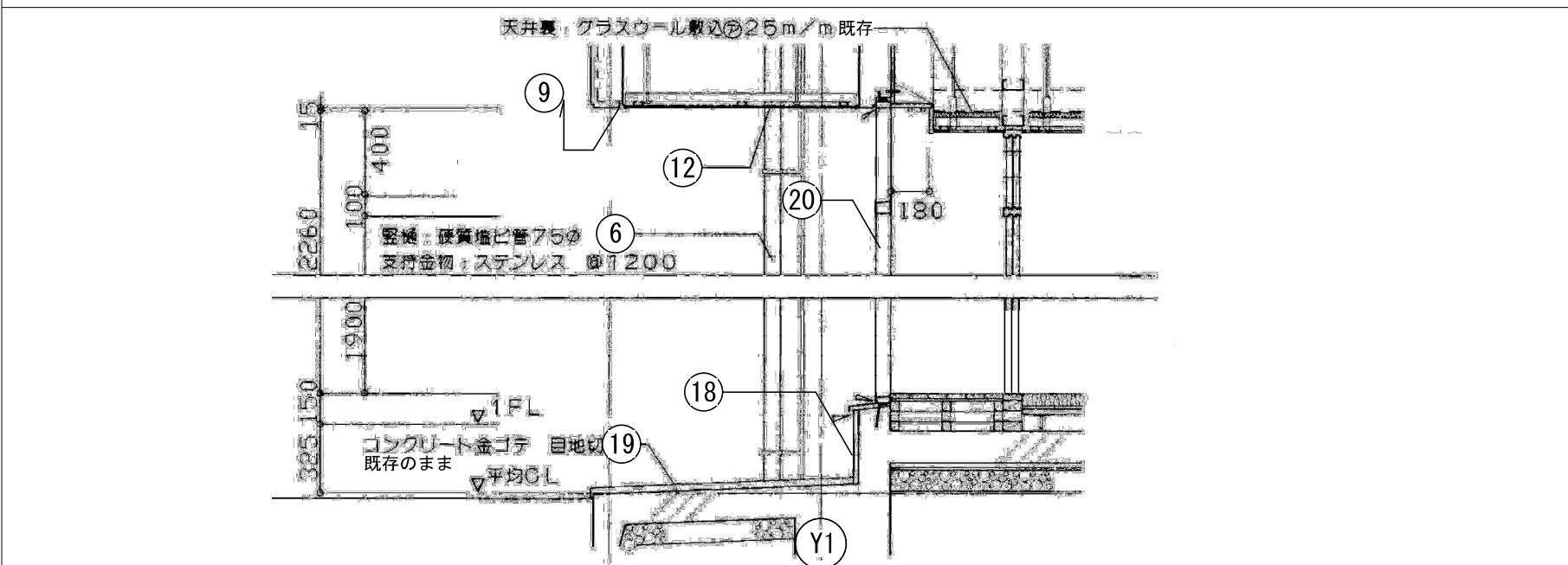
バルコニー廻り詳細図・A部詳細図

S=1:15

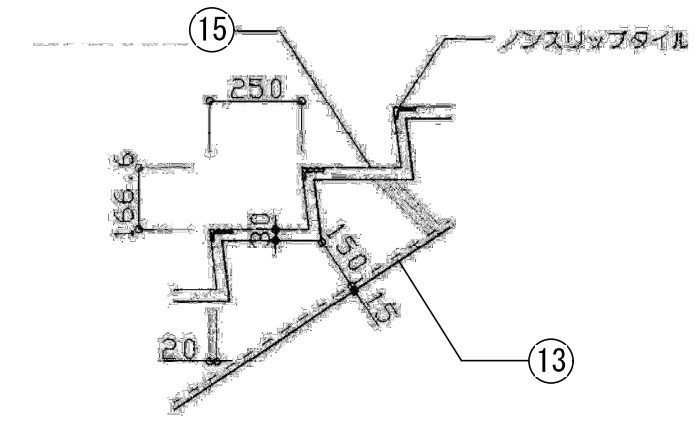
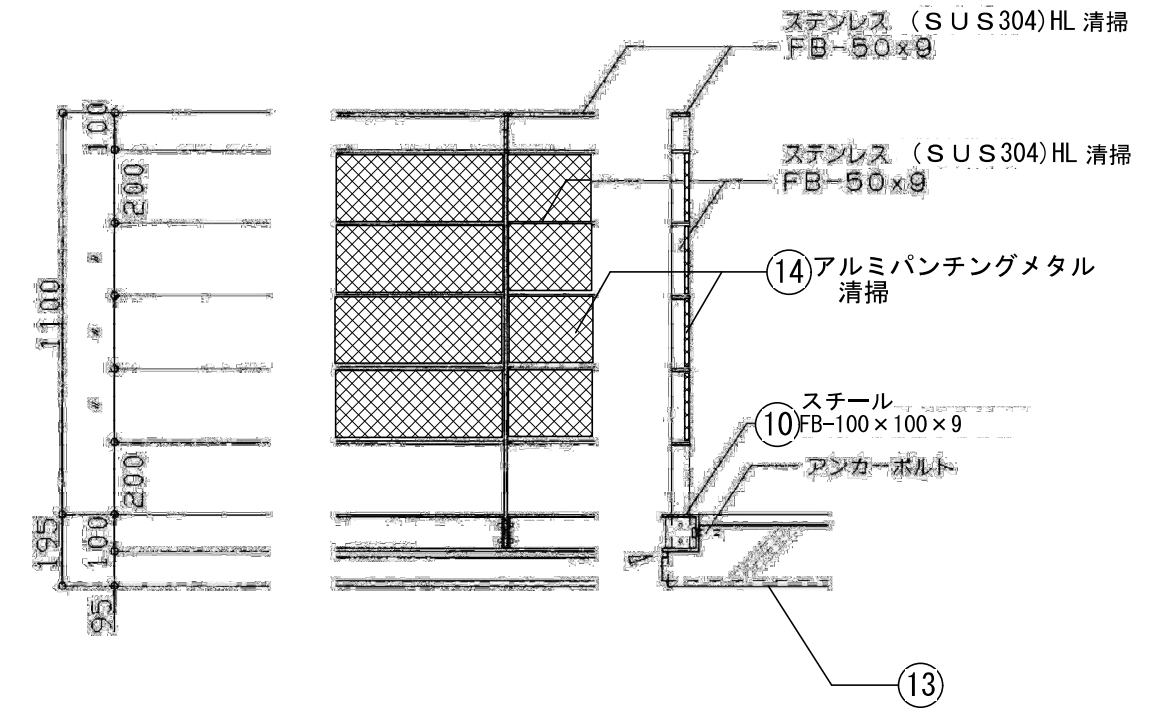
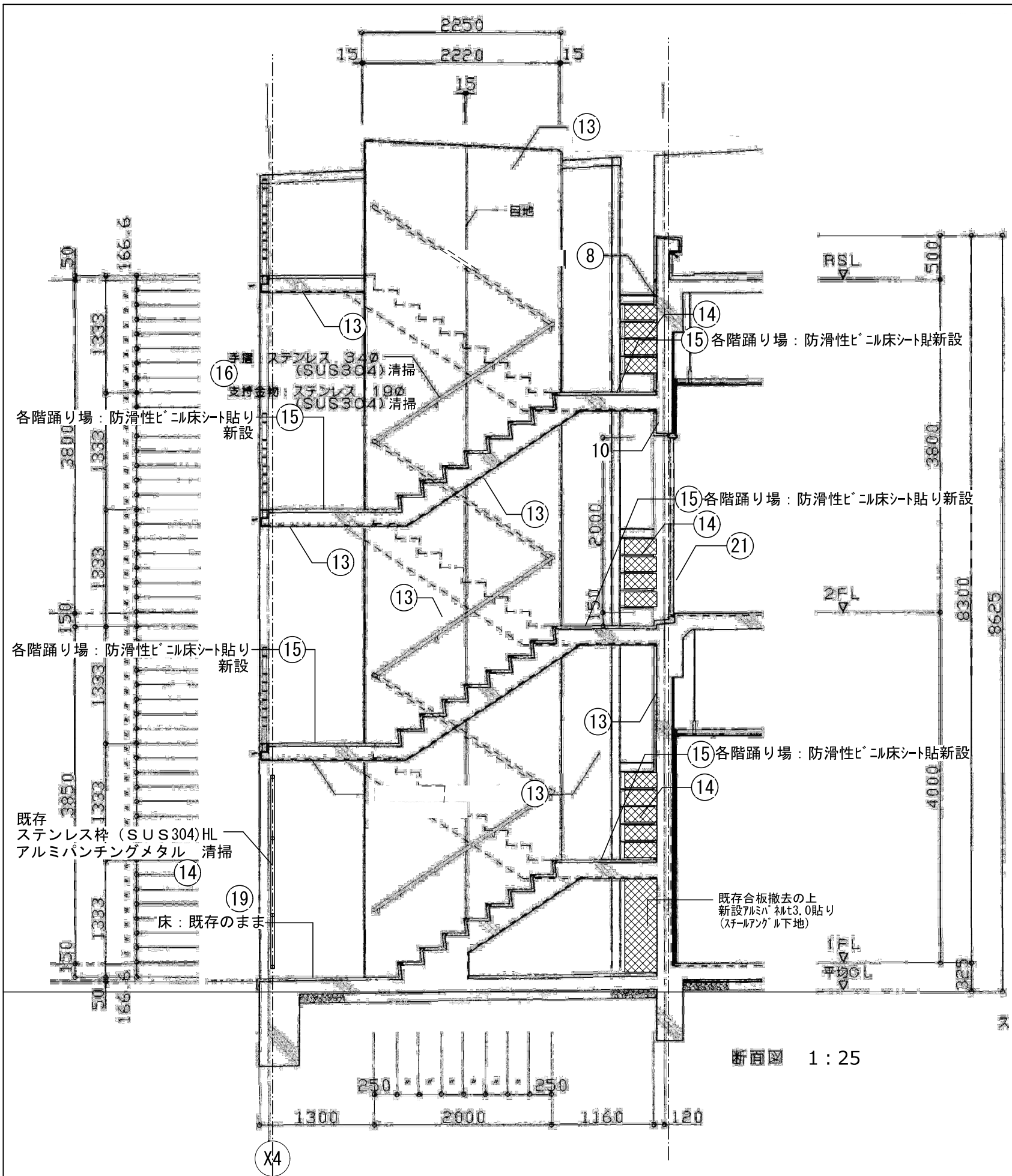


B部詳細図

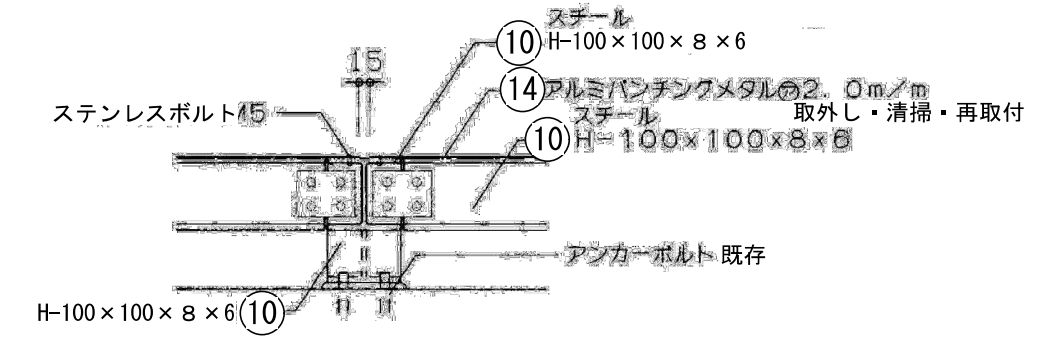
S=1:15

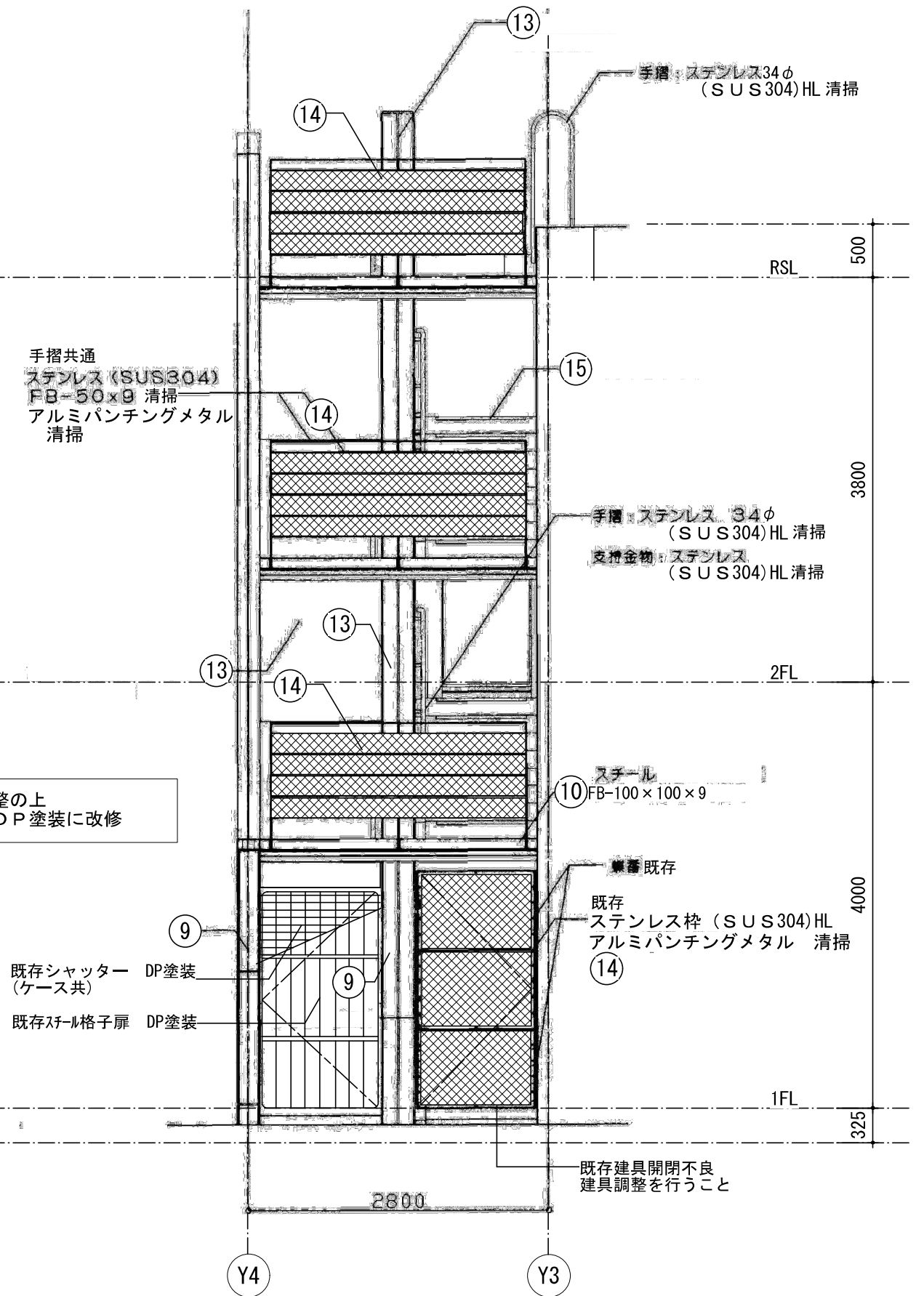
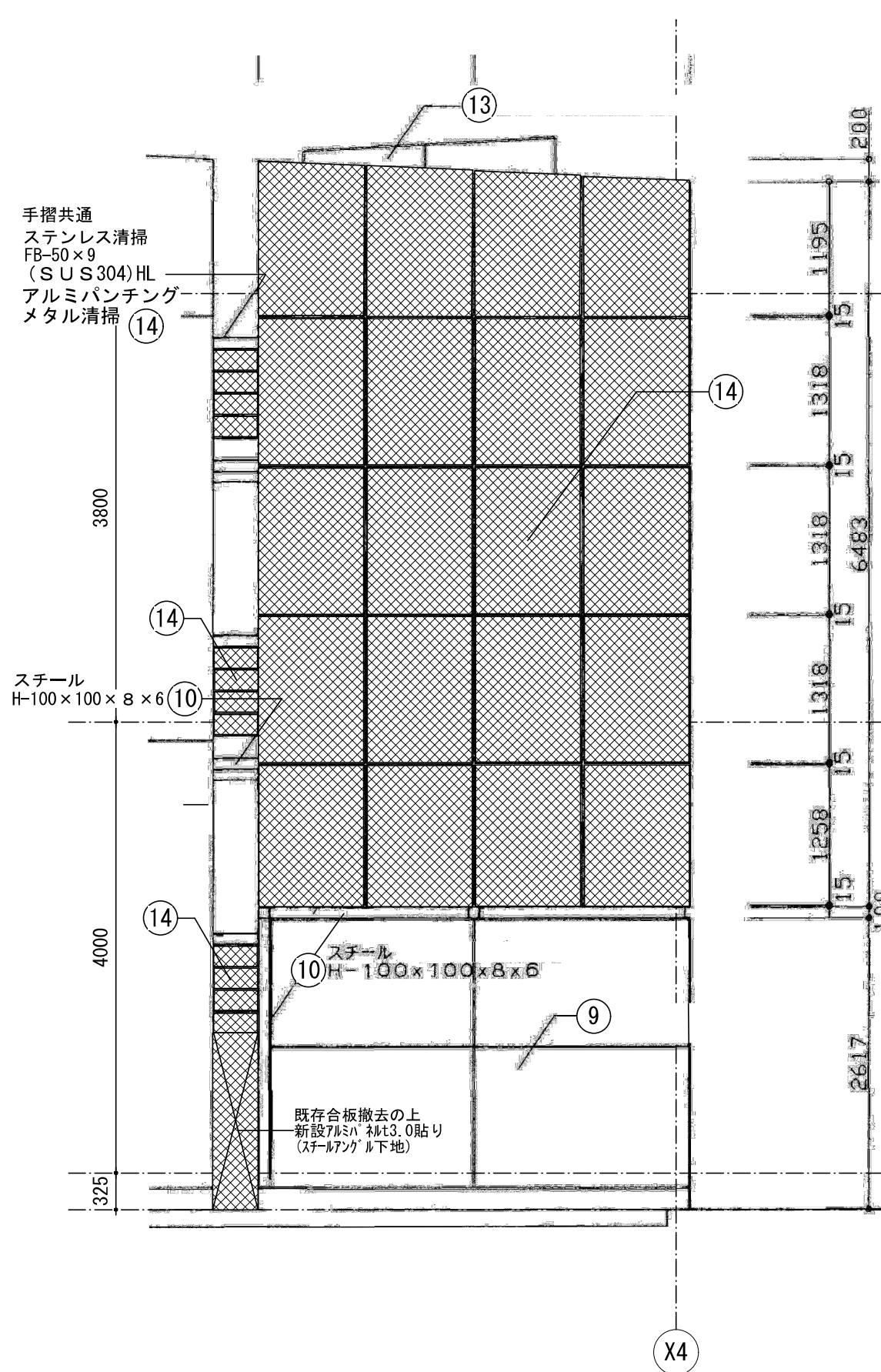




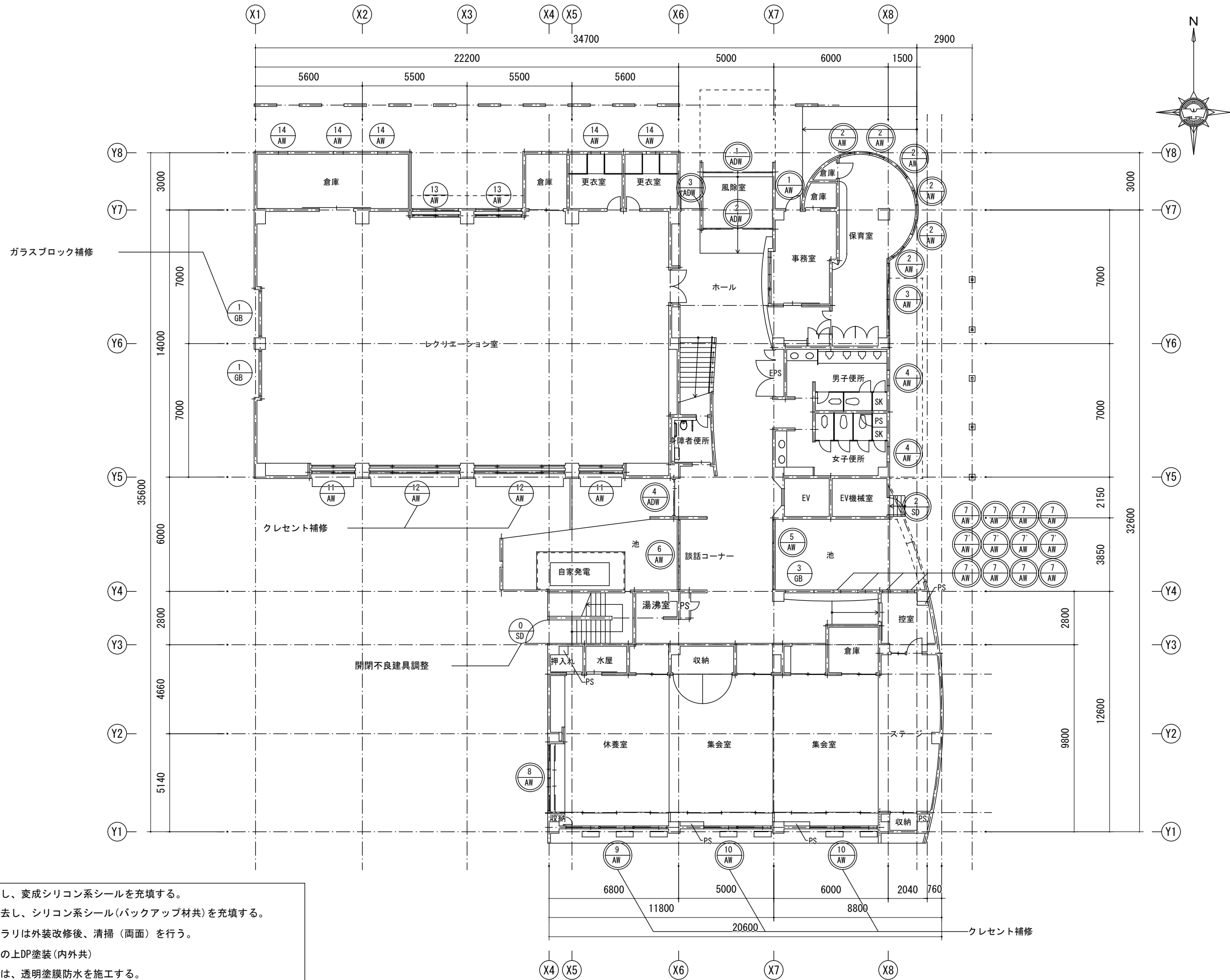


階段詳細図 1:10



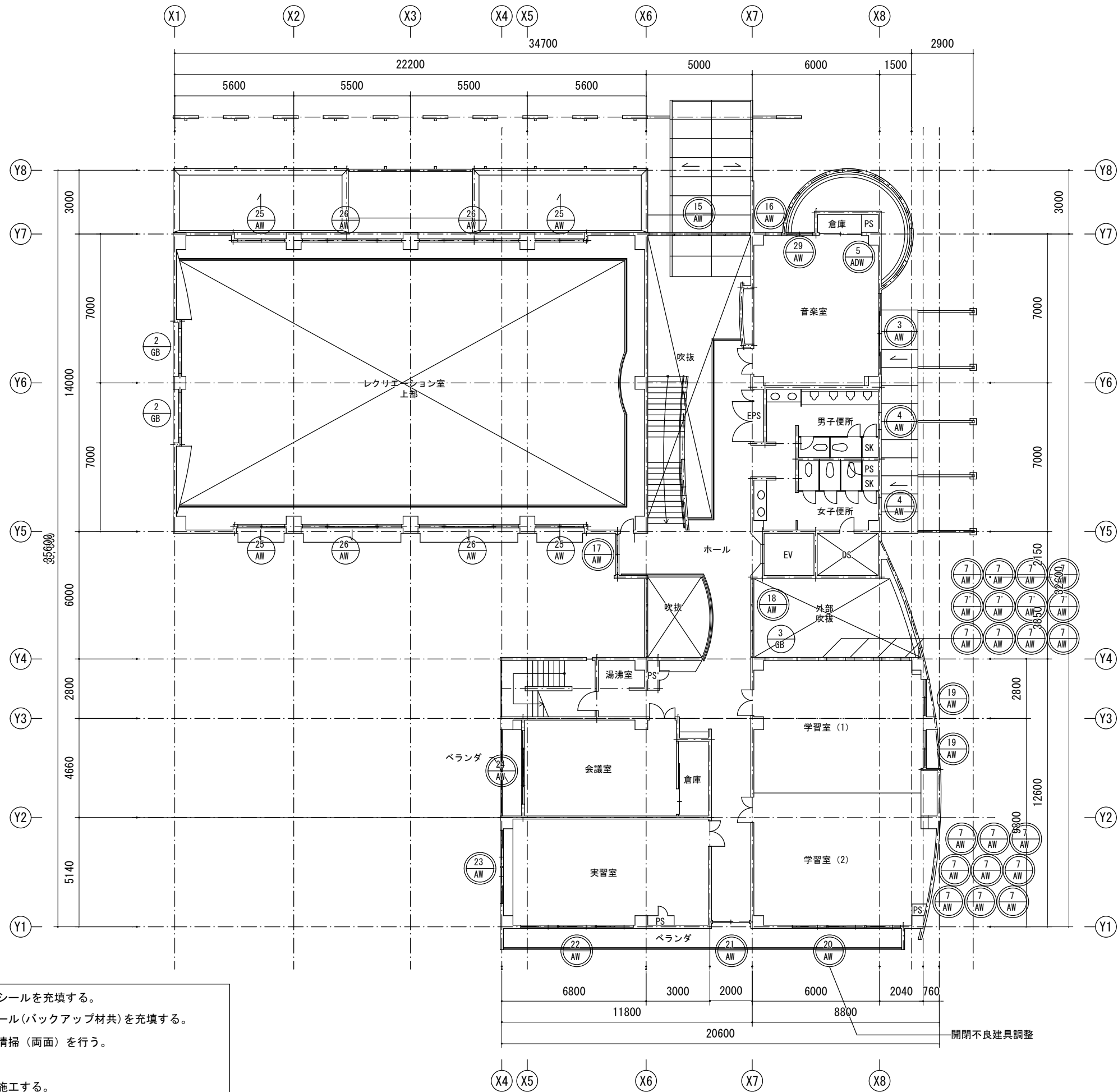


⑩ 鉄部 既存下地調整の上  
 ふっ素樹脂DP塗装に改修



建具廻りシールは撤去し、変成シリコン系シールを充填する。  
 ガラス廻りシールは撤去し、シリコン系シール(バックアップ材共)を充填する。  
 建具サッシガラス・ガラリは外装改修後、清掃(両面)を行う。  
 鋼製建具扉は下地処理の上DP塗装(内外共)  
 既存ガラスブロックには、透明塗膜防水を施工する。





建具廻りシールは撤去し、変成シリコン系シールを充填する。  
 ガラス廻りシールは撤去し、シリコン系シール(バックアップ材共)を充填する。  
 建具サッシガラス・ガラリは外装改修後、清掃(両面)を行う。  
 鋼製建具扉は下地処理の上DP塗装(内外共)  
 既存ガラスブロックには、透明塗膜防水を施工する。



|       |                      |                    |                                      |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  |  |   |
|-------|----------------------|--------------------|--------------------------------------|-----------------------|----------------------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--|---|
| 記号・位置 | ① ADW                | ② ADW              | ③ ADW                                | ④ ADW                 | ⑤ ADW                            | ⑥ AW             | ⑬ AW             | ⑭ AW             | ⑮ AW                 | ⑯ AW             | ⑰ AW             | ⑱ AW             | ⑲ AW             | ⑳ AW             | ㉑ AW             | ㉒ AW   | 凡例・ガラス  |
| 見込・数量 | 100                  | 190                | 100                                  | 70                    | 100                              | 70               | 70               | 70               | 100                  | 70               | 70               | 70               | 70               | 70               | 70               | 70   | G厚<br>普通板ガラス<br>S厚<br>摺ガラス<br>F厚<br>フロート板ガラス<br>P厚<br>磨板ガラス<br>K厚<br>型板ガラス<br>PW厚<br>網入磨板ガラス<br>PL厚<br>線入磨板ガラス<br>KW厚<br>網入型板ガラス<br>KL厚<br>線入型板ガラス  |
| 形状・寸法 |                      |                    |                                      |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  |  | 凡例・仕様<br>☉ 防衛庁<br>2級防音建具  |
| 種別・方式 | アルミFIX+自動引分け戸        | アルミFIX+自動引分け戸      | アルミFIX+片開き戸                          | アルミFIX+片引き戸           | アルミFIX+片開き戸                      | アルミFIX+突出し窓      | アルミFIX+片開き窓      | アルミFIX+片開き窓      | 7mmガラス+ロッカ枠+FIX+片引き窓 | 7mmガラス+ロッカ枠+片開き窓 | アルミFIX+突出し窓      | アルミFIX+突出し窓+外倒し窓 | アルミFIX+突出し窓+外倒し窓 | アルミFIX+突出し窓      | アルミFIX+突出し窓      | 電解着色   | 電解着色  |
| 仕上    | 電解着色                 | 電解着色               | 電解着色                                 | 電解着色                  | 電解着色                             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色                 | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色   | 電解着色  |
| 硝子    | 強化ガラス7.6, 7.6        | 強化ガラス7.8, F5       | 強化ガラス7.8, F5                         | PW6.8, F5             | PW6.8, F5                        | 強化ガラス7.8         | F8, F5           | F8, F5           | F5, GB145×145×95     | K6, GB145×145×95 | 強化ガラス7.8         | 強化ガラス7.8, 7.6    | 強化ガラス7.8, 7.6    | 強化ガラス7.8, 7.6    | 強化ガラス7.8, 7.6    | 強化ガラス7.8, 7.6  | 強化ガラス7.8, 7.6   |
| 金物    | 自動ドアエンジン<br>附属金物一式   | 自動ドアエンジン<br>附属金物一式 | 4方AA, H, GR, DS, DC<br>R, SS, 附属金物一式 | 3方AA, SS<br>附属金物一式    | 4方AA, S, R, DS, GR, DC<br>附属金物一式 | 4方AA, S, GR      | 4方AA, S, GR      | 4方AA, S, GR      | 4方AA, S              | 4方AA, S, GR      | 4方AA, S          | 4方SA, S, OP      | 4方SA, S, OP      | 4方AA, S, OP      | 4方AA, S, OP      | 4方AA, S, OP  | 4方AA, S, OP   |
| 備考    |                      |                    | エアータイト                               |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  |  |   |
| 記号・位置 | ⑦ AW                 | ⑧ AW               | ⑨ AW                                 | ⑩ AW                  | ⑪ AW                             | ⑫ AW             | ⑬ AW             | ⑭ AW             | ⑮ AW                 | ⑯ AW             | ⑰ AW             | ⑱ AW             | ⑲ AW             | ⑳ AW             | ㉑ AW             | ㉒ AW   | 凡例・金物   |
| 見込・数量 | 70                   | 70                 | 100                                  | 100                   | 4                                | 70               | 70               | 70               | 70                   | 70               | 70               | 70               | 70               | 70               | 70               | 70   | AA<br>7mmアンクルビース<br>SA<br>スチールアンクルビース<br>S<br>水切皿板<br>C<br>クレセント(鍵付き)<br>R<br>シリンダー錠<br>DC<br>ドアチェック<br>H<br>蝶番<br>PH<br>ヒポットヒンジ<br>FH<br>フロアヒンジ<br>F<br>フランス落し<br>DS<br>戸当り<br>DW<br>戸車<br>PP<br>押棒・押板<br>N<br>網戸<br>7mm枠 サラネット<br>OP<br>オペレーター<br>(埋込タイプ)<br>GR<br>防音扉用ゲレン錠<br>SS<br>ステンレス下枠<br>SUS304 t=2.0<br>RH<br>レバーハンドル |
| 形状・寸法 |                      |                    |                                      |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  |  |   |
| 種別・方式 | アルミFIX               | アルミ突出し窓            | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓                     | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓      | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓                 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓     | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓   |   |
| 仕上    | 電解着色                 | 電解着色               | 電解着色                                 | 電解着色                  | 電解着色                             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色                 | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色   |   |
| 硝子    | F5                   | F5                 | PW6.8, F5                            | PW6.8, F5             | PW6.8, F5                        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5            | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5        | PW6.8, F5  |   |
| 金物    | 4方AA, S              | 4方AA, S            | 4方AA, S, SS, OP                      | 4方AA, S, SS, OP       | 4方AA, S, SS, OP                  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP      | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, N   | 4方AA, C, SS, N   | 4方AA, C, SS, N   | 4方AA, C, SS, N   | 4方AA, C, SS, N   |   |
| 備考    | 附属金物一式               | 附属金物一式             | 附属金物一式                               | 附属金物一式                | 附属金物一式                           | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式               | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式           | 附属金物一式   |   |
| 記号・位置 | ⑬ AW                 | ⑭ AW               | ⑮ AW                                 | ⑯ AW                  | ⑰ AW                             | ⑱ AW             | ⑲ AW             | ⑳ AW             | ㉑ AW                 | ㉒ AW             | ㉓ AW             | ㉔ AW             | ㉕ AW             | ㉖ AW             | ㉗ AW             | ㉘ AW   |   |
| 見込・数量 | 70                   | 70                 | 70                                   | 70                    | 70                               | 70               | 70               | 70               | 70                   | 70               | 70               | 70               | 70               | 70               | 70               | 70   |   |
| 形状・寸法 |                      |                    |                                      |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  |  |   |
| 種別・方式 | アルミFIX+引違い戸          | アルミジャロジー窓          | アルミFIX窓                              | アルミFIX+片引き窓           | アルミFIX+外倒し窓                      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓+外倒し窓 | アルミFIX+片引き窓          | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓      | アルミFIX+片引き窓  |   |
| 仕上    | 電解着色                 | 電解着色               | 電解着色                                 | 電解着色                  | 電解着色                             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色                 | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色             | 電解着色   |   |
| 硝子    | PW6.8, F5            | K6                 | F5                                   | F5, F8                | 強化ガラス7.8, 7.6                    | F5               | PW6.8            | 強化ガラス7.8, 7.6    | F5                   | PW6.8            | PW6.8            | PW6.8            | PW6.8            | PW6.8            | PW6.8            | PW6.8  |   |
| 金物    | 4方AA, N, C<br>附属金物一式 | 4方AA, S<br>附属金物一式  | 4方AA, S<br>附属金物一式                    | 4方AA, S, SS<br>附属金物一式 | S, SS, OP<br>附属金物一式              | 4方AA, S          | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S              | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  | 4方AA, S, SS, OP  |   |
| 備考    |                      |                    |                                      |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  |  |   |
|       |                      |                    |                                      |                       |                                  |                  |                  |                  |                      |                  |                  |                  |                  |                  |                  | 図面名称<br>建具姿図(1)<br>縮尺<br>A1 1:50 / A3 1:100<br>件名<br>下今泉コミュニティセンター外装改修工事 | 図面番号<br>A-23  |

|       |                           |                   |                           |                         |                         |                |                   |  |
|-------|---------------------------|-------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------|----------------|-------------------|--|
| 記号・位置 | 22 AW 実習室                 | 23 AW 実習室         | 24 AW 会議室                 | 25 AW レクリエーション室         | 26 AW レクリエーション室         | 27 AW 音楽室      | 29 AW 音楽室         | 凡例・ガラス   |
| 見込・数量 | 70 1                      | 70 1              | 70 1                      | 70 4                    | 70 4                    | 70 1           | 100 1             | G厚<br>普通板ガラス<br>S厚<br>摺ガラス<br>F厚<br>フロート板ガラス<br>P厚<br>磨板ガラス<br>K厚<br>型板ガラス<br>PW厚<br>網入磨板ガラス<br>PL厚<br>線入磨板ガラス<br>KW厚<br>網入型板ガラス<br>KL厚<br>線入型板ガラス |
| 形状・寸法 |                           |                   |                           |                         |                         |                |                   |  |
| 種別・方式 | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓          | アルミFIX+片引き窓       | アルミFIX+片引き戸+外倒し窓          | アルミ引違い窓                 | アルミFIX+引違い戸             | アルミFIX         | アルミFIX+片引き窓       |  |
| 仕上    | 電解着色                      | 電解着色              | 電解着色                      | 電解着色                    | 電解着色                    | 電解着色           | 電解着色              |  |
| 硝子    | PW6.8                     | PW6.8             | PW6.8                     | PW6.8                   | PW6.8                   | F5             | F5                |  |
| 金物    | 4方AA, S, SS, OP<br>附属金物一式 | 4方AA, S<br>附属金物一式 | 4方AA, S, SS, OP<br>附属金物一式 | 4方AA, S, C, N<br>附属金物一式 | 4方AA, S, C, N<br>附属金物一式 | 4方AA<br>附属金物一式 | 4方AA, S<br>附属金物一式 |  |
| 備考    | 乙種防火戸                     | 乙種防火戸             | 乙種防火戸                     | 乙種防火戸                   | 乙種防火戸                   |                |                   |  |

|       |                                |                |                |               |
|-------|--------------------------------|----------------|----------------|---------------|
| 記号・位置 | 2 SD EV機械室                     | 1 GB レクリエーション室 | 2 GB レクリエーション室 | 3 GB 1. 2階ホール |
| 見込・数量 | 100 1                          | 100 2          | 100 2          | 100 2         |
| 形状・寸法 |                                |                |                |               |
| 種別・方式 | 片開きフラッシュ戸(ガラリ付)                | ガラスブロック        | ガラスブロック        | ガラスブロック       |
| 仕上    | ボンデライト処理 OP                    | ボンデライト処理 OP    | ボンデライト処理 OP    | ボンデライト処理 OP   |
| 硝子    |                                | GB145×145×95   | GB145×145×95   | GB145×145×95  |
| 金物    | SA, R, DC, H, DS, RH<br>附属金物一式 | 附属金物一式         | 附属金物一式         | 附属金物一式        |
| 備考    |                                |                |                |               |

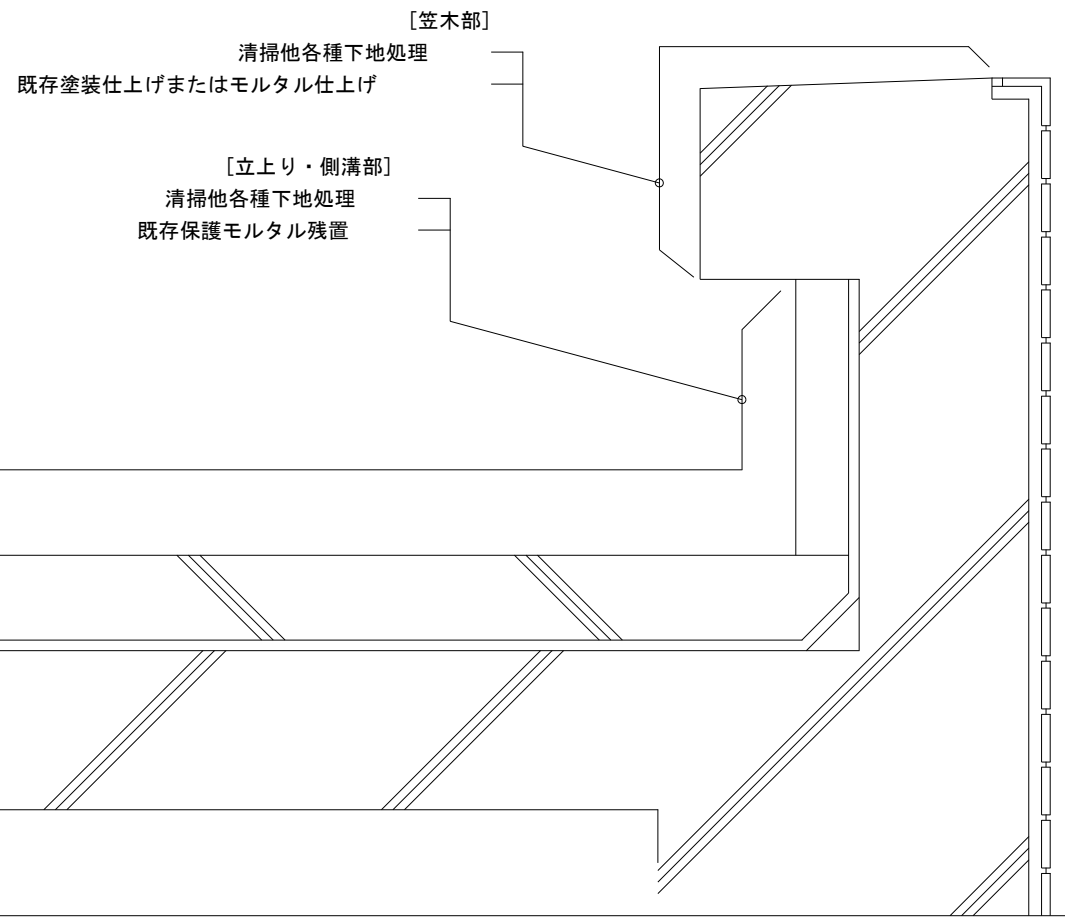
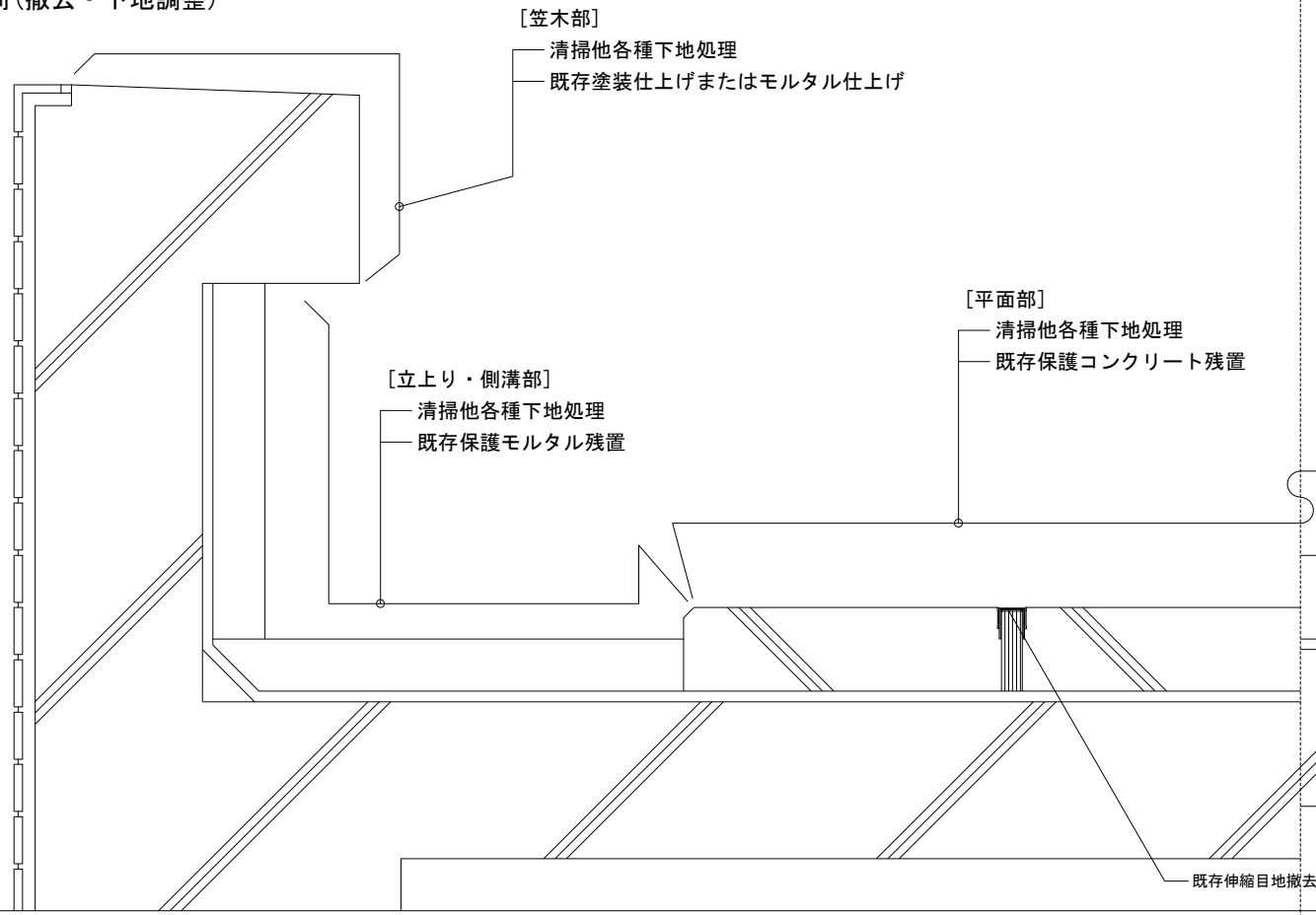
|               |
|---------------|
| 凡例・仕様         |
| 防衛庁<br>2級防音建具 |

|                         |
|-------------------------|
| 凡例・金物                   |
| AA<br>アルミアングルベース        |
| SA<br>スチールアングルベース       |
| S<br>水切皿板               |
| C<br>クレセント(鍵付き)         |
| R<br>シリンダー錠             |
| DC<br>ドアチェック            |
| H<br>蝶番                 |
| PH<br>ピボットヒンジ           |
| FH<br>フロアヒンジ            |
| F<br>フランス落し             |
| DS<br>戸当り               |
| DW<br>戸車                |
| PP<br>押棒・押板             |
| N<br>網戸                 |
| アルミ枠 サラネット              |
| OP<br>オペレーター<br>(埋込タイプ) |
| GR<br>防音扉用ケレン錠          |
| SS<br>ステンレス下枠           |
| SUS304 t=2.0            |
| RH<br>レバーハンドル           |

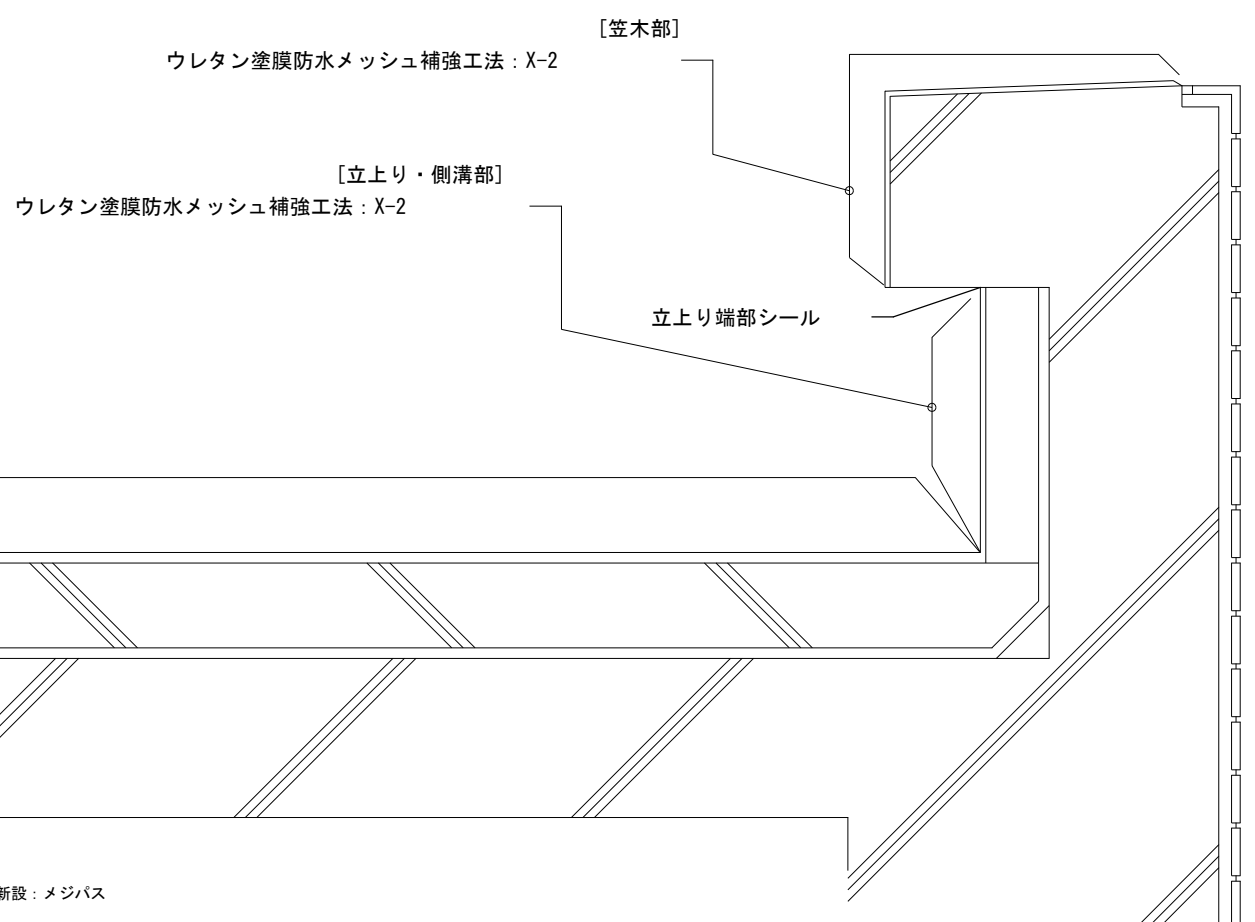
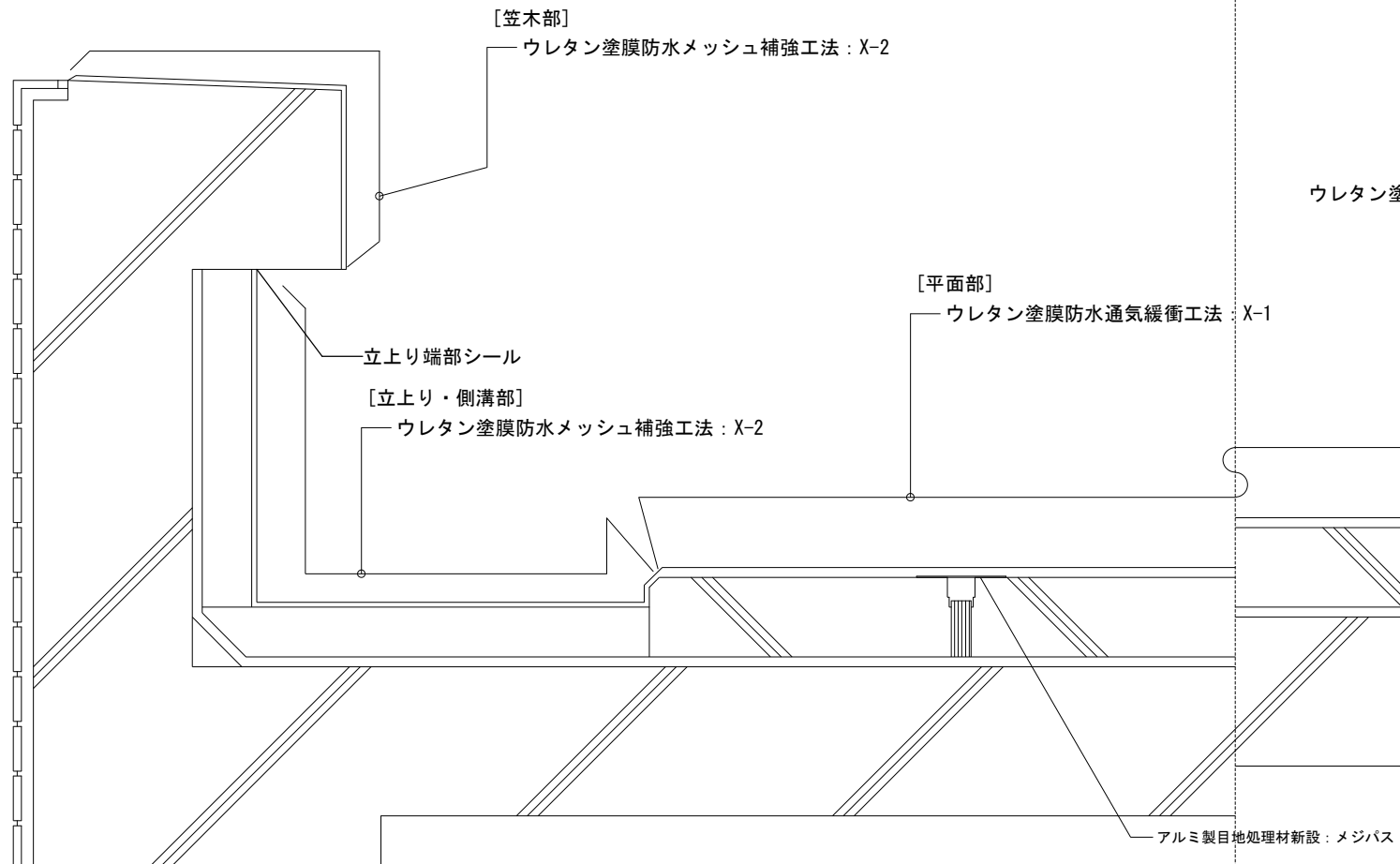


|      |                     |      |      |
|------|---------------------|------|------|
| 図面名称 | 建具姿図(2)             | 図面番号 | A-24 |
| 縮尺   | A1 1:50 / A3 1:100  |      |      |
| 件名   | 下今泉コミュニティセンター外装改修工事 |      |      |

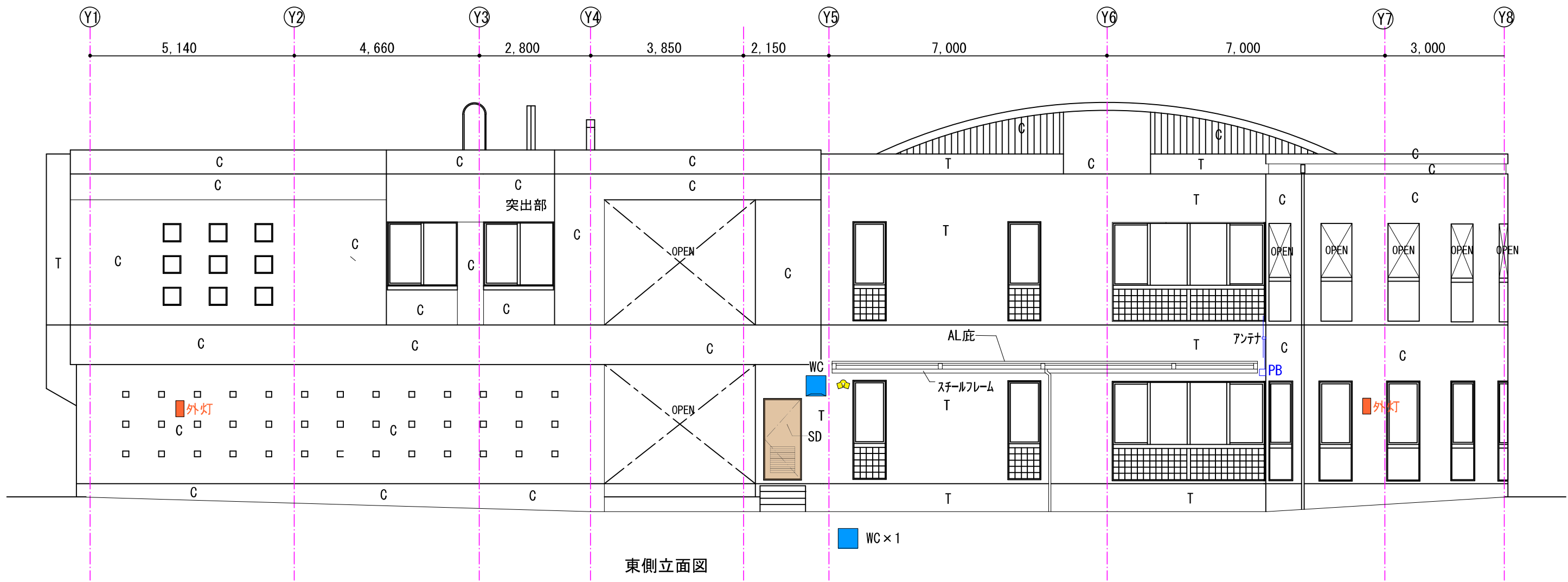
屋上 改修前(撤去・下地調整)



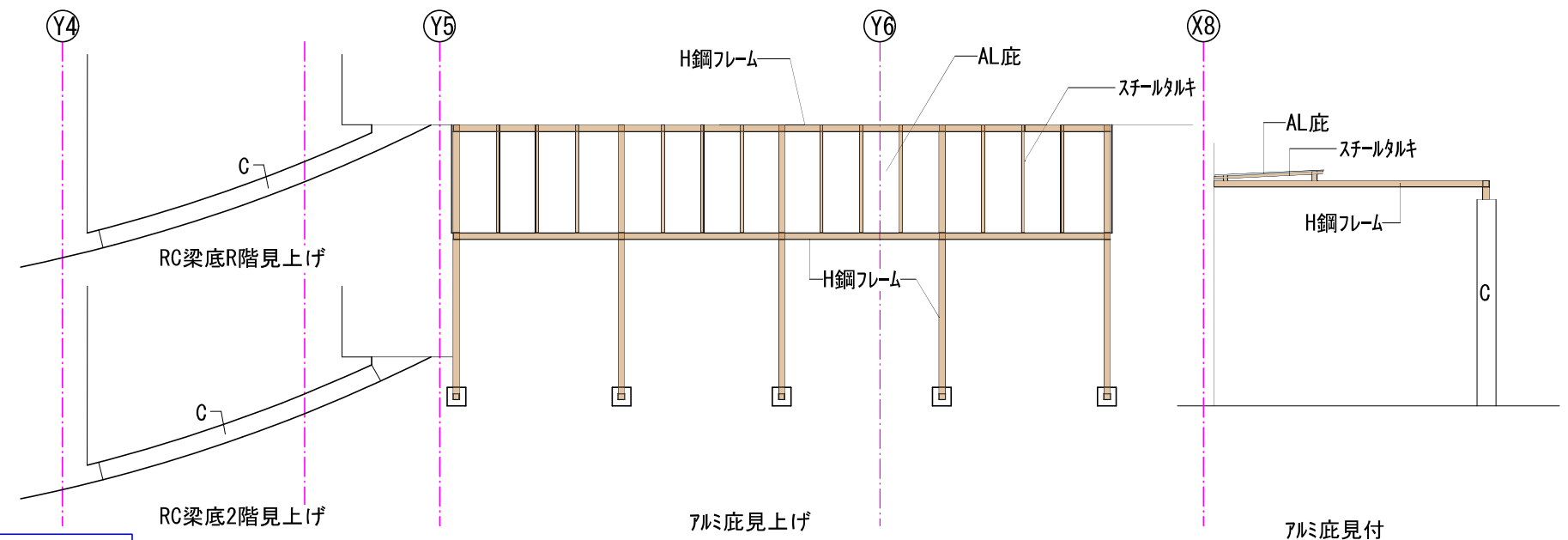
改修後







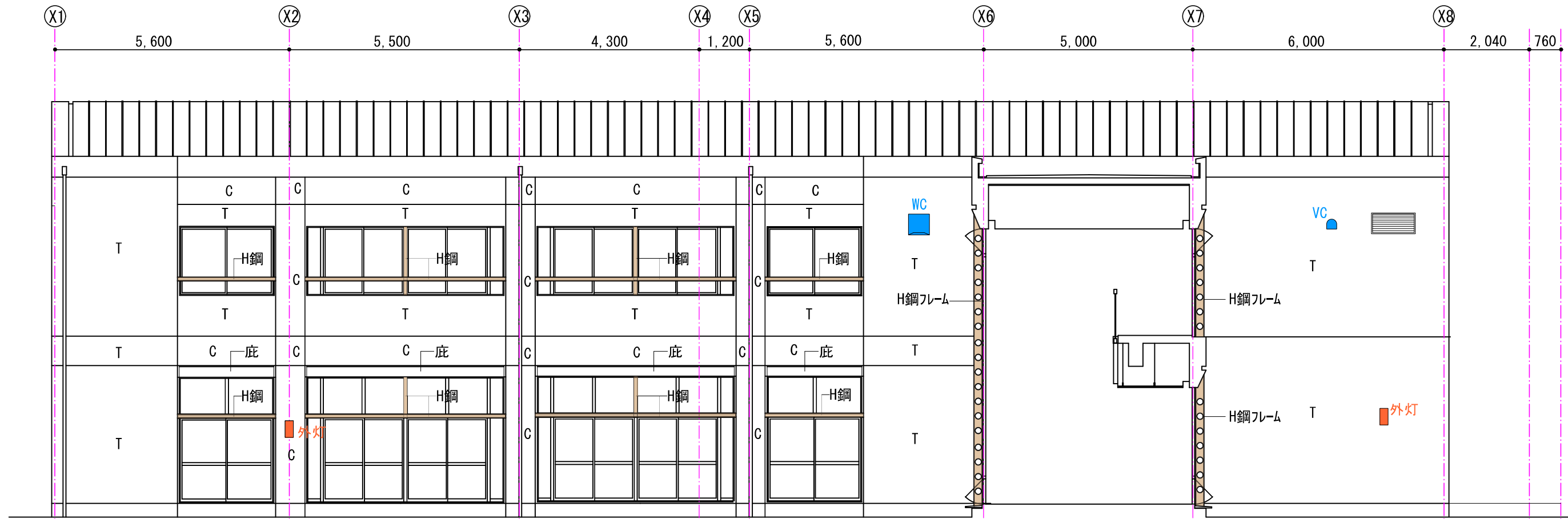
東側立面図



ウエザ-カバー-ベント'キャップ' 清掃

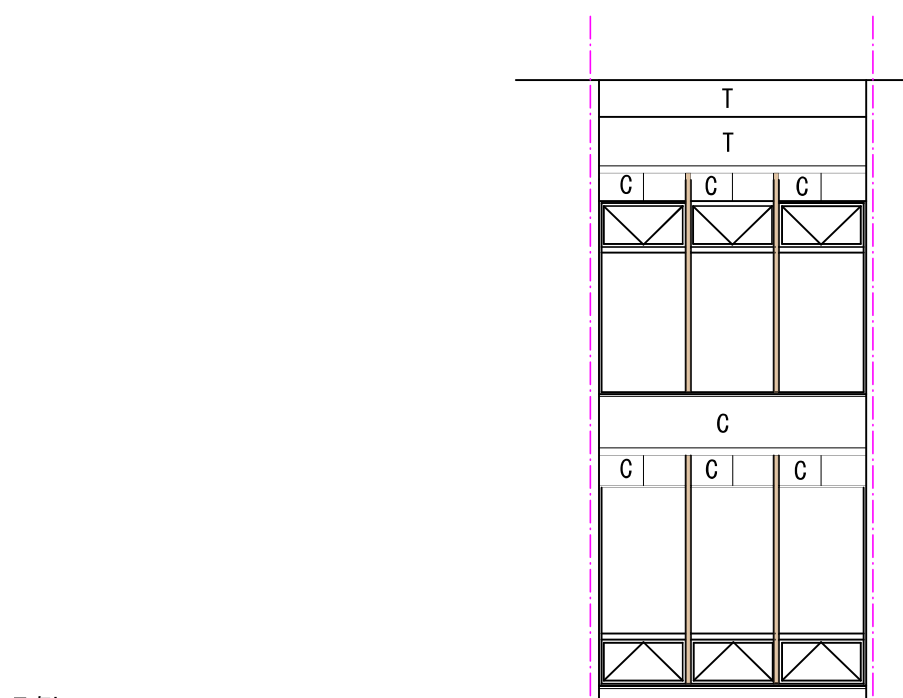
|        |        |        |        |         |                      |
|--------|--------|--------|--------|---------|----------------------|
| 東側立面図  | 南側立面図  | 西側立面図  | 北側立面図  | 池廻り立面図  | ウエザ-カバー-ベント'キャップ' 合計 |
| ■ WC×1 | ■ WC×1 | ■ WC×2 | ■ WC×1 | ■ VC×4  | ■ WC×5               |
|        | ● VC×1 | ● VC×6 | ● VC×8 | ● VC×19 |                      |

凡例  
 T : 既存タイル貼り部分を示す  
 C : 既存コンクリート打放面を示す



南側立面図

WC×1  
VC×1

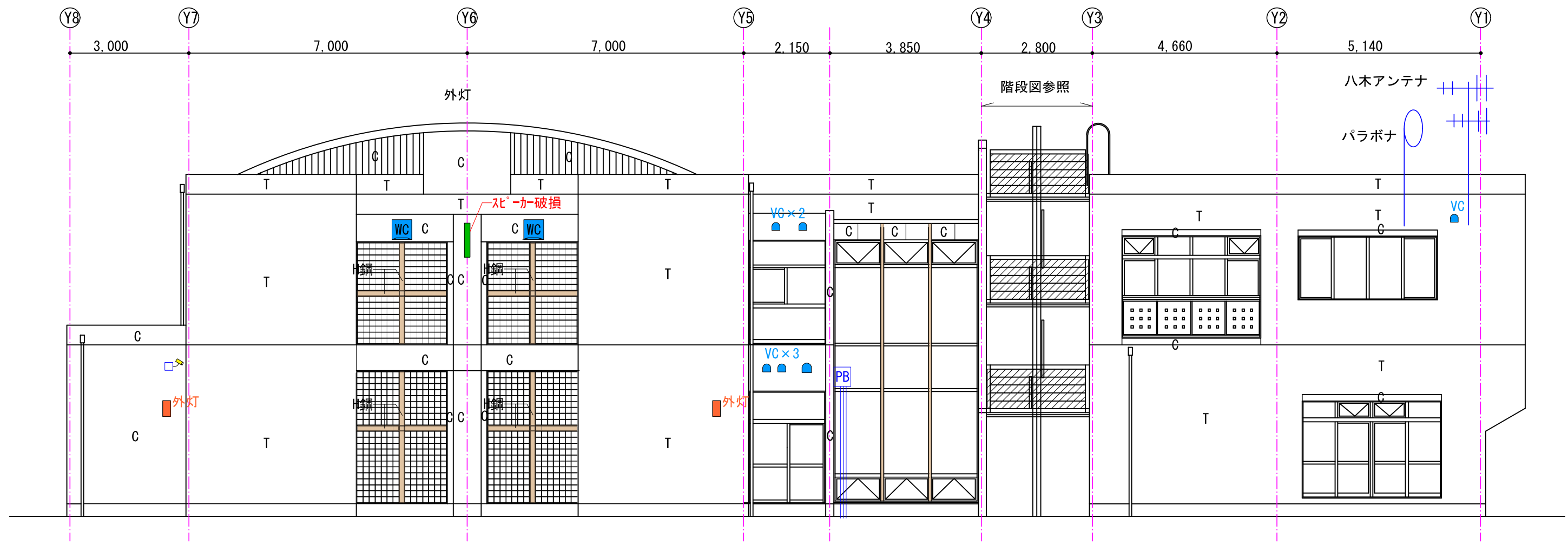


東側立面図



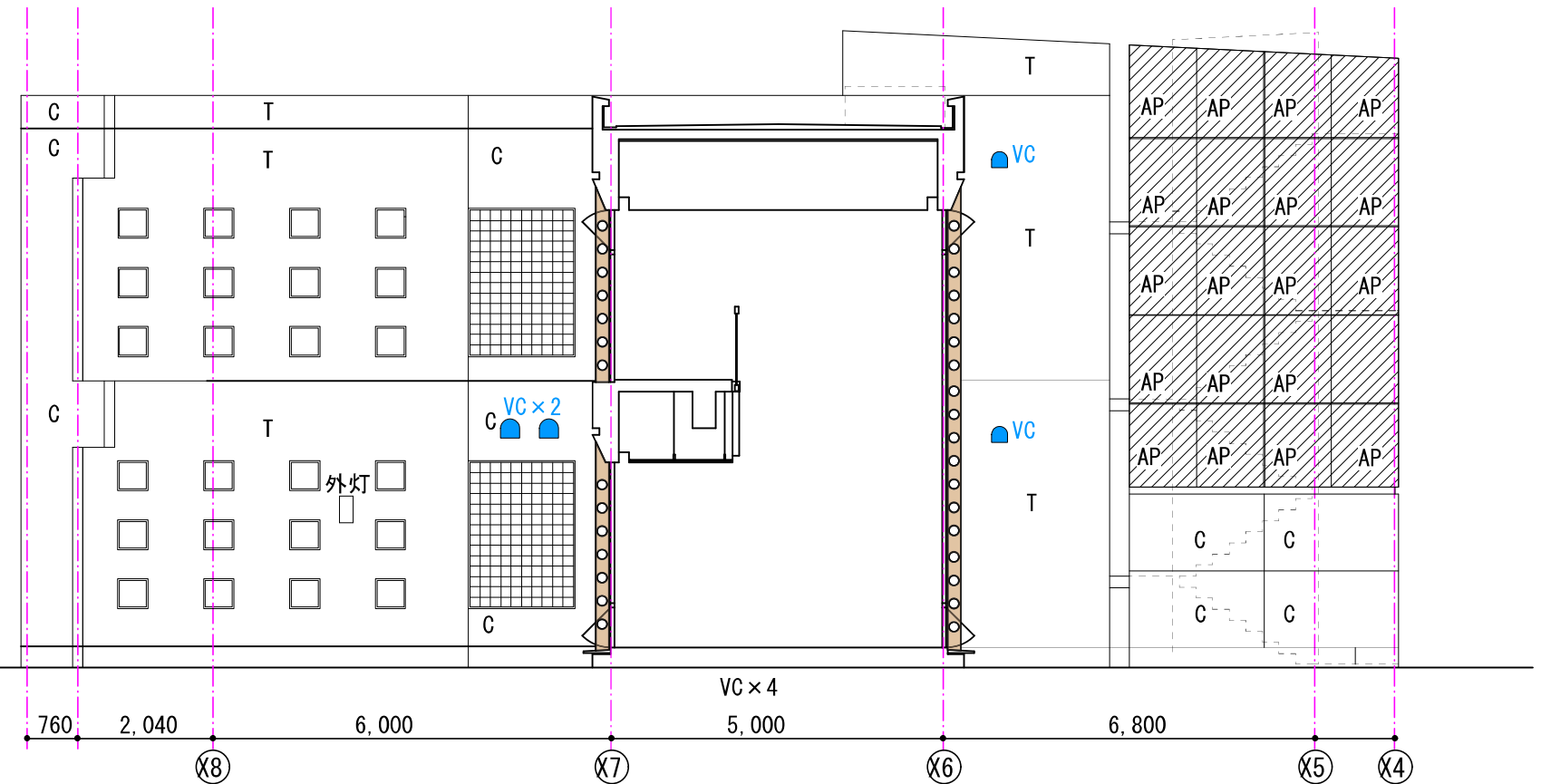
南側立面図

凡例  
T: 既存タイル貼り部分を示す  
C: 既存コンクリート打放面を示す



西側立面図

■ WC x 2  
● VC x 6



凡例  
T: 既存タイル貼り部分を示す  
C: 既存コンクリート打放面を示す



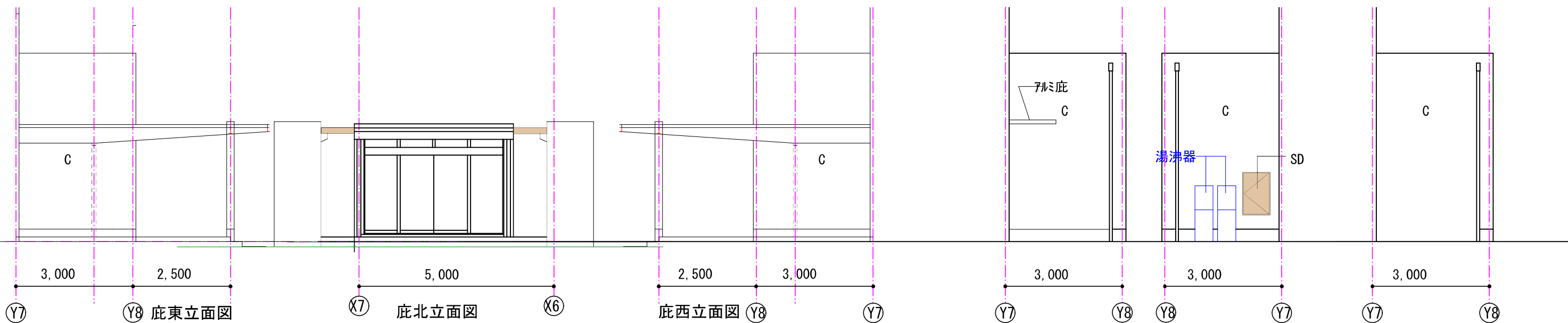
■ WC × 1  
● VC × 8

北側立面図

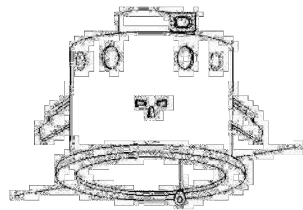
凡例

T : 既存タイル貼り部分を示す  
C : 既存コンクリート打放面を示す

円形C

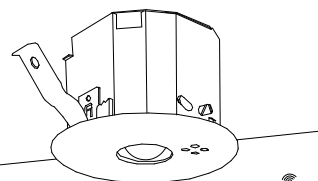


|     |           |    |
|-----|-----------|----|
| F20 | IL20W ×1台 | 撤去 |
|-----|-----------|----|



風除室

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 非常灯専用型リモコン自己点検機能付 ×1台 | 新設 |
|-----------------------|----|



φ100低天井・小空間用(〜3m)、30分間タイプ  
LED内蔵・非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯  
非常灯評定番号: LAL E-004  
レンズ: ガラス、カバー: 鋼板(クールホワイトつや消し仕上)  
電圧: 100~242V、蓄電池: ニッケル水素電池  
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付  
充電モニター(緑) 附属品、リモコン: FSK90910K

公共型番 K1-LRS11-1

※記

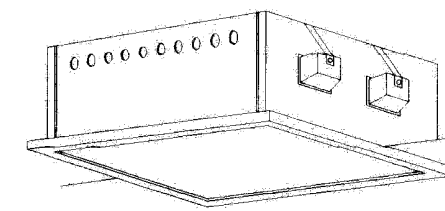
1) 図中の特記なき配管配線は下記に依る。

|          |            |                   |       |
|----------|------------|-------------------|-------|
| 1.2      | 1.2×2 (16) | 2.0×2             | (16)  |
| 1.6×2    | (16)       | 2.0×3             | (16)  |
| 1.6×3    | (16)       | 2.0×4             | (16)  |
| 1.6×4    | (16)       | 2.0               | (22)  |
| 1.6×5    | (16)       | 2.0×5             | (22)  |
|          |            | 2.0×6             | (22)  |
|          |            | 2.0×7             | (22)  |
| WF1.6-2C | (天井内)      | WF2.0-2C          | (天井内) |
| WF1.6-3C | (天井内)      | WF2.0-3C          | (天井内) |
| WF1.6-4C | (天井内)      | WF2.0-4C          | (天井内) |
|          |            | WF2.0-2C+WF2.0-3C | (天井内) |

|   |            |   |                 |
|---|------------|---|-----------------|
| ⑧ | 2.0×2      | ⑧ | 2.0×2           |
| ⑨ | 2.0×5      | ⑨ | 2.0×2           |
| ⑩ | 2.0×3 (51) | ⑩ | 2.0×2 (22)      |
| ⑪ | 2.0×5      | ⑪ | 2.0×2 (22)      |
| ⑫ | 2.0×5      | ⑫ | 2.0×4           |
| ⑬ | 2.0×2      | ⑬ | リモコン 1.2×4 (22) |
| ⑭ | 2.0×2      |   |                 |
| ⑮ | 2.0×2      |   |                 |
| ⑯ | 2.0×2      |   |                 |
| ⑰ | 2.0×2      |   |                 |
| ⑱ | 2.0×2      |   |                 |
| ⑲ | 2.0×2      |   |                 |

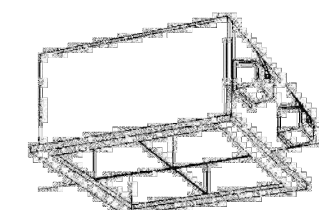
既存照明器具撤去 LED照明器具新設 8台  
既存非常用照明器具撤去 LED非常用照明器具新設 1台  
LED照明器具新設取付時天井アルミPL (t=3mm) 加工新設  
調光スイッチ新設 2個  
※配管配線は既存利用とする

|     |                      |    |
|-----|----------------------|----|
| Q28 | FL28W-2(軒下用 防雨型) ×4台 | 撤去 |
|-----|----------------------|----|



ポーチ

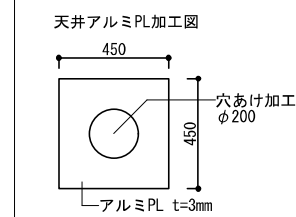
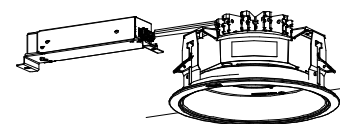
|     |             |    |
|-----|-------------|----|
| N27 | FL27W-2 ×4台 | 撤去 |
|-----|-------------|----|



風除室、廊下

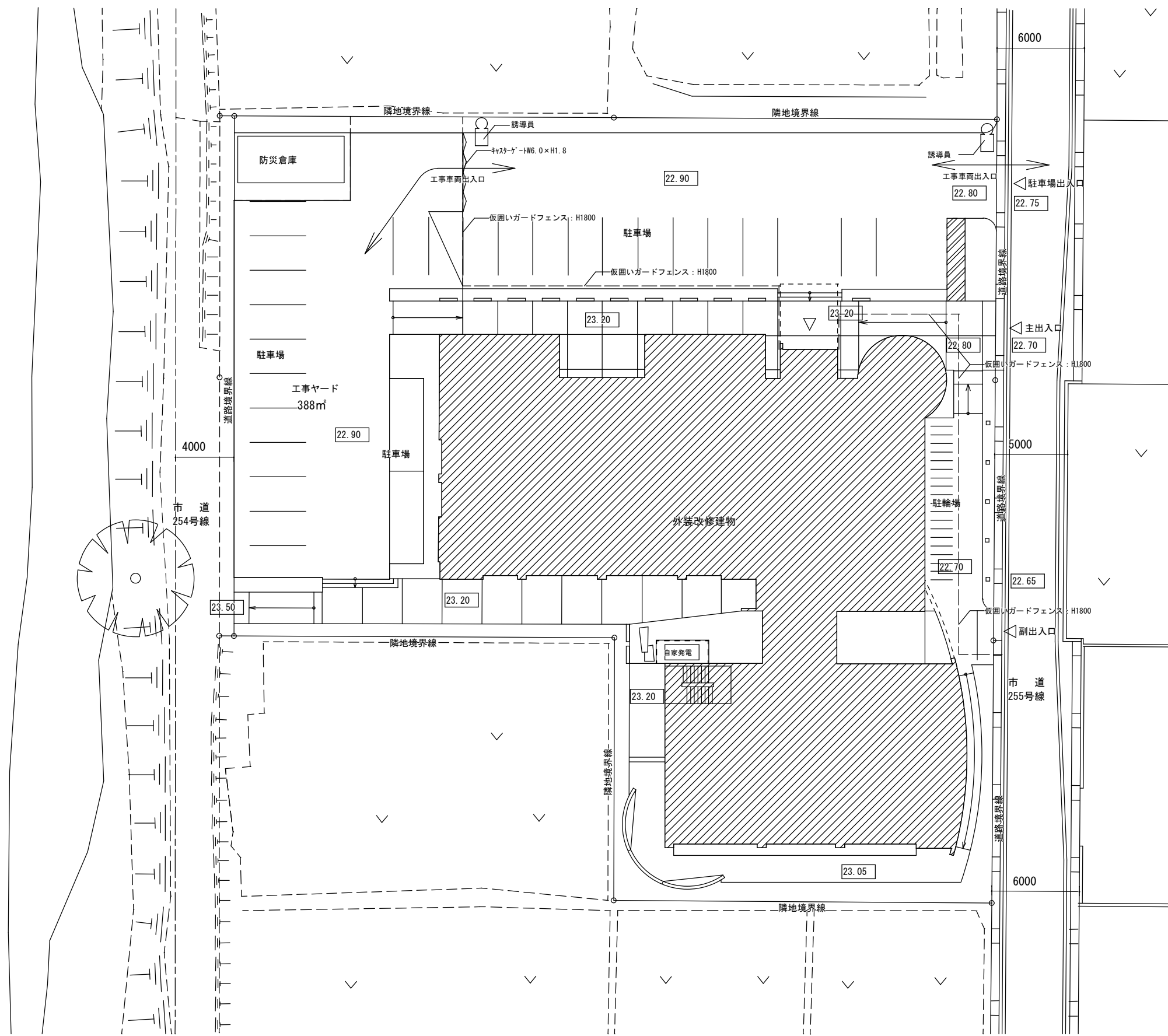
|                    |    |
|--------------------|----|
| 軒下用ダウンライト 350形 ×8台 | 新設 |
|--------------------|----|

器具姿図



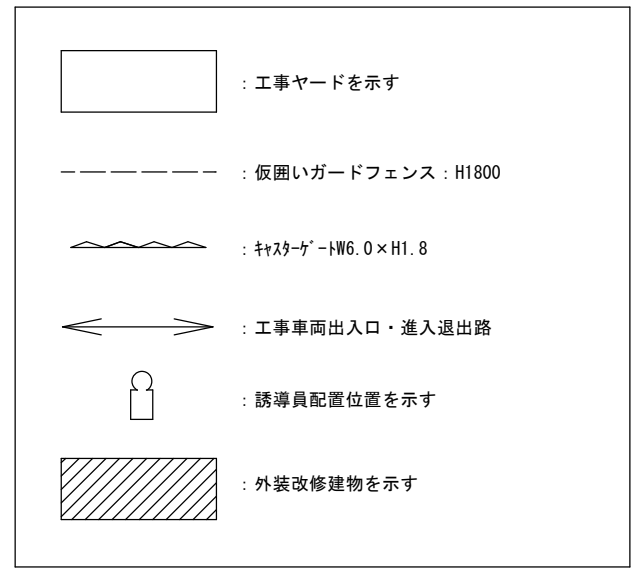
LED<ファンコア(ひと粒)>タイプ、電源ユニット内蔵、軒下用(防雨型)  
一般タイプ、調光可能範囲(約1%~100%)、光源遮光角15度、広角タイプ  
光束維持時間: 60000時間(光束維持率80%)、4000K、Ra85  
光束光束: 3690lm、消費電力: 30.7W、電圧: 100~242V  
枠: 鋼板(ホワイトつや消し仕上)  
反射板(上部): プラスチック(ホワイト)、パネル: アクリル(透明)  
保護等級: 軒下部: IP43、天井裏部: IP20、埋込穴φ200

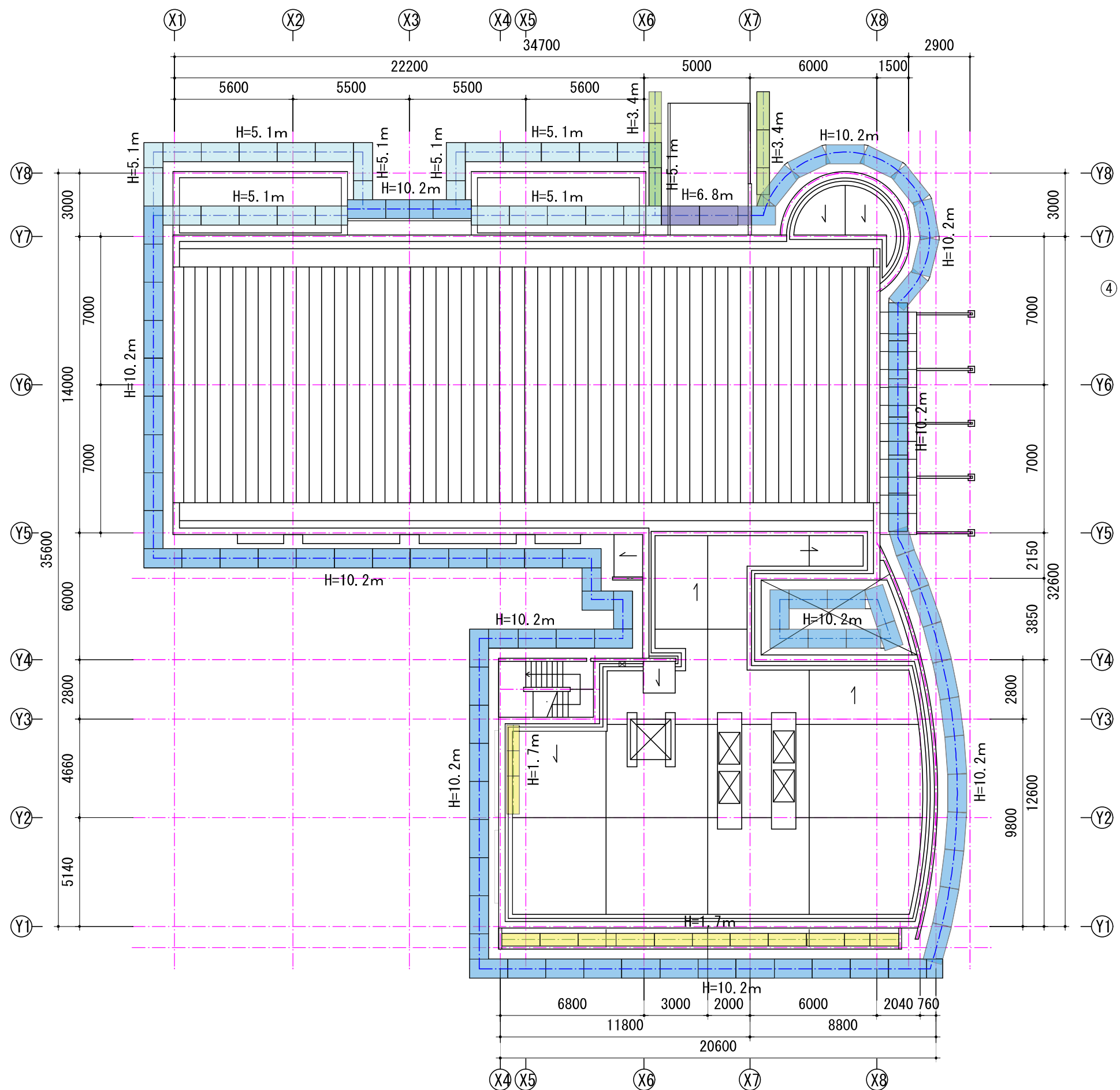
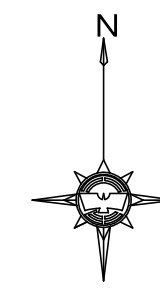
パナソニック ダウンライトXNW3580WWLJ9



仮設計画図

仮設計画凡例





外部足場凡例

|  |        |           |
|--|--------|-----------|
|  | : 900巾 | H = 10.2m |
|  | : 900巾 | H = 6.8m  |
|  | : 900巾 | H = 5.1m  |
|  | : 600巾 | H = 5.1m  |
|  | : 600巾 | H = 3.4m  |
|  | : 600巾 | H = 1.7m  |